

東北地方における中世城館関係史料集成 宮城県 編

著者	竹井 英文
雑誌名	東北学院大学論集．歴史と文化
号	63
ページ	19-100
発行年	2021-03-19
URL	http://id.nii.ac.jp/1204/00024411/

東北地方における中世城館関係史料集成

—— 宮城県編 ——

竹 井 英 文

本稿は、科学研究費補助金・若手研究（B）「東北地方における中世城館関係史料の基礎的研究」（研究代表者：竹井英文。2016 年度～2018 年度）の研究成果の一部である。本研究は、東北地方の中世城館に関する文献史料を網羅的に収集・分析し、各城館の年代・築城主体・機能などの基礎的な情報を、全国に向けて発信することを主な目的としている。

これまで、その研究成果の一部を「東北地方における中世城館関係史料集成—青森県・岩手県編—」（『東北学院大学論集 歴史と文化』第 57 号、2018 年）、「南北朝期東北地方の城館関係史料集成」（同第 59 号、2019 年）、「東北地方における中世城館関係史料集成—秋田県・山形県編—」（同第 61 号、2020 年）として発表してきた。本稿は、その続きとして、宮城県における中世城館関係史料を集成したものである。

本研究の趣旨は、前稿「東北地方における中世城館関係史料集成—青森県・岩手県編—」に記したとおりである。データベース作成上の注意点についても、基本的に同様であるので、そちらをご参照願いたい。特に注意されたい点をいくつか挙げる。収集対象時期については、平安・鎌倉期は除外し、南北朝期から近世初期（寛永年間を下限）を範囲としている。収集方針としては、城館の存在そのものを示す史料が当然基本だが、なるべく幅広く収集し、参考として収めてもよいと判断した史料（たとえば、城そのものというよりも地名・人名として登場するもの、廃城後と思われる時期に地名が登場ものなど）も、少なからず入れている。そのため、明確で客観的な判断基準がないといわざるをえない。

本稿も、基本的に古文書のみを対象としている（「奥州余目記録」など一部は入れた）。宮城県に関わる重要な古記録である『伊達天正日記』ほか伊達氏関係の記録類、近世初頭の「戦功覚書」類、金石文などは今回も除外した。これらについては、他県のもものと合わせて別の機会に古記録編としてまとめる予定である。

使用した史料集について述べたい。南北朝期については、前稿「南北朝期東北地方の城館関係史料集成」の成果を基本的には流用し（一部修正、追加）、『南北朝遺文 東北編』を出典としている。それ以降については、『仙台市史』資料編 1 古代中世、『仙台市史 伊達政宗文書』、『大日本古文書 伊達家文書』を軸とし、県内主要自治体史を参照した。「伊達正統世次考」については、『梁川町史』5 を軸とした。近世初期については、『仙台藩重臣 石母田家文書』を多用した。出典については、基本的には主要なもののみ記入している。前稿もそうだが、掲載されているすべての史料集を記入しているわけではない。

各史料集の名称は、適宜省略して記した。略称は以下の通りである。

- ・『南東』…『南北朝遺文 東北編』
- ・『岩中』…『岩手県中世文書』（上・中・下）
- ・『岩戦』…『岩手県戦国期文書』（1、2）
- ・『宮』…『宮城県史』30 資料篇7 史料集1
- ・『仙伊』…『仙台市史 伊達政宗文書』（資料編10～13）
- ・『仙伊』補遺…伊達政宗文書補遺（『市史せんだい』各号所収）
- ・『仙中』…『仙台市史』資料編1 古代中世
- ・『仙近』…『仙台市史』資料編2 近世藩政
- ・『伊』…『大日本古文書 伊達家文書』
- ・『浅』…『大日本古文書 浅野家文書』
- ・『古』…『古川市史』第7巻 資料Ⅱ 古代・中世・近世1
- ・『石』…『石巻の歴史』第8巻 古代・中世編 資料編2
- ・『梁』…『梁川町史』5 古代・中世 資料編Ⅱ
- ・『相』…『相馬市史』4 資料編1 中世
- ・『福』…『福島県史』7 古代・中世資料 資料編2
- ・『桑』…『桑折町史』第5巻 資料編2 古代・中世・近世史料
- ・『石母田』…大塚徳郎編『仙台藩重臣 石母田家文書 史料編』
- ・その他は書名・論文名を記入。『仙臺市史』は旧市史

毎回の繰り返しになるが、本稿は筆者一人の作業により作成していることもあり、見落としや勘違い、ケアレスミスなどの問題が多々あるものと思われる。何かお気づきの際には、ぜひご指摘頂きたいと思う。追加・修正分については、今後補遺として公開していく予定である。内容の不十分さは否めず、あくまで暫定版といわざるをえないが、東北六県でこうした作業はほとんど行われていないため、今後の議論のたたき台になればとの思いで行っている。大方のご批判を仰ぐとともに、多くの方々にご活用頂き、東北六県における中世城館研究に寄与することができれば幸いである。

東北地方における中世城館関係史料集成 ― 宮城県編 ―

番号	城郭名	所在地	年代	西暦	文書名	所収史料名	内容	出典	備考
1-1	大森	石巻市	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達植宗書状」	伊達家文書	兼又大森・中島之事、 不動堂落居以来、彼地 楯籠候凶徒	『伊』134号。『石』 247号	
1-2	大森	石巻市	文禄5年1月吉 日	15960100	「葛西桃生郡大森 名寄帳」	伊達家文書	西館 弥左衛門	『宮』692号	「西館」=大森城か
1-3	大森	石巻市	(年未詳) 6月晦日		「葛西晴胤書状写」	『阿曾沼興廃記』所収 文書	翌廿日向大森要害、張 陣候処…要害責破、属 本意候	『石』284号	永禄・元亀期頃か
2	神取	石巻市	慶長17年9月 14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒 印状」	北海道開拓記念館所 蔵斉藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大 いぬ川原	『仙伊』1329号	
3-1	渋江	石巻市カ	建武5年9月4 日	13380904	「石塔義房軍勢催 促状」	石水博物館所蔵佐藤 文書	為渋江城凶徒対治、近 日可発向也	『南東』422号	
3-2	渋江	石巻市カ	暦応3年7月23 日	13400723	「石塔義房軍勢催 促状」	磐城相馬文書	渋江凶徒等、可寄来松 高之田有其聞	『南東』520号	
3-3	渋江	石巻市カ	康永2年8月21 日	13430821	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城相馬文書	為誅伐渋江凶徒、所発 向也	『南東』680号	
4	寺崎	石巻市	慶長17年9月 14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒 印状」	北海道開拓記念館所 蔵斉藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大 いぬ川原	『仙伊』1329号	
5	中島	石巻市	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達植宗書状」	伊達家文書	兼又大森・中島之事、 不動堂落居以来、彼地 楯籠候凶徒	『伊』134号。『石』 247号	
6	糠塚	石巻市	慶長17年9月 14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒 印状」	北海道開拓記念館所 蔵斉藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大 いぬ川原	『仙伊』1329号	
7-1	岩沼	岩沼市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	又者、北目・岩沼へ、 自是万端加下知候条	『仙伊』208号	
7-2	岩沼	岩沼市	(天正18年) 10月6日	15901006	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四	定其地を可罷通候間、 於其元可被相抱候	『仙伊』773号	「其地」=泉田重光 の居所=岩沼

7-3	岩沼	岩沼市	(天正19年) 2月9日	15910209	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	一揆大將於岩沼擲取之由	『仙伊』819号。『伊』585号	
7-4	岩沼	岩沼市	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状写」	『松岡本系支流並御先祖軍功勳功覚書』	国分 北目 まし田 岩沼 大かわら ミヤ	『仙伊』補遺190号	
7-5	岩沼	岩沼市	天正20年5月 21日	15920521	「石田宗朝起請文」	『引証記』十七	奥州名取南方岩沼ノ城石田豊前守居城拝領与在之	『仙中』編年562号	
7-6	岩沼	岩沼市	慶長6年8月11日	16010811	「伊達政宗伝馬黒印状」	永沢家文書	仙台 増田 岩沼	『仙伊』1155号	
7-7	岩沼	岩沼市	慶長15年1月 15日	16100115	「伊達政宗伝馬黒印状」	仙台市博物館所蔵片倉家文書	白石宮 大川原 船 迫 岩沼 増田 中田 仙台迄也	『仙伊』1293号	
7-8	岩沼	岩沼市	慶長17年6月1日	16120601	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	仙台ノ中田 増田 岩沼 舟迫 大かわら ミヤ	『仙伊』補遺206号	
7-9	岩沼	岩沼市	(寛永11年か寛永4年頃カ) 10月4日	16241004	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	岩沼ニ案内者一人為待可申候	『仙伊』3752号	
7-10	岩沼	岩沼市	(寛永2年) 12月11日	16251211	「奥山大学・石母田大膳連署書状写」	石母田家文書	岩沼馬町之儀…岩沼町前他国へ馬子罷出候様ニ…岩沼町相立候様ニ	『石母田』220号	
7-11	岩沼	岩沼市	(寛永2年) 12月11日	16251211	「奥山大学・石母田大膳連署書状写」	石母田家文書	岩沼町相立不申候間…岩沼相立候様ニ	『石母田』221号	
7-12	岩沼	岩沼市	(寛永3年カ) 5月4日	16260504	「大町駿河書状写」	石母田家文書	はや岩沼迄御越候由御留守居衆被申候付而	『石母田』249号	
7-13	岩沼	岩沼市	(寛永9年カ) 12月晦日	16321231	「茂庭良綱・奥山常良連署書状」	石母田家文書	白石大河原岩沼仙台ニ御宿一ヶ所ニ三ッ宛造作仕候	『石母田』446号	
7-14	岩沼	岩沼市	(年未詳) 10月14日		「亙理元安斎元宗書状」	伊達家文書	抑岩沼此方細事出来、好味之間と云	『伊』251号	
7-15	岩沼	岩沼市	(年未詳) 11月13日		「亙理元宗・重宗連署状」	伊達家文書	仍岩・当間之義付而…於岩不通候…於岩信用無之候事	『伊』252号	

8	蟻ヶ袋	大崎市	(天正18年) 2月20日	15900220	「伊達政宗書状写」	『引証記』十二	一ありか袋・坂もとより知行望之義候哉	『仙伊』622号	
9-1	岩手山	大崎市	(南北朝末期)		「奥州余日記録」	余日家文書	岩手さへより手勢三百余騎にてはせつき	『仙中』余日家文書16号	永正11年(1514)成立
9-2	岩出山	大崎市	(文明元年) 12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	石城引込、時々剋々打出御領内	『石』505号	「石城」=岩出山城か
9-3	岩出山	大崎市	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達植宗書状」	伊達家文書	高清水自落之間、向岩手沢可及進陣候、彼城中申合子細	『伊』134号	
9-4	岩出山	大崎市	(天文10年カ) 7月21日	15410721	「伊達植宗朱印状」	遠藤家所蔵文書	来月五日岩手山へ着陣、を六日二向新城可成行候	『古』301号	
9-5	岩出山	大崎市	(天文10年カ) 8月12日	15410812	「伊達晴宗書状」	個人蔵	廿日仁岩手山へ令着陣、向新城可及行候、	『古』302号	
9-6	岩出山	大崎市	(天正16年) 1月6日	15880106	「伊達政宗書状」	簗進氏所蔵文書	氏彈所・四鎌・三迫富沢三ヶ所へ、如何にも細及音信候キ	『仙伊』166号	
9-7	岩出山	大崎市	(天正16年) 5月17日	15880517	「最上義光書状写」	別集奥羽文書纂所収文書	大崎之儀、氏□一城ニ有之、種々令個望候	『古』418号	
9-8	岩出山	大崎市	(天正16年カ) 8月16日	15880816	「伊達政宗書状」	お茶の水図書館所蔵成實堂文庫	玄五子今其地ニ抑留之義、尤可然候	『仙伊』3552号	「其地」=宛所の氏家吉継の居所=岩出山か
9-9	岩出山	大崎市	(天正17年) 11月6日	15891106	「伊達政宗書状」	遠藤(廣)家文書	将又岩手沢其外彼一味中へ書状越候	『仙伊』541号	
9-10	岩出山	大崎市	(天正18年) 7月7日	15900707	「伊達政宗書状写」	『仙台古名家真蹟書画』	岩手山堅固之由候…彼地番伝一味中	『仙伊』723号	
9-11	岩出山	大崎市	(天正18年) 7月22日	15900722	「伊達政宗書状写」	『引証記』十三	岩手沢之警固、単ニ頼存候間	『仙伊』733号	
9-12	岩出山	大崎市	(天正19年) 6月19日	15910619	「伊達政宗書状」	『奥羽史学会会報』第巻号	則其地被明渡候、満足此事候	『仙伊』3600号	「其地」=氏家氏の居所=岩出山か
9-13	岩出山	大崎市	(天正19年) 9月10日	15910910	「徳川家康書状」	伊達家文書	近日者普請取紛、無音相過	『伊』618号	「普請」=岩出山城
9-14	岩出山	大崎市	(天正19年) 9月22日	15910922	「石田三成書状」	伊達家文書	随而当地家共、岩手沢之地へ可有御引之由尤候	『宮』676号	

9-15	岩出山	大崎市	(天正19年9月) 22日	15910922	「伊達政宗書状」	伊達家文書	明日者いはて山へあひ うつつ候間	『仙伊』860号	
9-16	岩出山	大崎市	(天正19年) 9月27日	15910927	「伊達政宗書状写」	『引証記』十六	当地岩手山居城ニ付而	『仙伊』861号	
9-17	岩出山	大崎市	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	涌谷伊達家消息	拙子当地在城之上者	『仙伊』877号	
9-18	岩出山	大崎市	(文祿1年) 1月4日	15920104	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	仍此五日ニ其地御立候 而、御上洛旨	『伊』636号	
9-19	岩出山	大崎市	(天正20年) 1月7日	15920107	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	いわて山五日ニ相た ち、六日ニハくろかわ にて、彼山おい候処ニ	『仙伊』905号	
9-20	岩出山	大崎市	(天正20年) 2月24日	15920224	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	いわて山へくたすへく 候	『仙伊』907号	
9-21	岩出山	大崎市	(文祿1年) 4月19日	15920419	「石母田景頼書状」	秋保家文書	岩手山ニ御着候哉	『仙中』編年560号	
9-22	岩出山	大崎市	天正20年10月 3日	15921003	「伊達政宗朱印制 札」	須田靖彦氏所蔵文書	岩出山留守番のもの共 へ…留守居のもの共へ	『仙伊』922号	
9-23	岩出山	大崎市	(文祿2年) 3月15日	15930315	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	扱又留主中静之義、任 入候	『仙伊』936号	岩出山か
9-24	岩出山	大崎市	(文祿2年) 3月15日	15930315	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	扱又留主中堅固之義、 宜任入迄候	『仙伊』937号	岩出山か
9-25	岩出山	大崎市	(文祿2年) 6月14日	15930614	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	国之留守居越候文	『仙伊』945号	岩出山か
9-26	岩出山	大崎市	(文祿2年) 7月21日	15930721	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	はるはるの留守ニ心尽 し共、令察候	『仙伊』946号	岩出山か
9-27	岩出山	大崎市	(文祿3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	無際限留守中、□事機 遭苦勞之儀	『仙伊』987号	岩出山か
9-28	岩出山	大崎市	(文祿3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	長々留主中、方々機遣 之義、察入候	『仙伊』988号	岩出山か
9-29	岩出山	大崎市	(文祿3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	無際限留守中二候へ ハ、毎物苦勞之義、察 入候	『仙伊』989号	岩出山か
9-30	岩出山	大崎市	(文祿3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	留主中無際限候間、 方々苦勞共察入候	『仙伊』990号	岩出山か

9-31	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	長々留守中、万々機遣 察入候	『仙伊』991号	岩出山か
9-32	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	扨々無際限留守中二候 へハ	『仙伊』992号	岩出山か
9-33	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	永々留守中候間	『仙伊』993号	岩出山か
9-34	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状写」	『治家記録』附録三	留守中無際限候間	『仙伊』994号	岩出山か
9-35	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状」	『伝記史料』	留守中無際限之諸事	『仙伊』995号	岩出山か
9-36	岩出山	大崎市	(文禄3年) 11月28日	15941128	「伊達政宗書状」	橘内望光氏所蔵文書	長々留守中、万々苦勞 之儀、察入候	『仙伊』3626号	岩出山か
9-37	岩出山	大崎市	(文禄3年) 4月18日	15940418	「伊達政宗書状写」	『治家記録』附録三	留守中靜謐之由、満足 迄候	『仙伊』973号	岩出山か
9-38	岩出山	大崎市	(文禄4年) 3月25日	15950325	「伊達政宗書状」	個人蔵	誠無際限留守中、苦勞 共察入候	『仙伊』1001号	岩出山か
9-39	岩出山	大崎市	(文禄4年) 3月25日	15950325	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	誠無際限留守中、苦勞 共察入候	『仙伊』1004号	岩出山か
9-40	岩出山	大崎市	(文禄4年) 3月25日	15950325	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	誠無際限留守中、苦勞 共察入候	『仙伊』1005号	岩出山か
9-41	岩出山	大崎市	(文禄4年) 3月25日	15950325	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	誠無際限留守中、苦勞 共察入候	『仙伊』1006号	岩出山か
9-42	岩出山	大崎市	(文禄4年) 7月16日	15950716	「伊達政宗書状」	『過眼墨宝選集』1	昨日十五日、大崎へ参 着仕候	『仙伊』1007号	岩出山か
9-43	岩出山	大崎市	(文禄4年) 7月29日	15950729	「伊達政宗書状写」	『引証記』十八	大崎不罷出、白河より 彈正様御供仕	『仙伊』1009号	岩出山か
9-44	岩出山	大崎市	慶長4年5月13 日	15990513	「川村孫兵衛宿送 判紙写」	大籠首藤文書	岩出山御用鉄可相渡候	『岩中』下、167号	要検討
9-45	岩出山	大崎市	慶長4年5月27 日	15990527	「川村孫兵衛宿送 判紙写」	大籠首藤文書	岩出山御用鉄、狼河原 通可被相送候	『岩中』下、168号	要検討
9-46	岩出山	大崎市	慶長5年6月4 日	16000604	「伊達政宗黒印状 写」	『引証記』二十一	かち十三人岩手山二而 詰	『仙伊』1051号	

9-47	岩出山	大崎市	(慶長5年) 10月7日	16001007	「小宰相消息」	留守家文書	いわれて山くち御るす中の御ようしん	『仙中』留守家文書 77号	
9-48	岩出山	大崎市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以上	『仙伊』1105号	
9-49	岩出山	大崎市	(慶長6年) 9月21日	16010921	「伊達政宗書状」	天理図書館所蔵伊達家文書	岩出山ろ下之人衆指遣 申候へハ	『仙伊』1169号	
9-50	岩出山	大崎市	(慶長13・14年 カ) 6月14日	16080614	「伊達政宗書状」	岩出山伊達家文書	今日岩出山ろ日付に御 越候由	『仙伊』1801号	
9-51	岩出山	大崎市	(慶長18年頃) 11日	16130011	「伊達政宗消息」	新潟県立文書館所蔵文書	岩手山ろめしよせ候へ とて	『仙伊』1830号	
9-52	岩出山	大崎市	(慶長20年) 5月8日	16150508	「伊達政宗書状写」	鈴木(格)家文書	摂津守為始、黒川・岩 出山其外へも可為申聞 候	『仙伊』1648号	
9-53	岩出山	大崎市	(寛永7年カ)	16300000	「境目出入書物」	石母田家文書	大和守機岩出山にて御 さはきノ時	『石母田』390号	
9-54	岩出山	大崎市	寛永11年3月 27日	16340327	「御触承知連名状」	石母田家文書	岩出山におり被申候	『仙近』23号	
9-55	岩出山	大崎市	(年未詳) 10月18日		「伊達政宗書状写」	『中島家記録』	岩手山へも不取 移候 て、其上三河守へ之奉 公降も	『仙伊』3795号	
10	小野田	大崎市	(元和4年) 7月28日	16180728	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十七	鯨無之旨小野田江も不 出候由	『仙伊』1992号	
11	小野	大崎市	(文明元年) 12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文 書	為流失棹風情、内崎江 御落候	『石』505号	内崎=小野城
12	小袋	大崎市	(天正18年) 4月21日	15900421	「伊達政宗書状」	遠藤(廣)家文書	次小袋之義、相達候哉	『仙伊』675号	兵庫館と関係か
13	坂本	大崎市	(天正18年) 2月20日	15900220	「伊達政宗書状写」	『引証記』十二	一ありか袋・坂もとよ り知行望之義候哉	『仙伊』622号	
14	沢田	大崎市	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余日記録」	余目家文書	吉良殿ハこま崎ニ控給 ふ、畠山殿、長岡郡沢 田要害へ打入給ふ	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立

15	卅番神	大崎市	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	すてこ長世保州番神ニ 築館給ふ、従大崎勢鉢 森ニ取陣	『仙中』余目家文書 16号	永正11年 成立
16	三丁目	大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	去年観応ニ為名□□陣 □玉造郡三丁目被□陣 之間	『南東』1135号	
17	地藏堂山	大崎市	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	大崎より打出、羽黒堂 山、長岡之地蔵堂山に 陣を取給ふ	『仙中』余目家文書 16号	永正11年 成立
18	百々	大崎市	(天正19年) 6月18日	15910618	「浅野長吉書状」	伊達家文書	江田と申者事、大崎内 百々と申所之者にて候	『伊』596号	
19	鳥島	大崎市	(天正17年) 11月17日	15891117	「伊達政宗書状」	和霊神社文書	仍鳥島之義、覚外此事 二候	『仙伊』547号	
20	長尾	大崎市	(南北朝末期)		「奥州余目記録」	余目家文書	長世保長尾郷八ひろく きと申所ニ取陣	『仙中』余目家文書 16号	永正11年 成立
21	長崎	大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	遠田郡長崎被召陣処	『南東』1135号	
22-1	中目	大崎市	(天正16年) 1月6日	15880106	「伊達政宗書状」	簗進氏所蔵文書	奴々不動堂・中目へも 惣衛門尉下候刻	『仙伊』166号	
22-2	中目	大崎市	(天正17年) 3月7日	15890307	「伊達政宗書状写」	『引証記』八	仍中目家中…中目所よ り其元及内儀旨候款	『仙伊』389号	
23-1	新沼	大崎市	(天正16年) 1月27日	15880127	「黒川晴氏書状」	細川家文書	今度於新沼高森被及難 義候処、貴殿役地へ被 相越	『仙中』編年426号	
23-2	新沼	大崎市	(天正16年) 2月3日	15880203	「大崎義隆感状写」	鶏肋編所収文書	然者自新沼之城落散ニ 候為押	『古』387号	
23-3	新沼	大崎市	(天正16年) 2月7日	15880207	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	物人衆新沼之地へ引入 候事	『仙伊』186号	
23-4	新沼	大崎市	(天正16年) 2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	桑折文書	号新沼之地中途へ引入	『仙伊』188号	
23-5	新沼	大崎市	(天正16年) 2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	『引証記』三	号新沼之地中途へ引入	『仙伊』189号	
23-6	新沼	大崎市	(天正16年) 2月14日	15880214	「伊達政宗書状」	高橋靖夫氏所蔵文書	大崎新沼へ氏家自身打 越	『仙伊』191号	

23-7	新沼	大崎市	(天正16年) 2月14日	15880214	「伊達政宗書状」	伊達家文書	大崎新沼へ氏家自身打越	『仙伊』192号	
23-8	新沼	大崎市	(天正16年) 2月16日	15880216	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	扱々此度新沼之地へ各々引入候事	『仙伊』194号	
23-9	新沼	大崎市	(天正16年) 2月16日	15880216	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	新沼之地ニ引入候面々	『仙伊』195号	
23-10	新沼	大崎市	(天正16年) 2月16日	15880216	「伊達政宗書状」	『引証記』三	新沼之地ニ引入候面々	『仙伊』196号	
23-11	新沼	大崎市	(天正16年) 2月21日	15880221	「伊達政宗書状」	登米懷古館所蔵登米伊達家文書	新沼城中倭粮、来月半訖者	『仙伊』199号	
23-12	新沼	大崎市	(天正16年) 2月21日	15880221	「伊達政宗書状写」	『片倉代々記』二	ろうちやうよりかへり候もの、さうたんニハ	『仙伊』200号	「籠城」=新沼
23-13	新沼	大崎市	(天正16年) 2月24日	15880224	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	大崎号新沼之地、当方人衆數輩相籠候…新沼之地後詰之兵儀	『仙伊』203号	
23-14	新沼	大崎市	(天正16年) 2月28日	15880228	「伊達政宗書状」	針生重次郎氏所蔵片倉家文書	にいぬまここもり候めん	『仙伊』205号	
23-15	新沼	大崎市	(天正16年) 2月28日	15880228	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	各籠城引除候狀、身命無何事候…諷々籠城之内	『仙伊』206号	「籠城」=新沼
23-16	新沼	大崎市	(天正16年) 2月28日	15880228	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	各籠城引除候狀、何篇旁身命無何事満足候、諷々籠城之内	『仙伊』207号	「籠城」=新沼
23-17	新沼	大崎市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	仍新沼籠城之衆、向ニ懸望	『仙伊』208号	
23-18	新沼	大崎市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	桑折文書	新沼落居之上、早々被打掃候	『仙伊』209号	
23-19	新沼	大崎市	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状」	個人蔵	仍今度新沼仕合始終共	『仙伊』210号	
23-20	新沼	大崎市	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状」	遠藤(廣)家文書	籠城之刻、南口・最上口ニ何共機遣候条…身命無相違出城	『仙伊』211号	

23-21	新沼	大崎市	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	其上新沼ニ各引籠候内 …無相違出城…籠城之 内	『仙伊』212号	
23-22	新沼	大崎市	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状」	登米櫛古館所蔵登米 伊達家文書	新沼出城之面々、内意 共候	『仙伊』213号	
23-23	新沼	大崎市	(天正16年) 3月8日	15880308	「伊達政宗書状」	亘理伊達家文書	又新沼より出城之面々 も	『仙伊』216号	
23-24	新沼	大崎市	(天正16年) 4月21日	15880421	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』四	新沼仕合ノ義モ、最上 ヨリノ助成故ナリ	『仙伊』参考3号	
24	羽黒堂山	大崎市	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	大崎より打出、羽黒堂 山、長岡之地蔵堂山に 陣を取給ふ	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立
25-1	古川	大崎市	(天文5年) 6月19日	15360619	「伊達種宗書状写」	大内源太右衛門所蔵 文書	今度古河へ出陣ニ付… 古河父子弟三人初大勢 切腹	『奥羽史学会会報』第 貳号、「史料及目録」 一頁	
25-2	古川	大崎市	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達種宗書状」	伊達家文書	抑去十九古河要害外構 攻破	『伊』134号	
25-3	古川	大崎市	(天正17年) 3月7日	15890307	「伊達政宗書状写」	『引証記』八	古川家風之者討候哉	『仙伊』389号	
25-4	古川	大崎市	(天正18年) 11月3日	15901103	「伊達政宗書状」	湯目家文書	一、ふる川ニこもり候 かみしゆ、大さきしゆ のしう人	『仙伊』779号	
25-5	古川	大崎市	(天正19年) 11月9日	15911109	「浅野正勝書状」	伊達家文書	古河在地る申儀、尤可 然候…古川息女えん儀	『伊』628号	
25-6	古川	大崎市	(文禄1年～3 年)	15920000	「伊達政宗消息」	亘理家文書	ふる川近辺ニ上々の所 候間	『仙伊』1699号	
25-7	古川	大崎市	(元和6年) 9月28日	16200928	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	来月者中新田・古川辺 へ泊野ニ可出候	『仙伊』2239号	
25-8	古川	大崎市	(年未詳) 10月7日		「伊達種宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之八下	次郎因茲置警固於古河	『古』300号。『梁』 541頁	
26-1	松山	大崎市	文明5年9月16 日	14730916	「願文」	潮崎稜威主文書	奥州長世保松山住 遠 藤綱宗(花押)	『古』262号	
26-2	松山	大崎市	文明13年5月 10日	14810510	「旦那亮券」	潮崎稜威主文書	在所者奥州松山之遠藤 殿之御拝領	『古』268号	

26-3	松山	大崎市	永正4年7月8日	15070708	「願文」	潮崎稜威主文書	奥州伊達之内松山 遠藤中務大輔重宗（花押）	『古』276号	
26-4	松山	大崎市	(天正16年)2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	桑折文書	自牒、松山迄も可被越候歟	『仙伊』188号	
26-5	松山	大崎市	(天正16年)2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	『引証記』三	自牒、松山迄も可被越候哉	『仙伊』189号	
26-6	松山	大崎市	(天正16年)2月22日	15880222	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	伊肥事者松山江相通候坎	『仙伊』202号	
26-7	松山	大崎市	(天正16年)2月28日	15880228	「伊達政宗書状」	針生寅次郎氏所蔵片倉家文書	松山・大まつさハ・たかきももちかね候て…松山へは、ゑんとううちいり	『仙伊』205号	
26-8	松山	大崎市	(天正17年)3月7日	15890307	「伊達政宗書状写」	『引証記』八	然ハ自松山之書札具披見喜悦候	『仙伊』388号	
26-9	松山	大崎市	(天正17年)3月7日	15890307	「伊達政宗書状写」	『引証記』八	氏彈其地ニ無相違打越	『仙伊』389号	「其地」= 遠藤出羽守の居所 = 松山
26-10	松山	大崎市	(天正17年)4月20日	15890420	「伊達政宗書状写」	『引証記』八	松山遠藤ヲいたし候へく候	『仙伊』410号	
26-11	松山	大崎市	(天正17年)11月6日	15891106	「伊達政宗書状」	遠藤（廣）家文書	自其元可及其副候	『仙伊』541号	「其元」= 松山
26-12	松山	大崎市	(天正18年)	15900000	「伊達政宗内覚書状」	伊達家文書	号松山之地罷移之事	『仙伊』797号。『伊』557号	
26-13	松山	大崎市	(天正18年)2月20日	15900220	「伊達政宗書状写」	『引証記』十二	一松山より雪齋請下知候ハて事切…此上も松山口雪齋分別より	『仙伊』622号	
26-14	松山	大崎市	(天正18年)2月26日	15900226	「伊達政宗書状」	登米伊達氏文書	松山境目も近日無何事候哉	『仙伊』631号	
26-15	松山	大崎市	(天正18年)4月14日	15900414	「伊達政宗書状」	八槻神社文書	松山口其外堅固之御扱任入候	『仙伊』668号	
26-16	松山	大崎市	(天正18年)4月21日	15900421	「伊達政宗書状」	遠藤（廣）家文書	其地無油斷心得、千言万句候	『仙伊』675号	
26-17	松山	大崎市	(天正19年)8月20日	15910820	「伊達政宗書状写」	東京大学文学部日本史研究室寄託「石井進氏蒐集史料」	各宿老中円居衆者、皆以松山江陳替候、	『仙伊』補遺191号	

26-18	松山	大崎市	(天正19年) 11月9日	15911109	「浅野正勝書状」	伊達家文書	則松山遠藤息、古川息、女えん儀、早々被申合	『伊』628号	
26-19	松山	大崎市	(寛永9年か11年頃) 2日	16320002	「伊達政宗書状写」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	茂庭周防二預、松山二置、人と商人の	『仙伊』3478号	
26-20	松山	大崎市	寛永9年10月	16321000	「石母田大膳・奥山大学助運署申上状」	石母田家文書	同村正右衛門貴殿松山二而穿鑿被申候	『石母田』444号	
27	真山	大崎市	文禄4年1月23日	15950123	「伊達政宗伝馬黒印状」	佐藤家文書	真山 柳目 宮野 が 人なり 中村	『仙伊』998号	
28-1	宮沢	大崎市	(天正19年) 6月1日	15910601	「伊達政宗書状」	高城家文書	仍宮沢之城主岩崎讃岐守…彼地ニ相籠…宮沢之地可相除候状	『仙伊』835号	
28-2	宮沢	大崎市	文禄3年9月24日	15940924	「伊達政宗過所黒印状」	永沢家文書	みやさハ 高清水 さぬま にしこほり おいぬかから すり沢	『仙伊』984号	
28-3	宮沢	大崎市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以上	『仙伊』1105号	
28-4	宮沢	大崎市	(慶長6年) 10月23日	16011023	「伊達政宗書状写」	『治家記録』二十一	先其元ニ、寺家ニ而モ、又在家ニテモ	『仙伊』1172号	「其元」= 後藤信康の居所 = 宮沢か
29-1	名生	大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	去年観応ニ為名□□□□玉造郡三丁目被□陣之間	『南東』1135号	名生城か
29-2	名生	大崎市	(天正11年カ) 10月2日	15831002	「大崎義隆書状」	下飯坂文書	当三日名生在城相移候	『宮』690号。『古』367号	
29-3	名生	大崎市	(天正14年カ) 8月8日	15860808	「氏家隆継書状写」	新編会津風土記所収文書	然而頃日、よしたか左城、号名生地へ被移候	『古』373号	
29-4	名生	大崎市	(天正18年) 4月6日	15900406	「伊達政宗書状写」	所蔵者不明	就中於頃日湯山・名生一統之田、簡用迄候	『仙伊』3578号	
29-5	名生	大崎市	(天正18年11月～12月)	15901100	「伊達政宗覚書」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	一、名生之地へ調義之時	『仙伊』796号。『伊』556号	
29-6	名生	大崎市	(天正18年) 11月20日	15901120	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	一、当地一段可然城候間…書請丈夫ニ申付候事	『伊』543号	「当地」= 名生城

29-7	名生	大崎市	(天正18年) 11月29日	15901129	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	明日定而当地江可被相 越候	『伊』552号	「当地」=名生か
29-8	名生	大崎市	(天正18年) 12月12日	15901212	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四	其後ミやうのやうたひ 無心元候	『仙伊』794号	
29-9	名生	大崎市	(天正18年) 12月29日	15901229	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四	扱々忠三郎殿出城、何 とも遅々候哉	『仙伊』795号	「出城」=名生
29-10	名生	大崎市	(天正19年) 1月11日	15910111	「伊達政宗書状」	渋谷和邦氏所蔵文書	仍、其地ニ久々在留、 大義	『仙伊』補遺141号	「其地」=名生城
29-11	名生	大崎市	(天正19年) 1月13日	15910113	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	名生之地へ打越、可致 警固候	『仙伊』3592号	
29-12	名生	大崎市	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	必々登米・名生之番、 可為窮屈候	『仙伊』823号	
29-13	名生	大崎市	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	追而、名生城・登米番 返々不可有油断候	『仙伊』824号	
29-14	名生	大崎市	(天正19年) 3月13日	15910313	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	扱々其身名生ノ地、 永々在番太義迄候	『仙伊』825号	
29-15	名生	大崎市	(天正19年) 6月1日	15910601	「伊達政宗書状」	高城文書	此両人在番之内ニ無之 候共、何之番衆にも此 心得尤候	『仙伊』835号	「在番」=名生城か 寺地城か
30	師山	大崎市	(貞和5年カ)	13490000	「奥州余日記録」	余目家文書	其より河内志田郡師山 へ御つき有しより	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立
31	柳目	大崎市	文祿4年1月23 日	15950123	「伊達政宗伝馬黒 印状」	佐藤文書	真山 柳目 宮野 が んなり 中村	『仙伊』998号	
32	湯山	大崎市	(天正18年) 4月6日	15900406	「伊達政宗書状写」	所蔵者不明	就中於頃日湯山・名生 一統之由、簡用迄候	『仙伊』3578号	
33-1	米倉	大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	次今年壬二月自米倉城 御出之簡	『南東』1135号	薄衣城(岩手県一 関市)説も
33-2	米倉	大崎市	正平7年3月25 日	13520325	「和賀義勝代野田 盛重着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵宛柳文書	右今年閏二月十日、為 米倉城後迫罷向之処	『南東』1133号	薄衣城(岩手県一 関市)説も
34	某城	大崎市	(天正16年) 2月5日	15880205	「伊達政宗書状」	志賀横太郎氏所蔵文 書	氏一味之衆十八館、其 外五ヶ所、当方属膝下 二候	『仙伊』184号	

35	某城	大崎市	(天正16年) 2月5日	15880205	「伊達政宗書状写」	『別集奥羽文書纂』	氏一味之衆十八館、其外五ヶ所、当方属藤下二候	『仙伊』185号	
36	某城	大崎市	(天正16年) 7月2日	15880702	「最上義光書状」	室岡正雄氏旧蔵文書	一年其地へ御扶助を相受之由申候間	『古』423号	
37	某城	大崎市か	(年未詳) 7月29日		「最上義光書状」	鍋田家文書	併境目ニ番衆被仰付之由	『古』371号	
38-1	大窪	大郷町	(天正15年) 11月4日	15871104	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	其元境之事候間	『仙伊』150号	「其元」=宮沢氏の居所=大窪か
38-2	大窪	大郷町	(天正16年) 2月28日	15880228	「伊達政宗書状」	針生重次郎氏所蔵片倉家文書	松山・大まつさハ・たかきももちかね候て、おのおのミヤきへとり	『仙伊』205号	「大松沢」=大窪城か
38-3	大窪	大郷町	(天正16年) 5月11日	15880511	「伊達政宗書状取意文」	『治家記録』四	勿論其地油断ナキ心得肝要	『仙伊』参考6号	「其地」=大松沢の大窪か
38-4	大窪	大郷町	(天文17年) 1月18日	15480118	「留守景宗書状取意文」	『伊達正統世次考』九下	首大松沢講和	『仙中』編年316号	
39-1	大谷	大郷町	(永享年間カ)	14290000	「奥州余目記録」	余目家文書	大谷保ニ其比城くハクなし、さと在所まで二候を	『仙中』余目家文書16号	永正11年(1514)成立
39-2	大谷	大郷町	(天文12年) 5月2日	15430502	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	葛西三郎殿、見合力於補宗出陣于大谷	『古』308号。『石』262号。『梁』551頁	
39-3	大谷	大郷町	天正3年4月8日	15750408	「留守政景宛行状写」	大島正隆採訪文書	此度大谷之者共、其口一反行之所ニ	『仙中』編年371号	
40-1	大衡	大衡村	(天正15年カ) 8月14日	15870814	「黒川晴氏書状」	細川芳久氏所蔵文書	大衡事ハ兼而気色故、定而罷成間布候得共	『大和町史』上巻487頁	
40-2	大衡	大衡村	天正18年9月22日	15900922	「黒川之郡西大平校地帳」	伊達家文書	ふるたて 下 四反三畝、六百四十五文 ふるたて おわり	『宮』691号	
41-1	角田	角田市	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	急度申啓、角田以来其地様体奈何	『梁』566頁	
41-2	角田	角田市	(永禄7年カ) 11月24日	15641124	「岩城親隆書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之十下	抑輝宗見自政田手式部大輔在城	『梁』601頁	

41-3	角田	角田市	(永禄8年カ) 6月3日	15650603	「二階堂盛義書状」	伊達家文書	仍而角田無事付而、晴 宗石母田へ中途之由	『伊』 239号	
41-4	角田	角田市	(天正9年) 4月18日	15810418	「金上盛満書状写」	遠藤家文書	就之角田二御在馬之由	『相』 編 500号	
41-5	角田	角田市	(慶長5年) 9月17日	16000917	「伊達政宗消息写」	『引証記』 十九	かく田の人そく、まつ まつかり申ましく候	『仙伊』 1067号	
41-6	角田	角田市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「伊達政宗消息写」	『引証記』 十九	角田へ申へく候…角田 へんかへり候ハ、	『仙伊』 1068号	
41-7	角田	角田市	(慶長5年) 11月13日	16001113	「伊達政宗消息写」	『引証記』 二十	高老・角田・こさいい と申あわせ	『仙伊』 1099号	
41-8	角田	角田市	(寛永5年カ 7年カ) 9月2日	16280902	「伊達政宗書状」	中村文書	麥喰者、従角田・日理 一両度来候得共	『仙伊』 3446号	
41-9	角田	角田市	寛永17年4月 晦日	16400431	「曲木修理ほか連 署状写」	『石川氏一千年史』 所 収	桜村千寿堂協より本郷 町橋場迄	『修訂版 石川氏一 千年史』 203頁	
42	金津	角田市	(天正17年) 5月1日	15890501	「伊達政宗書状」	伊達家文書	此由日理・金津・圓森・ 小齋五六ヶ所へ	『仙伊』 418号。『伊』 414号	
43	竹内	角田市	(天文14年) 6月18日	15450618	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』 卷 之九上	自相馬差置兵衆於竹内 之時、汝等為粉骨力戦	『梁』 563頁	角田市小田竹ノ内 か
44	斗蔵山	角田市	(慶長5年) 9月14日	16000914	「伊達政宗消息」	個人蔵	とくら山之義…今日よ りふしんくハたてら るゝのよしにて候…彼 山ハよくハ候へとも	『仙伊』 3633号。1064 号	
45	小野田	加美町	(年未詳) 7月6日		「伊達政宗書状」	『伝記史料』	自小野田、昨日帰候由、 可然候	『仙伊』 3787号	
46	米泉	加美町	(天正18年) 10月5日	15901005	「木村吉清書状」	浅野家文書	次米泉と申所、中新田 より上道一里半計在之 所へ伝馬申付	『古』 508号。『浅』 55号	
47-1	中新田	加美町	(天文8年カ) 9月10日	15390910	「大崎義直書状」	宮沢文書	就当城難義、被成出張 候、本望此事候	『古』 299号	「当城」はあるい は小野か名生か
47-2	中新田	加美町	(天正16年) 2月7日	15880207	「伊達政宗書状写」	『会津四家合考』 九	今度向中新田之地、被 及調義	『仙伊』 187号	
47-3	中新田	加美町	(天正16年) 2月10日	15880210	「伊達政宗書状」	茂庭文書	今度中新田之地へ及調 義候事…彼地者黒之抱 にて候…中新田へ相は たらき	『仙伊』 190号	

47-4	中新田	加美町	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	其上新沼ニ各引籠候内 …無相違出城…籠城之 内	『仙伊』212号	
47-5	中新田	加美町	(天正18年) 10月5日	15901005	「木村吉清書状」	浅野家文書	次米泉と申所、中新田 より上道一里半計在之 所へ伝馬申付…中新田 にてはた物ニかけ申候	『古』508号。『浅』 55号	
47-6	中新田	加美町	文禄4年7月17 日	15950717	「伊達政宗過所黒 印状」	佐藤文書	利符 黒川 中新田	『仙伊』1008号	
47-7	中新田	加美町	文禄5年9月11 日	15960911	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	
47-8	中新田	加美町	慶長6年1月10 日	16010110	「伊達政宗伝馬黒 印状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以 上	『仙伊』1105号	
47-9	中新田	加美町	慶長9年10月7 日	16041007	「伊達政宗書状」	亙理家文書	中新田などの義ハ少も 不申出候	『仙伊』1216号	
47-10	中新田	加美町	(元和4年) 5月14日	16180514	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十七	明日者中新田へうつし まいらせ候	『仙伊』1983号	
47-11	中新田	加美町	(元和6年) 9月28日	16200928	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	来月者中新田・古川辺 へ泊野ニ可出候	『仙伊』2239号	
47-12	中新田	加美町	(元和6年) 10月27日	16201027	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	来月者於中新田、以面 可申候	『仙伊』2257号	
48-1	宮崎	加美町	(天正19年) 6月25日	15910625	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	号宮崎取詰、鉄炮打懸 …要害大崎一之地にて 候間	『仙伊』841号	
48-2	宮崎	加美町	(天正19年) 6月26日	15910626	「伊達政宗書状」	今井善次郎氏所蔵文 書	当地宮崎之事、夜前亥 刻ニ責致	『仙伊』842号	
48-3	宮崎	加美町	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	『豊臣記』	小池之郡号宮崎依名地 …従宮崎直ニ押	『仙伊』843号	
48-4	宮崎	加美町	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	水府明德会所蔵『名 将之消息録』	小郡号宮崎与依名地… 自宮崎直ニ押寄	『仙伊』3601号	

48-5	宮崎	加美町	(天正19年) 7月14日	15910714	「徳川家康書状」	伊達家文書	宮崎・佐沼両地、即刻被乗崩	『伊』598号	
48-6	宮崎	加美町	(天正19年) 7月17日	15910717	「豊臣秀吉朱印状」	伊達家文書	大崎内宮崎城仁、一揆原楯籠候之処、城主を初	『伊』600号	
48-7	宮崎	加美町	(天正19年) 7月17日	15910717	「山中長俊・木下吉隆連署奉書」	伊達家文書	大崎内宮崎之城被責崩、城主を初悉被討捕之由	『伊』601号	
48-8	宮崎	加美町	(天正19年) 7月18日	15910718	「浅野長継書状」	伊達家文書	大崎之内宮崎と申城…則城主同名親類歴々者	『伊』602号	
48-9	宮崎	加美町	(天正19年) 7月20日	15910720	「豊臣秀吉朱印状」	伊達家文書	宮崎之城責崩、自其陣佐沼城へ押詰、即責崩	『伊』603号	
48-10	宮崎	加美町	(天正19年) 7月20日	15910720	「浅野長継書状」	伊達家文書	小池之郡号宮崎地…彼地江被相動…宮崎之以威被打果	『伊』605号	
48-11	宮崎	加美町	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	同廿四日ニ号宮崎地江相動	『仙伊』854号。『伊』607号	
48-12	宮崎	加美町	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	同廿四日号宮崎地へ及調儀	『仙伊』855号	
48-13	宮崎	加美町	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状」	渥美輝雄氏所蔵文書	殘党等於佐沼・宮崎、悉打果申ニ付而	『仙伊』3603号	
48-14	宮崎	加美町	(天正19年) 8月3日	15910803	「浅野長吉書状」	伊達家文書	仍先度宮崎之者首共、依令京着	『伊』606号	
48-15	宮崎	加美町	(天正19年) 8月7日	15910807	「浅野正勝書状」	伊達家文書	拙者今度奥へ政宗就働、二ヶ所之城責二、随分出勢	『伊』609号	「二ヶ所」= 宮崎城・佐沼城
49-1	砂金	川崎町	(天文12年) 4月15日	15430415	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	此回最上兵打入之時、自其所押還之大悦之	『梁』551頁	「其の所」= 砂金氏の居所 = 砂金城か
49-2	砂金	川崎町	(慶長5年) 9月17日	16000917	「伊達政宗消息写」	『引証記』十九	いさこまで、こうつけ殿こし申候	『仙伊』1067号	前川本城と関係か
49-3	砂金	川崎町	(慶長5年) 9月22日	16000922	「伊達政宗消息」	新田宇一郎氏所蔵文書	たとへ打出候とも、いさこ近辺たるへく候	『仙伊』1071号	前川本城と関係か
49-4	砂金	川崎町	(慶長7年) 7月24日	16020724	「伊達政宗消息」	個人蔵	佐竹衆砂金辺ら白石へ打返し候事	『仙伊』1189号	

49-5	砂金	川崎町	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	砂金のしづ 四郎兵へ	『仙伊』補遺49号	
49-6	砂金	川崎町	(元和8年)9月4日	16220904	「山岡重長書状」	伊達家文書	今日夜明候と、砂金へ御通候	『伊』844号	
49-7	砂金	川崎町	(元和8年)9月12日	16220912	「伊達政宗書状」	茂庭文書	御帰之時分、砂金刃坎白石へ参候而…於砂金、上野殿へ得御意候由	『仙伊』2346号	
49-8	砂金	川崎町	(元和8年)9月12日	16220912	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十九上	今度上野殿白石・砂金向所ニ御泊	『仙伊』2347号	
49-9	砂金	川崎町	(寛永8年)7月26日	16310726	「伊達政宗消息写」	『治家記録』三十六	今日砂金江取移候…ハヤ砂金江タチ候故	『仙伊』3186号	川崎要害と関係か
49-10	砂金	川崎町	(年月未詳)5日		「伊達政宗消息」	所蔵者不明	いさこふ出候せう二、無類之逸物候	『仙伊』3818号	川崎要害と関係か
50-1	笹谷	川崎町	(慶長5年)9月21日	16000921	「伊達政宗書状」	留守家文書	一、被見合、さゝやを被打通	『仙伊』1070号	前川本城と関係か
50-2	笹谷	川崎町	(寛永13年12月9日カ)	16361209	「某申上状写断片」	石母田家文書	山形御立笹屋ニ御寓之由申来候ニ付而	『石母田』564号	川崎要害と関係か
50-3	笹谷	川崎町	(寛永13年12月9日カ)	16361209	「某状写」	石母田家文書	保科肥後殿今八日ニ笹屋ニ御留被成候	『石母田』565号	川崎要害と関係か
50-4	笹谷	川崎町	(寛永13年12月9日カ)	16361209	「御肴の覚写」	石母田家文書	笹屋江遣申候御肴之覚	『石母田』566号	川崎要害と関係か
51-1	支倉	川崎町	(天文11年)9月19日	15420919	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	時今於諸方方開運、其地勉勵最為肝要	『梁』549頁	「其地」=支倉忠常の居所=上稲城か
51-2	支倉	川崎町	(天文12年)9月12日	15430912	「伊達種宗書状」	佐伯貞氏所蔵文書	兼又小僧殿、其地長谷倉ニ被立馬候ニ付而	『古』313号	上稲城か
51-3	支倉	川崎町	(天文13年)1月26日	15440126	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	自旧冬小僧殿撃入於其地、以来久在陣	『古』315号。『梁』556頁	「其地」=支倉氏の居所=上稲城か
51-4	支倉	川崎町	(天文14年)7月11日	15450711	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	其地即今能計策、要堅固之處置	『梁』564頁	「其地」=支倉氏の居所=上稲城か
51-5	支倉	川崎町	(天文15年)2月27日	15460227	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	聞於其地於馳走無油断	『梁』566頁	「其地」=支倉氏の居所=上稲城か

52	一迫	栗原市	文禄5年2月15日	15960215	「伊達政宗伝馬黒印状写」	須江家文書	一ノ迫 三ノ迫 れにしゆわい 平泉 袋中	『仙伊』1019号	姫松館・真坂館と 関係か
53-1	岩ヶ崎	栗原市	天正7年3月28日	15790328	「葛西晴信知行宛行状」	日形増子文書	直綱敗軍、三之迫城迄 押詰得勝利事	『岩戦』2、34号	要検討。三之迫城 ＝岩ヶ崎城か
53-2	岩ヶ崎	栗原市	(天正16年) 1月6日	15880106	「伊達政宗書状」	簗進氏所蔵文書	氏彈所・四鎌・三迫富 沢三ヶ所へ、如何にも 細二及音信候キ	『仙伊』166号	「富沢」＝居城の 岩ヶ崎
53-3	岩ヶ崎	栗原市	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	富沢日向守帰城之由候	『仙伊』823号	富沢が帰城＝岩ヶ 崎か
53-4	岩ヶ崎	栗原市	文禄5年2月15日	15960215	「伊達政宗伝馬黒印状写」	須江家文書	一ノ迫 三ノ迫 れにしゆわい 平泉 袋中	『仙伊』1019号	「三ノ迫」＝岩ヶ崎
53-5	岩ヶ崎	栗原市	(慶長9年) 8月12日	16040812	「伊達政宗書状」	古内重義氏保管古内 家文書	三迫へと申候へ共、右 之通りに可仕候	『仙伊』補遺70号	「三迫」＝岩ヶ崎
53-6	岩ヶ崎	栗原市	(元和4年6月 カ)	16180600	「人返についての 書状断片」	石母田家文書	三ノ迫町波屋備右衛門 所にて	『石母田』15号	
53-7	岩ヶ崎	栗原市	(寛永5年) 12月13日	16281213	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』三十四	岩箇崎百人足輕召放サ ルヘキノ旨…今度石母 田大膳ヲ岩箇崎へ遣サ ル	『仙伊』参考89号	
53-8	岩ヶ崎	栗原市	寛永6年4月1日	16290401	「肝入検断等申上 状写」	石母田家文書	二日町平右衛門二下し 申…御たか屋□御やく 二	『石母田』348号	岩ヶ崎城下町か
53-9	岩ヶ崎	栗原市	寛永6年4月6日	16290406	「千田伊賀印判状 写」	石母田家文書	御城内あをくも清水御 はやしにて薪にても	『石母田』351号	石母田家の居城 岩ヶ崎城か
53-10	岩ヶ崎	栗原市	寛永6年4月6日	16290406	「菊池外記状写」	石母田家文書	御城内御はやし清水寺 あをくもにて木沓本も きり不申候	『石母田』353号	石母田家の居城 岩ヶ崎城か
53-11	岩ヶ崎	栗原市	寛永6年4月6日	16290406	「伊東兵部印判状 写」	石母田家文書	御城内之木あをかし清 水御山にてたき、に而 も	『石母田』354号	石母田家の居城 岩ヶ崎城か
53-12	岩ヶ崎	栗原市	寛永6年4月6日	16290406	「村上五衛門状写」	石母田家文書	青雲御林御城内御林之 木沓本もきり不申	『石母田』355号	石母田家の居城 岩ヶ崎城か

53-13	岩ヶ崎	栗原市	(寛永10年)カ 2月8日	16330208	「高城宗直書状」	石母田家文書	三迫二而御反屋之御作 事…耆老御屋敷御留守 居之衆へ	『石母田』450号	石母田氏の岩ヶ崎 城関係か
53-14	岩ヶ崎	栗原市	(寛永10年)8月 25日)	16330825	「与助申状」	石母田家文書	三ノ迫二日町 与助 (印)	『石母田』454号	
54-1	鎌糠	栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	カメカカに向城をとり 候て	『南東』638号	
54-2	鎌糠	栗原市	(康永1年) 10月17日	13421017	「岡本重親代山田 重教着到状写」	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠 城、自同九日至十七 日、於成田城	『南東』641号	
54-3	鎌糠	栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田 重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠 城、自同九日至十六 日夜、於里屋城	『南東』642号	
55	金成	栗原市	文禄4年1月23 日	15950123	「伊達政宗伝馬黒 印状」	佐藤文書	真山 柳目 宮野 が んなり 中村	『仙伊』998号	
56	黒沼	栗原市	観心3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	三迫黒沼城水谷右馬権 守・葛西伯耆守楯籠之 間、馳向佐沼橋本	『南東』1135号	
57	里屋	栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田 重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠 城、自同九日至十六 日夜、於里屋城	『南東』642号	
58	新山林	栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	三迫つくもはし・まひ たの新山林、二迫のや いた・とや以上五ヶ所 たてををつき候て	『南東』638号	
59-1	高清水	栗原市	康安1年10月5 日	13611005	「岡本隆弘代小野 右衛門太郎軍忠状 写」	秋田藩家蔵文書十	去月廿五日於高泉御陣 馳参候上者	『南東』1444号	
59-2	高清水	栗原市	貞治2年9月31 日	13630931	「伊賀盛光代光政 着到状」	磐城飯野文書	名取御陣馳参候、府中 并高清水御下向供奉仕 候者也	『南東』1476号	
59-3	高清水	栗原市	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達種宗書状」	伊達家文書	高清水自落之間、向岩 手沢可及進陣候、彼城 中申合子細	『伊』134号	

59-4	高清水	栗原市	(天正16年) 11月14日	15881114	「伊達政宗書状写」	『片倉代々記』二	氏家一統・高清水一統・大洞中過半	『仙伊』343号	
59-5	高清水	栗原市	(天正18年) 11月20日	15901120	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	一、明後高清水、政宗可有御責旨尤候…高清水御責候ハんならハ	『伊』543号	
59-6	高清水	栗原市	(天正19年) 6月26日	15910626	「伊達政宗書状」	今井善次郎氏所蔵文書	明日者高清水へ馬ヲ相移	『仙伊』842号	
59-7	高清水	栗原市	文禄3年9月24日	15940924	「伊達政宗通所黒印状」	永沢家文書	みやさハ高清水さぬまにしこほりいぬかハらすり沢	『仙伊』984号	
59-8	高清水	栗原市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 上	『仙伊』1105号	
60-1	津久毛 橋	栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書状」	東北大学所蔵鬼柳文書	三迫つくもはし・まひたの新山林、二迫のやハた・とや以上五ヶ所たてをつき候て	『南東』638号	
60-2	津久毛 橋	栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忌状写」	秋田藩家蔵文書十	十七日被寄八幡城之間、令供奉、同廿六日被寄津久裳橋城之間、馳向搦手、同廿八日切入城内	『南東』642号	
60-3	津久毛 橋	栗原市	貞和4年11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学研究科日本史研究室所蔵鬼柳文書	其後津久毛橋合戦致後攻之忠畢	『南東』998号	
61	鳥谷	栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書状」	東北大学所蔵鬼柳文書	三迫つくもはし・まひたの新山林、二迫のやハた・とや以上五ヶ所たてをつき候て	『南東』638号	
62	成田	栗原市	(康永1年) 10月17日	13421017	「岡本重親代山田重教着到状写」	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠城、自同九日至十七日、於成田城	『南東』641号	
63	宮野	栗原市	文禄4年1月23日	15950123	「伊達政宗伝馬黒印状」	佐藤文書	真山 柳目 宮野 がんなり 中村	『仙伊』998号	

64-1	八幡	栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書状」	東北大学所蔵鬼柳文書	三迫つくもはし・まひたの新山林、二迫のや八た・とや以上五ヶ所たてをつき候て	『南東』638号	
64-2	八幡	栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	十七日被寄八幡城之間、令供奉、同廿六日被寄津久裳橋城之間、馳向搦手、同廿八日切入城内	『南東』642号	
65	某城	栗原市カ	天文9年6月20日	15400620	「大崎義直朱印状」	『思文閣古書資料目録』第二百四十三号(仙台市博物館所蔵文書)	就境城堪忍申、近年別而致奉公之条	佐藤貴浩「新出の大崎義直朱印状」(『駒沢史学』86号)	宛所の柳目氏の居城か
66-1	赤岩	気仙沼市	(文明元年) 12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	此時分一勢被下候者、赤岩辺江通候て	『石』505号	
66-2	赤岩	気仙沼市	(天正16年) 9月2日	15880902	「葛西晴信書状」	仙台伊東文書	其地堅固可被相持事肝要二候	『岩戦』2、90号	要検討。「其地」=宛所の熊谷氏の居所=赤岩城か
67	岩月	気仙沼市	(天正15年カ) 2月3日	15870203	「葛西晴信書状」	一ノ関石川文書	仍浜田安房守・横沢信濃・今泉談合を以、岩付之地乗取候	『石』312号	
68	大谷	気仙沼市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斉藤家文書	ひねうし まいや 大いぬ川原 つや 大や けせ沼 気仙中	『仙伊』1329号	嚮館などと関係か
69	気仙沼	気仙沼市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斉藤家文書	ひねうし まいや 大いぬ川原 つや 大や けせ沼 気仙中	『仙伊』1329号	赤岩城などと関係か
70	津谷	気仙沼市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斉藤家文書	ひねうし まいや 大いぬ川原 つや 大や けせ沼 気仙中	『仙伊』1329号	
71	松崎	気仙沼市	(文明元年) 12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	元良松崎之城、去二日曉罷落	『石』505号	
72	円田	蔵王町	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	村田亦打入、延田雖請降不容	『梁』566頁	兵糧館と関係か
73	平沢	蔵王町	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	平沢入手之時、村田亦打入	『梁』566頁	

74-1	宮	蔵王町	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	而昨旦宮之地走入頼請 降	『梁』566頁	
74-2	宮	蔵王町	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状 写」	『松岡本系支流並御先 祖軍功勳功覚書』	国分 北目 まし田 岩沼 大かわら ミヤ	『仙伊』補遺190号	
74-3	宮	蔵王町	慶長17年6月1 日	16120601	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	仙台台中田 増田 岩 沼 舟迫 大かわら ミヤ	『仙伊』補遺206号	
75	四竈	色麻町	(天正16年) 1月6日	15880106	「伊達政宗書状」	養進氏所蔵文書	氏弾所・四鎌・三迫言 沢三ヶ所へ、如何にも 細二及音信候キ	『仙伊』166号	
76-1	関	七ヶ宿町	(天文14年) 6月7日	15450607	「伊達晴宗条書取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九上	因予来十一日、先出馬 於関地觀察諸方	『梁』563頁	七ヶ宿町関か
76-2	関	七ヶ宿町	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状 写」	『松岡本系支流並御先 祖軍功勳功覚書』	大かわら ミヤ 白石 七き ゆめのはら にい しやく	『仙伊』補遺190号	
77-1	湯原	七ヶ宿町	(天文16年) 2月17日	15470217	「伊達種宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	向以書言攻拔湯原達耶 否	『梁』571頁	
77-2	湯原	七ヶ宿町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	為用心之、下飯坂湯原 へ相越候	『仙伊』144号	
77-3	湯原	七ヶ宿町	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状 写」	『松岡本系支流並御先 祖軍功勳功覚書』	大かわら ミヤ 白石 七き ゆめのはら にい しやく	『仙伊』補遺190号	
77-4	湯原	七ヶ宿町	(天正19年) 7月7日	15910707	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文 書	必々其由新宿・湯原・ 下関所々へ	『仙伊』846号	
77-5	湯原	七ヶ宿町	(慶長5年9月 23日カ)	16000923	「小宰相消息」	留守家文書	かけゆ兵へゆめのはらを かけとり候よし	『仙中』留守家文書 66号	
77-6	湯原	七ヶ宿町	(慶長5年) 9月26日	16000926	「伊達政宗書状」	留守家文書	昨日廿五日、湯之原へ 足輕動申付、彼城即手 二入候…湯之原之者共	『仙伊』1076号	
77-7	湯原	七ヶ宿町	(慶長5年) 9月29日	16000929	「伊達政宗書状」	大阪歴史博物館所蔵 文書	湯之原之城へ押懸、撫 切二可仕存候処	『仙伊』1080号	
77-8	湯原	七ヶ宿町	(元和4年6月 カ)	16180600	「人返についての 書状断片」	石母田家文書	藤太郎当領湯原本町藤 蔵所二罷在候由	『石母田』15号	

77-9	湯原	七ヶ宿町	(元和4年) 6月16日	16180616	「仙台藩奉行衆連 署書状写」	石母田家文書	湯原本町藤蔵所江罷在 候	『石母田』9号	
77-10	湯原	七ヶ宿町	(元和4年) 6月22日	16180622	「仙台藩奉行衆連 署書状写」	石母田家文書	当領湯原本町藤蔵所二 罷在候由	『石母田』11号	
78-1	四保(船 岡)	柴田町	文禄5年9月11 日	15960911	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	
78-2	四保(船 岡)	柴田町	慶長6年8月11 日	16010811	「伊達政宗伝馬黒 印状」	永沢家文書	四保 日理 坂本 駒 嶺	『仙伊』1156号	
78-3	四保(船 岡)	柴田町	慶長15年1月 15日	16100115	「伊達政宗伝馬黒 印状」	仙台市博物館所蔵片 倉家文書	白石石宮 大川原 船 迫 岩沼 増田 中田 仙台迄也	『仙伊』1293号	船迫 = 四保・船岡
78-4	四保(船 岡)	柴田町	慶長17年6月1 日	16120601	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	仙台石中田 増田 岩 沼 舟迫 大かハラ ミヤ	『仙伊』補遺206号	船迫 = 四保・船岡
79	宮沢	柴田町カ	文禄5年9月11 日	15960911	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	城館とは無関係か
80	斎川	白石市	慶長17年6月1 日	16120601	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	大かハラ ミヤ 白石 斎川 こそこう 桑折	『仙伊』補遺206号	
81	小原	白石市	(年未詳) 8月吉日		「余目撰津守書状 写」	余目家文書	今度荊田小原之者共	『仙中』余目家文書 10号	「小原」=六角館と 関連か
82-1	五賀	白石市	(年月日未詳)		「氏名未詳文書」	伊達家文書	荊田之五ヶへ、近日中 に指趣可申候	『伊』1232号	慶長期頃か。
82-2	五賀	白石市	(年月日未詳)		「氏名未詳文書」	伊達家文書	水ヲすこし申、ごかへ こへ申へく候田	『伊』1233号	慶長期頃か。
83-1	越河	白石市	天文7年3月4 日	15380304	「伊達種宗安堵状 案」	伊達家文書	かつ田しやうこそかハ のかうの内、いやしき	『仙中』編年286号	中野氏の居館か
83-2	越河	白石市	慶長17年6月1 日	16120601	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	大かハラ ミヤ 白石 斎川 こそこう 桑折	『仙伊』補遺206号	
83-3	越河	白石市	(年未詳) 10月16日		「岩城重隆書状」	秋田藩家蔵文書式拾 八	仍種宗白石留守中候 上、小官生へ被相勤、 一戦候而被失利	『福』256頁	

84-1	白石	白石市	(天文15年) 6月10日	15460610	「伊達穂宗書状」	中津川泰三氏所蔵文 書	雖然白石之地、次郎留 馬候、於彼地不弛延	『桑』 270号	
84-2	白石	白石市	(天文15年) 6月20日	15460620	「伊達晴宗書状」	伊達家文書	荻田庄内白石大和守在 地へ、去朔引籠候	『伊』 3238号	「在地」= 白石か
84-3	白石	白石市	(天文16年) 10月7日	15471007	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	因欲徒馬於白石侵相馬 境耳	『梁』 575頁	
84-4	白石	白石市	(天文16年) 10月7日	15471007	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	近日出馬白石侵擊彼辺 以角其前	『梁』 575頁	
84-5	白石	白石市	(天文17年) 5月9日	15480509	「伊達穂宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	今告来自白石明十日出 兵於光明寺	『梁』 579頁	
84-6	白石	白石市	(天正18年11 月～12月)	15901100	「伊達政宗覚書」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	号白石所へ被及注進候 条	『仙伊』 796号。『伊』 556号	
84-7	白石	白石市	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状 写」	『松岡本系支流並御先 祖軍功勳功覚書』	大かわら ミや 白石 セき ゆのはら にい しやく	『仙伊』 補遺 190号	
84-8	白石	白石市	(天正19年) 7月13日	15910713	「伊達政宗書状」	針生重次郎氏所蔵片 倉家文書	せめてこくふんかしろ いしへんまでも	『仙伊』 847号	
84-9	白石	白石市	(天正19年) 11月19日	15911119	「仙石曾繁書状」	伊達家文書	一両日白石逗留仕候	『伊』 630号	
84-10	白石	白石市	(天正19年) 11月19日	15911119	「仙石曾繁書状」	伊達家文書	一両日白石逗留仕候	『伊』 631号	
84-11	白石	白石市	(天正19年) 7月15日	15919715	「浅野長吉書状」	伊達家文書	国分邊か白石まで、可 被成御出候	『伊』 599号	
84-12	白石	白石市	(慶長5年) 7月25日	16000725	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十九	昨日廿四日、白石表相 動候…彼城堅固…町を 始、二三ノ丸迄取破申 候、本丸迄ニ仕候処、 城中より…則本丸請取 申候	『仙伊』 1055号	
84-13	白石	白石市	(慶長5年) 7月晦日	16000731	「徳川秀忠書状」	伊達家文書	仍白石表へ被相働、彼 城堅固相抱候処…本丸 迄属御手、城主を始	『伊』 694号	
84-14	白石	白石市	(慶長5年8月)	16000800	「伊達政宗書状」	留守家文書	白石筋・丸森口へ動可 有様申来候	『仙伊』 1058号	

84-15	白石	白石市	(慶長5年) 8月11日	16000811	「伊達政宗書状写」	『引証記』十九	雨故、普請事延候而、 笑止ニ候、仍此普請中	『仙伊』1059号	白石城の普請
84-16	白石	白石市	(慶長5年) 9月21日	16000921	「伊達政宗書状」	留守家文書	角田へ申へく候…角田 へ人かへり候ハ、	『仙伊』1068号	
84-17	白石	白石市	(慶長5年) 9月24日	16000924	「伊達政宗書状」	留守家文書	晦日ニ白石へ着陣候而	『仙伊』1074号。『仙中』 留守家文書68号	
84-18	白石	白石市	(慶長5年) 10月5日	16001005	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』二十下	唯今、白石へ着陣シ玉 フ	『仙伊』参考40号	
84-19	白石	白石市	(慶長5年) 11月13日	16001113	「伊達政宗消息写」	『引証記』二十	しろいし口へ心かけ候 …しろいし口はやうち 候へく候	『仙伊』1099号	
84-20	白石	白石市	(慶長5年) 12月15日	16001215	「伊達政宗書状」	慈光明院所蔵文書	白石る伊達筋、無当年 者深雪ニ候而	『仙伊』1101号	
84-21	白石	白石市	(慶長6年) 3月3日	16010303	「伊達政宗書状」	千秋文庫所蔵文書	白石表出馬〔 〕陣 屋以下申付	『仙伊』1114号	
84-22	白石	白石市	(慶長6年) 3月22日	16010322	「伊達政宗書状」	土井文書	白石口可罷出と存候	『仙伊』1127号	
84-23	白石	白石市	(慶長6年カ) 9月4日	16010904	「伊達政宗書状」	盛岡南部家文書	白石表在陣仕候間	『仙伊』1164号	
84-24	白石	白石市	(慶長7年) 7月24日	16020724	「伊達政宗消息」	個人蔵	佐竹衆砂金迎る白石へ 打返し候事	『仙伊』1189号	
84-25	白石	白石市	(慶長7年) 12月晦日	16021231	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵片 倉家文書	其身事、白石之地へ可 罷越候、彼地之事、境 之義にて候間	『仙伊』1198号	
84-26	白石	白石市	(慶長7年) 12月晦日	16021231	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	今度片倉備中事、白石 之地へ可相移由、申付 候	『仙伊』1199号	
84-27	白石	白石市	(慶長10年) 3月晦日	16050331	「伊達政宗書状写」	松前英夫氏所蔵松前 家文書	白石へ移候由、尤ニ候	『仙伊』1231号	
84-28	白石	白石市	(慶長10年カ) 7月10日	16050710	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	為川狩之白石に一両日 も逗留候を…早々白石 辺ニ而も可懸御目	『仙伊』1238号	
84-29	白石	白石市	慶長10年9月 26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正乗寺文書	白石とうくわん	『仙伊』補遺49号	

84-30	白石	白石市	慶長15年1月15日	16100115	「伊達政宗伝馬黒印状」	仙台市博物館所蔵黒倉家文書	仙石より酒取寄候間、いく度も仙石へ此はんにて…白石の宮 大川原	『仙伊』1293号	
84-31	白石	白石市	(慶長16年か17年カ) 8月1日	16110801	「伊達政宗書状」	個人蔵	此中者白石へ川狩に参、又江戸へ客来共候而	『仙伊』補遺7号	
84-32	白石	白石市	慶長17年6月1日	16120601	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	大かハラ ミヤ 白石斎川 こすこう 桑折	『仙伊』補遺206号	
84-33	白石	白石市	(慶長18年) 7月19日	16130719	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	仍去十六日此地白石へ参着仕候	『仙伊』3653号	
84-34	白石	白石市	元和1年5月17日	16150517	「伊達政宗黒印状写」	東北歴史博物館所蔵佐藤家文書	白石御陳之節、其方才覚を以、小原一宇者共御手入	『仙伊』3664号	
84-35	白石	白石市	(元和4年) 4月3日	16180403	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	只今当地白石へ参着候、明日者仙石へ可為着城候	『仙伊』1976号	
84-36	白石	白石市	(元和8年) 9月4日	16220904	「山岡重長書状」	伊達家文書	四ツ時分此地白石へ御機嫌能被為著候…明日白石へ御著候由にて候	『伊』844号	
84-37	白石	白石市	(元和8年) 9月12日	16220912	「伊達政宗書状」	茂庭文書	御帰之時分、砂金刃坎白石へ参候而	『仙伊』2346号	
84-38	白石	白石市	(元和8年) 9月12日	16220912	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十九上	今度上野殿白石・砂金所三御泊	『仙伊』2347号	
84-39	白石	白石市	(寛永2年) 5月吉日	16250500	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	白石計者無用ニ候…白石の仙石へ之道通之西者	『仙伊』2534号	
84-40	白石	白石市	(寛永2年) 5月14日	16250514	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	白石・中ノ目辺、其内之道ひろき所ニ而…御一家御一族ハ中田、其外ハ白石へ、各同前之事	『仙伊』参考58	
84-41	白石	白石市	(寛永2年) 5月14日	16250514	「伊達忠宗入国出迎書」	伊達家文書	白石中ノ目辺…其外ハ白石へ各同前之事	『伊』1245号	
84-42	白石	白石市	(寛永2年) 5月19日	16250519	「笹岡備後外四名運署状」	伊達家文書	今日白石迄同心仕	『伊』1246号	

84-43	白石	白石市	(寛永2年) 5月22日	16250522	「伊達忠宗入国出 迎人数書」	伊達家文書	白石迄御迎ニ被罷出候 衆	『伊』 1247号	
84-44	白石	白石市	(寛永6年) 7月28日	16290728	「伊達政宗書状写」	『引証記』 三十二下	白石ヲ責取被申候以 来、景勝与陸奥守中悪	『仙伊』 3139号	
84-45	白石	白石市	寛永6年10月 10日	16291010	「籠にはいつてい る者名簿」	石母田家文書	同六年白石ノ者	『石母田』 371号	
84-46	白石	白石市	(寛永8年カ) 7月28日	16310728	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	今日白石へ参事ニ候	『仙伊』 3187号	
84-47	白石	白石市	(寛永8年カ) 7月28日	16310728	「伊達政宗消息」	角田市郷土資料館所 蔵和田家文書	白しいへうつつし申候、 月あひ比、わか林へか へり申へく候	『仙伊』 3188号	
84-48	白石	白石市	(寛永8年) 8月8日	16310808	「伊達政宗書状写」	『引証記』 三十三	去月廿九日白石迄打 出、御様子悪候ハハ、 従白石直ニ其元江可参	『仙伊』 3190号	
84-49	白石	白石市	(寛永8年) 8月15日	16310815	「伊達政宗書状写」	『引証記』 三十三	従白石石婦候事、少も つつ、まず…従白石婦、 御本覆之御様子	『仙伊』 3192号	
84-50	白石	白石市	(寛永8年) 8月18日	16310818	「伊達政宗書状写」	『引証記』 三十三	然共先度従白石之事、 何与哉覽	『仙伊』 3194号	
84-51	白石	白石市	(寛永8年) 8月23日	16310823	「伊達政宗書状写」	『引証記』 三十三	先日従白石石婦候儀、余 如在之様ニ御懇衆も	『仙伊』 3197号	
84-52	白石	白石市	(寛永9年カ) 12月晦日	16321231	「茂庭良綱・奥山 常良連署書状」	石母田家文書	白石大河原岩沼仙台ニ 御宿一ヶ所ニ三ツ宛造 作仕候	『石母田』 446号	
84-53	白石	白石市	(寛永10年) 8月7日	16330807	「伊達政宗書状写」	大森康市氏所蔵文書	今日白石へ参事ニ候	『仙伊』 3275号	
84-54	白石	白石市	(寛永12年) 7月2日	16350702	「伊達政宗黒印状 写」	『片倉代々記』 八	従其元両人飛脚之者申 付	『仙伊』 3362号	「其元」=白石か
84-55	白石	白石市	(寛永13年12 月9日カ)	16361209	「某状写」	石母田家文書	翌日白石御留候間	『石母田』 565号	
84-56	白石	白石市	(寛永13年12 月9日カ)	16361209	「御肴の覚写」	石母田家文書	九日 白石江遣申候御 肴之覚	『石母田』 566号	
84-57	白石	白石市	(年未詳) 7月7日		「伊達晴宗書状写」	千葉文書	白石口へ会越馬相馬境 可為行覚悟候	『宮』 560号	

84-58	白石	白石市	(元和後半から寛永初期) 21 日		「伊達政宗消息」	青木家文書	明日白石へ之ともを申付候へとも	『仙伊』2953 号	
84-59	白石	白石市	(年未詳) 10 月 16 日		「岩城重隆書状」	秋田藩家蔵文書式拾八	仍植宗白石留守申候上、小官生へ被相動、一戦候而被失利	『福』256 頁	
85	三沢	白石市	正平 7 年 3 月 18 日	13520318	「吉良貞家軍勢催促状」	磐城相馬文書	今月十七日、踞信卿没落三沢城、引籠小手保大波城之間	『南東』1129 号	
86	赤石	仙台市	文和 2 年 7 月 15 日	13530715	「吉良貞経寄進状」	陸前名取熊野神社文書	名取郡北南赤石本関所事	『南東』1265 号	
87	一名坂	仙台市	文和 2 年 1 月 1 日	13530100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十八日、一名坂城追落畢	『南東』1213 号	
88	今泉	仙台市	慶長 10 年 9 月 26 日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	今泉 りうさい	『仙伊』補遺 49 号	
89	芋沢	仙台市	慶長 10 年 9 月 26 日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	いもさわ 与七郎	『仙伊』補遺 49 号	
90-1	岩切	仙台市	暦応 4 年 1 月 13 日	13410113	「石塔義房軍勢催促状」	石水博物館所蔵佐藤文書	可致警固岩切城也	『南東』536 号	
90-2	岩切	仙台市	(観応 2 年)	13510000	「奥州余日記録」	余目家文書	ある時、畠山殿、宮城之内岩切ニたちこもり給ふニ	『仙中』余目家文書 16 号	永正 11 年 (1514) 成立
90-3	岩切	仙台市	観応 2 年 1 月 28 日	13510128	「吉良貞家軍勢催促状」	磐城飯野文書	岩切・新田両城之間、連日合戦最中也	『南東』1038 号	
90-4	岩切	仙台市	(観応 2 年) 2 月 2 日	13510200	「和賀義光軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	府中颯参、岩切城搦手太田口令警固、同二月十二日、自大仏南脇貫上、城内切入	『南東』1050 号	
90-5	岩切	仙台市	(観応 2 年) 2 月 2 日	13510200	「和賀義勝代野田盛綱軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	府中颯参、岩切城搦手太田口令警固、同二月十二日、自大仏南脇壁岸、貫上城内、切入畠山殿御陣	『南東』1051 号	
90-6	岩切	仙台市	(観応 2 年) 2 月 12 日	13510212	「結城顕朝書状写」	結城古文書写有造館本坤	今日十二日、岩切城寄懸て合戦し、被追落了	『南東』1042 号	

90-7	岩切	仙台市	(観応2年) 2月13日	13510213	「結城頼朝書状」	東北大学日本史研究 室保管白河文書	岩切城没落事、先立申 候畢、留守城去夜又落 候	『南東』1044号	
90-8	岩切	仙台市	観応2年3月日	13510300	「和賀義勝代野田 盛綱着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	馳□府中岩切城搦手太 田口、令警固	『南東』1061号	
90-9	岩切	仙台市	(室町期)	14500000	「奥州余目記録」	余目家文書	我か城高森へ申越…高 森二五木田入道といふ 者有て	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立
90-10	岩切	仙台市	天文年間	15400000	「留守分限帳」	留守家文書	高のこう町在家	『仙中』留守家文書 101・102号	岩切城下町関係
90-11	岩切	仙台市	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九上	自此地若其地孰乎其着 手処	『梁』563頁	「其の地」=留守景 宗の居所=岩切か
90-12	岩切	仙台市	(天文17年) 1月18日	15480118	「留守景宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』九 下	見馳入於当地	『仙中』編年316号	「当地」=岩切か
90-13	岩切	仙台市	(永祿13年) 6月20日	15700620	「伊達輝宗書状」	余目家文書	仍六郡其地江下向二付 而	『仙中』余目家文書 13号	「其地」=岩切
90-14	岩切	仙台市	天正18年9月4 日	15900904	「天正十八年岩切 居城知行調」	余目家文書	五百地 東光寺	『仙中』余目家文書 15号	岩切城関係か
91-1	小曾沼	仙台市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	及同山村之向陳於曾沼 城、野田七郎太郎令警 固	『南東』1179号	
91-2	小曾沼	仙台市	文和1年12月 15日	13521215	「吉良貞経軍勢催 促状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	山村・小曾沼以下凶徒 対治事	『南東』1201号	
91-3	小曾沼	仙台市	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代某軍 忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	今年文和二月十日、 宮城郡小曾沼城…小□ 沼城令没落	『南東』1213号	
91-4	小曾沼	仙台市	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代野田 六郎左衛門尉着到 状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	今月十日為宮城郡瀬沼 城御対治…同十八日 夜、彼城依令没落	『南東』1214号	
92-1	北目	仙台市	(天文17年) 1月18日	15480118	「留守景宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』九 下	一、北目興越子細有糸 条	『仙中』編年316号	
92-2	北目	仙台市	(永祿後期～元 亀1年) 6月2日	15700602	「高城宗綱書状写」	伊達家文書	将亦先度於北目、大 町宮内少輔殿端底之趣	『仙中』編年334号。 『伊』171号	

92-3	北目	仙台市	(天正15年) 5月11日	15870511	「最上義光書状」	堀江文書	乍去北目栗野方引綴之 由候之条	『仙中』編年407号	
92-4	北目	仙台市	(天正15年) 6月28日	15870628	「伊達政宗書状」	登米懷古館所蔵登米 伊達家文書	堀江・北目ヲ内□□為 □移、其上従北目も無 何事…菟角北目辺こも …従北目者	『仙伊』118号	
92-5	北目	仙台市	(天正16年) 2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	桑折文書	先々北目迄可被打越候	『仙伊』188号	
92-6	北目	仙台市	(天正16年) 2月9日	15880209	「伊達政宗書状」	『引証記』三	先々北目迄可被打越候	『仙伊』189号	
92-7	北目	仙台市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	又者、北目・岩沼へ、 自是万端加下知候条	『仙伊』208号	
92-8	北目	仙台市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	桑折文書	北目へ被打越、大膳亮 談合を以	『仙伊』209号	
92-9	北目	仙台市	(天正16年) 3月6日	15880306	「伊達政宗書状」	桑折文書	先立、北目警固之儀… 北目警固不入之由	『仙伊』214号	
92-10	北目	仙台市	(天正18年) 9月22日	15900922	「大谷吉継書状」	伊達家文書	最前者北目と申仁、可 被相越由候つる	『仙中』編年553号。 『伊』622号	
92-11	北目	仙台市	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状 写」	『松岡本系支流並御先 祖軍功勳功覚書』	国分 北目 まし田 岩沼 大かわら ミや	『仙伊』補遺190号	
92-12	北目	仙台市	(天正19年) 11月13日	15911113	「伊達政宗書状」	遠藤(廣)家文書	然者其地之普請ニ付而 …併其地まで代官をも 越候而、普請取改候得 共	『仙伊』864号	
92-13	北目	仙台市	文禄5年9月11 日	15960911	「伊達政宗伝馬黒 印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	
92-14	北目	仙台市	(慶長5年) 9月15日	16000915	「伊達政宗書状」	留守家文書	山かたより日かけに、 唯此地まで御越候	『仙伊』1065号	「此地」=北目城
92-15	北目	仙台市	(年未詳) 6月25日		「伊達輝宗黒印状」	遠藤(一雄)家文書	又北目と高館間の事 も、加下知候間	『仙中』編年385号	
93	化粧坂	仙台市	(文和3年カ)	13540000	「奥州余目記録」	余目家文書	去間南部勢けはい坂ま てをしてのはる間	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立

94-1	小泉	仙台市	(天正15年) 5月11日	15870511	「最上義光書状」	堀江文書	然者在地被取退候由	『仙中』編年407号	「在地」=堀江の居所=小泉か
94-2	小泉	仙台市	(天正15年) 10月9日	15871009	「伊達政宗書状」	小斎俊雄氏所蔵文書	堀抱置候地共、堅固之意見等	『仙伊』139号	小泉か
94-3	小泉	仙台市	(天正16年) 3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	桑折文書	国分・小泉警固二候…小泉へ差越申義歟	『仙伊』209号	
94-4	小泉	仙台市	(天正16年) 3月10日	15880310	「伊達政宗書状写」	『引証記』三	就其地普請二…先々難去所普請可有之候	『仙伊』219号	宛所の堀江長門守の居所=小泉か小松森か
94-5	小泉	仙台市	(天正19年) 9月27日	15910927	「伊達政宗書状写」	『引証記』十六	仍而其元小泉へ被相越候や	『仙伊』861号	
94-6	小泉	仙台市	(天正20年) 1月7日	15920107	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	当地小いつミこと、まゝり候	『仙伊』905号	
94-7	小泉	仙台市	(年未詳) 3月24日		「伊達輝宗書状」	伊達家文書	仍今月廿七日小泉へ動をなし候	『伊』285号	
95-1	虚空蔵	仙台市	観応2年2月日	13510200	「和賀義光軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	次同十四日宮城郡虚空蔵…彼城馳向	『南東』1050号	
95-2	虚空蔵	仙台市	観応2年2月日	13510200	「和賀義勝代野田盛綱軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十四日、宮城郡虚空蔵…彼城馳向	『南東』1051号	
95-3	虚空蔵	仙台市	観応2年3月日	13510300	「和賀義勝代野田盛綱着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十四日、虚空蔵御対治之時	『南東』1061号	
96-1	国分	仙台市	(大永年間カ) 12月26日	15211226	「伊達植宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之八下	然將再遣使者於国分…謂国分通路截断至于急難焉	『石』244号。『梁』543頁	小泉か
96-2	国分	仙台市	(天文6年) 12月26日	15371226	「伊達植宗書状取意文」	『伊達正統世次考』八下	然將再遣使者於国分	『仙中』編年285号	
96-3	国分	仙台市	(天文11年カ) 11月11日	15421111	「白石実綱書状」	留守家文書	然而国分へ御動、松森被押詰候由承候	『仙中』留守家文書40号	
96-4	国分	仙台市	(天文12年) 5月2日	15430502	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』九上	以見打越于国分	『仙中』編年293号	
96-5	国分	仙台市	(天文12年) 5月2日	15430502	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	以見打越于国分、可謂案外至極矣	『古』308号。『石』262号。『梁』551頁	小泉か

96-6	国分	仙台市	永禄3年3月7日	15600307	「留守景宗宛行状写」	大島正隆採訪文書	今度従国分攻来候	『仙中』編年 325号	
96-7	国分	仙台市	(永禄8年)5月12日	15650512	「伊達輝宗書状取意文」	『性山公治家記録』一	夫ヨリ国分マテ路次中相違ナク送りヲ添ヘ	『仙中』編年 329号	
96-8	国分	仙台市	(天正5年)11月15日	15771115	「伊達輝宗書状写」	茂庭家記録良直君記録	マツタタコクフンニヌシナク候ヘハ	『仙中』編年 375号	
96-9	国分	仙台市	(天正5年)11月15日	15771115	「伊達輝宗書状取意文」	『性山公治家記録』三	鬼庭周防良直ヲ国分ヘ差下サレ…公ノ御代官ニ国分ヘ差越サルヘキ由	『仙中』編年 378号	
96-10	国分	仙台市	天正5年12月19日	15771219	「伊達輝宗判物」	慈光明院所蔵文書	今度国分爲代官、九郎殿差越申候付而	『仙中』編年 377号	
96-11	国分	仙台市	(天正12年)5月13日	15840513	「中山光広書状」	砂金文書	依之従天童国分ニ伝御助勢被頼入候之処	『仙中』編年 395号	
96-12	国分	仙台市	(天正19年)6月19日	15910619	「伊達政宗書状」	『奥羽史学会会報』第巻号	今日十九、国分之地ヘ着馬候条	『仙伊』補遺 3600号	小泉か
96-13	国分	仙台市	(天正19年)7月3日	15910703	「伊達政宗黒印状写」	「松岡本系支流並御先祖軍功勳功覚書」	国分 北目 まし田 岩沼 大かわら ミヤ	『仙伊』補遺 190号	小泉か
96-14	国分	仙台市	(天正19年)7月13日	15910713	「伊達政宗書状」	針生寅次郎氏所蔵片倉家文書	せめてこくふんかしろいしへんまでも	『仙伊』847号	小泉か
96-15	国分	仙台市	(天正19年)7月15日	15919715	「浅野長吉書状」	伊達家文書	国分邊か白石まで、可被成御出候	『伊』599号	
96-16	国分	仙台市	文禄5年9月11日	15960911	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺 193号	小泉か
96-17	国分	仙台市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以上	『仙伊』1105号	小泉か
96-18	国分	仙台市	(年未詳)8月2日		「留守政景感状写」	大島正隆採訪文書	国分より翔落之加藤次郎ヲとらい…国分へもをし付	『仙中』編年 338号	
96-19	国分	仙台市	(年未詳)8月7日		「留守政景感状写」	大島正隆採訪文書	国分おさへとして、飯土井之者共二十八	『仙中』編年 339号	

97-1	小鶴	仙台市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	馳向于小鶴、懸先	『南東』1254号	
97-2	小鶴	仙台市	永正3年4月7日	15060407	「留守景宗宛行状写」	大島正隆探訪文書	今度国分勢小鶴於戦場	『仙中』編年265号	
98	境野	仙台市	(天正15年)7月19日	15870719	「伊達政宗書状」	秋保家文書	此度自国分相除候者荷物、境野へ被取候付而…則境野女番所へ	『仙伊』3536号。123号	
99-1	仙台	仙台市	元和9年8月8日	1623808	「伊達政宗黒印状」	佐藤(重雄)家文書	但御城御昨事ニ付而、間渡候竹ニ入御用也	『仙伊』2404号	
99-2	仙台	仙台市	(大永年間カ)12月26日	15211226	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之八下	今度義宗為合力、各々入于千代	『石』244号。『梁』543頁	
99-3	仙台	仙台市	(天正15年)10月9日	15871009	「伊達政宗書状」	小齋俊雄氏所蔵文書	国千台へ堀打入、結句其外数ヶ所一昧之由	『仙伊』139号	
99-4	仙台	仙台市	慶長5年2月5日	16000205	「川村孫兵衛宿送判紙写」	大籠首藤文書	仙台御用鉄可被相納候	『岩中』下、173号	要検討
99-5	仙台	仙台市	(慶長5年)10月19日	16001019	「伊達政宗覚書写」	『引証記』二十	一爰元居城ノ事	『仙伊』1094号	
99-6	仙台	仙台市	(慶長6年から元和4年カ)8日	16010008	「伊達政宗消息」	『伝記史料』	心安くうへの丸衆しやうはんにめしよせ…又定而町之者共にて候はんや…うへの丸衆よく候へく候	『仙伊』3829号	仙台城か若林城と関係か
99-7	仙台	仙台市	(慶長6年)4月18日	16010418	「伊達政宗書状」	大阪城天守閣所蔵文書	去十四日、此地仙台へ相移申候、誠陣屋之跡、本丸之壁さへつけ不申候…中々普請など存候ても	『仙伊』1133号	
99-8	仙台	仙台市	(慶長6年)5月8日	16010508	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十一	爰元ふ講、別而申付候事も無之候へ共	『仙伊』1137号	
99-9	仙台	仙台市	(慶長6年)6月3日	16010603	「伊達政宗掟書写」	『仙臺市史』所収文書	町之掟 一町屋敷一間に付て	『仙伊』1142号	
99-10	仙台	仙台市	慶長6年8月11日	16010811	「伊達政宗伝馬黒印状」	永沢家文書	仙台 増田 岩沼	『仙伊』1155号	

99-11	仙台	仙台市	(慶長6年) 10月23日	16011023	「伊達政宗書状写」	『治家記録』二十一	仙台留守居衆江申付候 …仙台城辺見物有度様 二被申候者	『仙伊』1172号	
99-12	仙台	仙台市	慶長7年1月13日	16020113	「荒鉄要請状」	大籠首藤文書	荒鉄千三百貫目、仙台 御城御用鉄	『岩戦』2、151号	要検討
99-13	仙台	仙台市	慶長7年1月21日	16020121	「吹出鉄要請状」	大籠首藤文書	仙台御城御用鉄五万貫 目	『岩戦』2、152号	要検討
99-14	仙台	仙台市	慶長7年3月4日	16020304	「伊達政宗黒印状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	仙台之御普請二付而	『仙伊』1179号	
99-15	仙台	仙台市	(慶長7年) 5月14日	16020514	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十一	仙台茂庭主水家をあげ させ候而	『仙伊』1182号	
99-16	仙台	仙台市	(慶長7年) 9月17日	16020917	「伊達政宗書状」	鈴木俊輔氏所蔵文書	せんないおうへ二めし つかひ候つると申ねう ほうしゆ	『仙伊』補遺306号	
99-17	仙台	仙台市	(慶長7年) 10月26日	16021026	「伊達政宗消息」	戸村正昭氏所蔵文書	一其元へ下向之事、相 立候ハ、	『仙伊』1194号	茂庭綱元の居所
99-18	仙台	仙台市	(慶長9年) 6月6日	16040606	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十一	当城仙台移徙付而、態 使札	『仙伊』1208号	
99-19	仙台	仙台市	慶長9年6月22日	16040622	「伊達政宗黒印状」	佐藤(重雄)家文書	から竹五百本…支倉之 御かりや二きのかミへ 被下候也	『仙伊』1209号	仙台築城関係か
99-20	仙台	仙台市	(慶長9年) 10月13日	16041013	「伊達政宗書状」	弥生美術館所蔵文書	山の上の下やしき、ち かい候へ共、下にて一 段ひろく	『仙伊』1217号	仙台城関係か
99-21	仙台	仙台市	(慶長10年代力)	16050000	「伊達政宗書付」	蟻坂家文書	番衆一日一夜宛可仕候 …当番頭衆へ申談	『仙伊』3694号	仙台城関係か
99-22	仙台	仙台市	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	やなき町 とうくわん	『仙伊』補遺49号	仙台城下の柳町か
99-23	仙台	仙台市	(慶長10年代力) 10月12日	16051012	「伊達政宗書付」	仙台市博物館所蔵濱 田家文書	詰衆共当番之時さへ に、番如在仕候	『仙伊』3686号	仙台城関係か
99-24	仙台	仙台市	慶長11年5月5日	16060505	「伊達政宗掟書写」	『引証記』二十一	御町奉行并御町之者共 二被仰付候御掟写	『仙伊』1245号	仙台城下町の町奉行宛て
99-25	仙台	仙台市	慶長11年5月5日	16060505	「伊達政宗掟書写」	『引証記』二十一	御町奉行并御町之者共 二被仰付候御掟写	『仙伊』1246号	仙台城下町の東昌寺宛て

99-26	仙台	仙台市	慶長 11 年 5 月 5 日	16060505	「伊達政宗掟書写」	『引証記』二十一	御町奉行并御町之者共 二被仰付候御掟写	『仙伊』1247 号	仙台城下町の南 町・大町一二丁目 宛て
99-27	仙台	仙台市	慶長 11 年 5 月 5 日	16060505	「伊達政宗掟書写」	米川家文書	大町弐式丁目江被下置 候 御墨印	『仙伊』1248 号	仙台城下町の大町 一二丁目宛て
99-28	仙台	仙台市	慶長 13 年 8 月 4 日	16080804	「伊達政宗伝馬黒 印状写」	須江家文書	仙台の高城迄上下	『仙伊』1285 号	
99-29	仙台	仙台市	慶長 14 年 8 月 24 日	16090824	「川島宗泰代物渡 状」	昭和四年『仙台市史 一』	たきさはの杉、仙台大 橋才木に十五本	『仙近』7 号	
99-30	仙台	仙台市	(慶長半ばカ)	16100000	「伊達政宗消息」	菅野郁男氏所蔵文書	それハしろよりほかに てハ…しろのぶたいに てなりと	『仙伊』1771 号	
99-31	仙台	仙台市	(慶長半ばカ)	16100000	「伊達政宗消息」	所蔵者不明	いそき城へのほり候へ く候	『仙伊』1772 号	
99-32	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 12 日	16100012	「伊達政宗消息」	所蔵者不明	其時、此城のおくに少 のくつろき所候	『仙伊』1832 号	
99-33	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 13 日	16100013	「伊達政宗消息」	仙台市博物館所蔵文 書	于今町中へ鱈不出候由 申候	『仙伊』1834 号	仙台城下町関係
99-34	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 13 日	16100013	「伊達政宗消息」	松島福松氏所蔵文書	明日登城候ハ、ちき に可申候	『仙伊』1835 号	
99-35	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 13 日	16100013	「伊達政宗消息」	所蔵者不明	城が被申付候とて	『仙伊』1836 号	
99-36	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 15 日	16100015	「伊達政宗消息」	高森英信氏所蔵文書	少々町中もぞうさにて も候	『仙伊』1838 号	仙台城下町関係
99-37	仙台	仙台市	(慶長 10 年代後 半カ) 21 日	16100021	「伊達政宗消息」	高橋雄幸氏所蔵文書	仍而今タよし松屋敷に て	『仙伊』1844 号	仙台城下町関係か
99-38	仙台	仙台市	(慶長 10 年代カ) 24 日	16100024	「伊達政宗消息」	個人蔵	町中へもきみしくあつ け候へく候…其外ハ町 中へあつけ候へく候	『仙伊』1846 号	仙台城下町関係か
99-39	仙台	仙台市	慶長 15 年 1 月 15 日	16100115	「伊達政宗伝馬黒 印状」	仙台市博物館所蔵片 倉家文書	白石より酒取寄候間、 いく度も仙台へ此はん にて…中田 仙台迄也	『仙伊』1293 号	

99-40	仙台	仙台市	慶長15年閏2月20日	161000220	「伊達氏奉行申渡状写」	伊達氏史料一ノ八(仙台市所蔵)	二日町はたごや仕付而…御日町…惣の御町なみに	『仙臺市史』第8巻249号	
99-41	仙台	仙台市	(慶長15年)4月6日	16100406	「伊達政宗書状」	千葉家文書	今度ほとはら十太夫、火事いだし□□	『仙伊』1299号	仙台城下町関係か
99-42	仙台	仙台市	慶長15年6月12日	16100612	「上遠野勘右衛門材木渡状」	昭和四年『仙台市史一』	本よしの内平磯村、ふとうの御さいもく大小	『仙近』8号	仙台築城関係
99-43	仙台	仙台市	慶長15年7月2日	16100702	「伊達政宗伝馬黒印状写カ」	『大東町史料第一集』	仙台よりとうげ迄	『仙伊』3647号	
99-44	仙台	仙台市	(慶長15年)10月14日	16101014	「伊達政宗書状」	菊池美香氏所蔵文書	当年虫御暇次第に、其地へ下向候へく候	『仙伊』1310号	「其地」=仙台か
99-45	仙台	仙台市	(慶長16年)17年か18月1日	16110801	「伊達政宗書状」	個人蔵	仍而此一種、昨日城下之川に而取申候	『仙伊』補遺7号	
99-46	仙台	仙台市	(慶長17年)19年か3月1日	16120301	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	くはたん二て御振舞申度候	『仙伊』3670号	「くはたん」=花壇
99-47	仙台	仙台市	慶長17年6月1日	16120601	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	仙台る中田 増田 岩沼 舟迫 大かハハミヤ	『仙伊』補遺206号	
99-48	仙台	仙台市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斎藤家文書	仙台ろはらの町りふ高城 ふかや	『仙伊』1329号	
99-49	仙台	仙台市	(慶長17年)12月28日	16121228	「伊達政宗書状」	井伊達氏所蔵文書	せんたい町中といや共の申上候事	『仙伊』3652号	
99-50	仙台	仙台市	(慶長18年)3月11日	16130311	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	我等在所仙台に而仕候	『仙伊』1392号	
99-51	仙台	仙台市	慶長18年6月1日	16130601	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	仙台ろゆり上	『仙伊』1461号	
99-52	仙台	仙台市	(慶長18年)7月10日	16130710	「伊達政宗書状」	千秋文庫所蔵文書	小目当御用に候者、仙台へ可被下候	『仙伊』1467号	
99-53	仙台	仙台市	(慶長18年)7月19日	16130719	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	今日十九日仙台へ参事二候	『仙伊』3653号	
99-54	仙台	仙台市	(慶長18年)11月7日	16131107	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	昨夜致帰城	『仙伊』1484号	

99-55	仙台	仙台市	(慶長19年)	16140000	「伊達政宗覚書」	亙理家文書	浜田屋敷・かけゆ屋敷之事…善助屋敷与備中立候門間之へい之事	『仙伊』1602号	
99-56	仙台	仙台市	(慶長19年)7月10日	16140710	「伊達政宗書状」	渋谷和邦氏所蔵文書	俄仙台へ下候、当墓二ハ、必々可為参符候条	『仙伊』補遺317号	
99-57	仙台	仙台市	(慶長19年)7月25日	16140725	「伊達政宗書状」	篠山寺所蔵文書	廿八日に仙台へ可参候間、可有其心得候	『仙伊』補遺156号	
99-58	仙台	仙台市	慶長19年9月10日	16140910	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	仙台の遠島迄	『仙伊』補遺207号	
99-59	仙台	仙台市	慶長19年10月10日	16141010	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	せんたいのこほうり迄	『仙伊』補遺208号	
99-60	仙台	仙台市	(慶長19年)11月8日	16141108	「伊達政宗書状」	慈照寺所蔵文書	今度大坂之義、在所於仙台	『仙伊』1564号	
99-61	仙台	仙台市	(元和初頃カ)	16150000	「伊達政宗書状」	亙理家文書	先仙台之老共へ…仙台へ一篇之届もなく候て	『仙伊』1876号	
99-62	仙台	仙台市	(慶長末から元和初頃カ)13日	16150013	「伊達政宗消息」	亙理家文書	明日八時分る城にて、そとふるまい候	『仙伊』1871号	
99-63	仙台	仙台市	慶長20年4月21日	16150421	「伊達政宗伝馬黒印状」	青葉城資料展示館所蔵湯村家文書	仙台のこほうり迄	『仙伊』1643号	
99-64	仙台	仙台市	(慶長20年)6月2日	16150602	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十五下	早々此方仙台江御下、まち入候	『仙伊』1654号	
99-65	仙台	仙台市	(元和1年)9月4日	16150904	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	唯今白石へ相着候	『仙伊』1665号	
99-66	仙台	仙台市	(元和2年)2月15日	16160215	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	城へつかハし、中・こせうしやうこきかせ候へく候	『仙伊』1881号	
99-67	仙台	仙台市	元和2年2月21日	16160221	「伊達政宗伝馬黒印状写」	東北歴史博物館所蔵佐藤家文書	仙台の分国中	『仙伊』1883号	
99-68	仙台	仙台市	(元和2年)5月17日	16160517	「伊達政宗書状」	別所広隆氏所蔵文書	此方へ参候而後、以飛脚も不申候	『仙伊』補遺349号	「此方」=仙台
99-69	仙台	仙台市	(元和2年)6月2日	16160602	「伊達政宗書状写」	『治家記録』二十六	早々此方仙台江御下待入候	『仙伊』1896号	

99-70	仙台	仙台市	(元和3年) 3月19日	16170319	「伊達政宗書状」	櫻田助作氏所蔵文書	去月廿五日に当城へ下着候	『仙伊』3699号	「当城」=仙台城
99-71	仙台	仙台市	(元和3年) 4月14日	16170414	「伊達政宗書状写」	『治家記録』二十六	爰元城下之大橋、花壇之橋落…乍去城之石垣其外不苦候	『仙伊』1916号	
99-72	仙台	仙台市	元和3年9月13日	16170913	「伊達政宗書状」	亘理文書	当知行、先々城之くらは入へく候	『仙伊』1941号	
99-73	仙台	仙台市	(元和4年) 3月12日	16180312	「伊達政宗書状」	中森高氏所蔵文書	其元大橋南の花壇之橋近所迄之川岸石垣之事…城之こせうしやう所へ用所候而	『仙伊』補遺321号	
99-74	仙台	仙台市	(元和4年) 4月3日	16180403	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	只今当地白石へ参着候、明日者仙台へ可為着城候	『仙伊』1976号	
99-75	仙台	仙台市	元和4年5月2日	16180502	「伊達政宗書状」	増田文書	先々越前守仙台ニ指置ニ付而	『仙伊』1979号	
99-76	仙台	仙台市	(元和4年) 5月5日	16180505	「伊達政宗書状」	登米伊達氏文書	聽而仙台期帰城之時候	『仙伊』1980号	
99-77	仙台	仙台市	(元和4年) 5月14日	16180514	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十七	やかてやかて其地へ帰候て	『仙伊』1983号	「其地」=仙台か
99-78	仙台	仙台市	(元和4年) 5月29日	16180529	「伊達政宗書状」	太陽コレクション所蔵文書	石見下屋敷おくのいへなとこわし候由・・又二郎屋敷…下屋敷の家ニ…	『仙伊』補遺322号	
99-79	仙台	仙台市	(元和4年) 7月7日	16180707	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	雨以前に仕廻、令帰城候	『仙伊』1988号	
99-80	仙台	仙台市	(元和4年) 7月7日	16180707	「小笠原美濃書状写」	石母田家文書	弓之者之子ともつれ仙台御町に居申候	『石母田』20号	
99-81	仙台	仙台市	(元和4年) 7月12日	16180712	「伊達政宗書状取意文」	『治家記録』三十	御見廻トシテ直ニ仙台へ来ラル	『仙伊』参考51号	
99-82	仙台	仙台市	(元和4年) 7月28日	16180728	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十七	川俣へ帰城ニ付而、飛脚令祝着候	『仙伊』1992号	
99-83	仙台	仙台市	(元和4年) 8月4日	16180804	「盛岡藩家老衆連署書状写」	石母田家文書	境目ニ申分も候由、仙台罷上子細之儀	『石母田』23号	

99-84	仙台	仙台市	元和4年8月28日	16180828	「伊達政宗黒印状写」	『引証記』二十七	むての外ニ仙台へ罷上事無用之由…又ハ仙台御奉行衆江申上	『仙伊』2000号	
99-85	仙台	仙台市	元和4年8月28日	16180828	「伊達政宗黒印状」	須江家文書	又ハ仙台御奉行衆へ申上	『仙伊』3703号	
99-86	仙台	仙台市	(元和4年)9月12日	16180912	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十七	又城下近辺銃炮之儀免候間…仍彼兄鷹城近辺之林ら出参候	『仙伊』2009号	
99-87	仙台	仙台市	(元和5年カ)9月20日	16190920	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵青木家文書	右近屋敷知行以下めし上候様ニ、仙台へ可申遣候	『仙伊』2076号	
99-88	仙台	仙台市	(元和6年4月カ)	16200400	「伊達政宗消息」	個人蔵	今度火事候町共小屋かけ、大町・さかな町者、是非に、以来、二かい作に可申付候間…	『仙伊』補遺119号	
99-89	仙台	仙台市	(元和6年)4月7日	16200407	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	大町ら火事出来、悉焼候由、不及是非候	『仙伊』2175号	
99-90	仙台	仙台市	(元和6年)7月11日	16200711	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	一両日已前令掃城候	『仙伊』2195号	
99-91	仙台	仙台市	元和6年8月24日	16200824	「関東店売商人申上書」	石母田家文書	式丁目四町目へ…通り町之きんへんニ	『石母田』41号	仙台城下町?
99-92	仙台	仙台市	(元和7年カ)4月10日	16210410	「伊達政宗書状」	茂庭文書	花壇之半右衛門火出候ニ付而、城ら飛脚到来候間	『仙伊』2270号	
99-93	仙台	仙台市	(元和7年カ)4月11日	16210411	「伊達政宗書状」	茂庭文書	留守中火之用心、各相談候而	『仙伊』2269号	「留守中」=仙台
99-94	仙台	仙台市	(元和7年カ)5月1日	16210501	「山岡志摩他連署書状写」	石母田家文書	仙台ニ相詰申候へ共、御寄合所へ不罷出候	『石母田』58号	
99-95	仙台	仙台市	元和7年5月28日	16210528	「伊達政宗伝馬印判状写」	『引証記』二十九上	仙台ら沼津へ	『仙伊』2271号	
99-96	仙台	仙台市	(元和7年カ)7月5日	16210705	「石母田宗頼書上」	石母田家文書	くわだんよりつぎ木可被下候由被仰出候	『石母田』61号	「くわだん」=花壇か
99-97	仙台	仙台市	元和7年7月16日	16210716	「伊達政宗伝馬黒印状」	山田家文書	仙台ら気仙中	『仙伊』2277号	

99-98	仙台	仙台市	(元和7年) 10月6日	16211006	「伊達政宗書状」	佐藤秀一氏所蔵文書	あひひ仙たいろも 度々為申上候	『仙伊』2288号	
99-99	仙台	仙台市	(元和8年か寛 永1年) 3月7日	16220307	「伊達政宗書状」	茂庭文書	又大町無残焼候由…町 人共色々之方便を以、 如形二階をも作候処ニ	『仙伊』2909号	
99-100	仙台	仙台市	元和8年8月20 日	16220820	「伊達政宗伝馬印 判状写」	『引証記』二十九上	仙台の沼津へ	『仙伊』2334号	
99-101	仙台	仙台市	(元和8年) 9月3日	16220903	「伊達政宗書状」	茂庭文書	仙台諸白も今時分悪成 候	『仙伊』2342号	
99-102	仙台	仙台市	(元和8年) 9月12日	16220912	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十九上	各以相談仙台の可申付 候	『仙伊』2347号	
99-103	仙台	仙台市	元和8年9月25 日	16220925	「伊達政宗伝馬黒 印状」	東北歴史博物館所蔵 石母田家文書	仙台の藤田迄	『仙伊』2350号	
99-104	仙台	仙台市	(元和8年か寛 永2年か) 9月27日	16220927	「伊達政宗消息」	松本家文書	仙台へ罷下候而も、む ざとしたるはうはいと もと	『仙伊』3751号	
99-105	仙台	仙台市	(元和8年) 10月14日	16221014	「伊達政宗消息」	涌谷伊達家文書	御ひかしさま、せんの 御屋敷へ、はや御うつ し	『仙伊』2353号	
99-106	仙台	仙台市	元和9年1月17 日	16230117	「伊達政宗黒印状」	佐藤勘三郎家文書	但 御城御作事ニ付而 入御用也	『仙伊』2356号	
99-107	仙台	仙台市	元和9年1月24 日	16230124	「奥山大学他連署 申状写」	石母田家文書	当月廿四日之朝御城御 番所にて見付	『石母田』90号参考	
99-108	仙台	仙台市	(元和9年) 2月21日	16230221	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十九下	去年日町ニも可然馬一 切無之候	『仙伊』2374号	
99-109	仙台	仙台市	(元和末期から 寛永年間) 7月3日	16230703	「伊達政宗消息」	佐藤久一郎氏所蔵文 書	五十人衆之居候町ろ、 新路作候而、道も能近 候	『仙伊』3786号	仙台城下町か
99-110	仙台	仙台市	元和9年7月22 日	16230722	「伊達政宗黒印状」	佐藤勘三郎家文書	但御城御作事ニ付而入 御用也	『仙伊』2402号	
99-111	仙台	仙台市	(寛永1年か4 年か) 7月28日	16240728	「伊達政宗書状」	亘理伊達家文書	仙台へ者二日三日比ニ 可為帰城候	『仙伊』3750号	

99-112	仙台	仙台市	寛永1年8月29日	16240829	「仙台藩奉行衆連署書状写」	石母田家文書	御こめ五十石ゆり上 <small>の</small> 仙台迄参候御用也	『石母田』160号	
99-113	仙台	仙台市	寛永1年10月17日	16241017	「伊達政宗伝馬黒印状写」	風土記御用書上	仙台 <small>の</small> 東山中	『仙伊』2493号	
99-114	仙台	仙台市	(寛永2年) 3月28日	16250328	「上田権左衛門書状写」	石母田家文書	昨日廿七日ニ御城へ被出候 <small>延二</small>	『石母田』203号参考	「御城」= 仙台城か
99-115	仙台	仙台市	(寛永2年) 5月23日	16250523	「伊達政宗書状」	『引証記』三十下	其元へ越前守始而下向候	『仙伊』2533号	「其元」= 仙台
99-116	仙台	仙台市	(寛永2年) 5月吉日	16250500	「伊達政宗覚書」	仙台市博物館所蔵伊達家文書	白石 <small>の</small> 仙台へ之通道	『仙伊』2534号	
99-117	仙台	仙台市	(寛永2年) 6月2日	16250602	「伊達政宗書状」	宮城県図書館所蔵文書	道中無事ニ至仙台下着	『仙伊』2535号	
99-118	仙台	仙台市	寛永2年7月1日	16250701	「中嶋監物・茂庭周防守連署覚書写」	石母田家文書	御米大豆仙台御蔵へ納申儀罷成間敷候間	『石母田』211号	城内の御蔵か
99-119	仙台	仙台市	(寛永2年) 10月1日	16251001	「伊達政宗消息」	亘理家文書	こくぶん・なとりハせんだいいへ んだいしろぎハ二候… 大さき中ハせんだいいへ もちかく	『仙伊』2554号	
99-120	仙台	仙台市	(寛永2年) 12月11日	16251211	「奥山大学・石母田大膳連署書状写」	石母田家文書	仍仙台御免町他領へうり馬罷通候付而	『石母田』221号	
99-121	仙台	仙台市	(寛永3年) 6日	16260006	「伊達政宗消息」	登米伊達氏文書	今日持候て、城へ可参候	『仙伊』3736号	
99-122	仙台	仙台市	(寛永3年) 2月12日	16260212	「奥山大学・石母田大膳連署書状写」	石母田家文書	磯崎之内□□仙台ニ召罷置被申候相返し可申由	『石母田』243号	
99-123	仙台	仙台市	(寛永3年) 4月7日	16260407	「富田老岐・中村日向連署書状写」	石母田家文書	御一家御一族衆御番被成御免候付而	『石母田』246号	仙台城の御番か
99-124	仙台	仙台市	寛永3年閏4月3日	162600403	「伊達政宗法度書写」	天理図書館所蔵伊達家文書	仙台之奉行共・番頭衆 <small>こも</small> 不申聞	『仙伊』2781号	
99-125	仙台	仙台市	(寛永3年) 6月26日	16260626	「石母田大膳書状写」	石母田家文書	山崎吉左衛門于今屋敷持不申候付而	『石母田』270号	仙台城下の屋敷か

99-126	仙台	仙台市	(寛永3年カ) 7月11日	16260711	「上田権左衛門ほか二名連署書状写」	石母田家文書	仙台こおゐてのおの御相談之上	『石母田』275号	
99-127	仙台	仙台市	(寛永3年) 7月21日	16260721	「石母田大膳・中嶋監物連署書状写」	石母田家文書	然者花壇之御橋出来申候由…	『石母田』277号	
99-128	仙台	仙台市	(寛永3年) 11月14日	16261114	「伊達政宗書状」	登米伊達氏文書	廿日比仙台可為着城候	『仙伊』2827号	
99-129	仙台	仙台市	(寛永3年) 11月14日	16261114	「伊達政宗書状」	宮城県図書館所蔵文書	廿日比者到仙台可為下着候	『仙伊』2828号	
99-130	仙台	仙台市	(寛永4年) 2月26日	16270226	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	疾二可為帰城存候処、昨日其地へ被帰候由	『仙伊』2845号	
99-131	仙台	仙台市	(寛永4年) 7月13日	16270713	「伊達政宗書状」	鶴田克久氏所蔵文書	当城近所ニ隠居屋敷取立、普請半ニ御座候	『仙伊』補遺281号	
99-132	仙台	仙台市	寛永4年7月16日	16270716	「米等輸送についての定断片」	石母田家文書	仙台蔵へ納候米ハ…仙台蔵へ納候時ハ…	『石母田』312号	
99-133	仙台	仙台市	(寛永4年カ) 7月29日	16270729	「長岡丹波書状」	石母田家文書	于今仙台ニ御さ候由申来候	『石母田』315号	
99-134	仙台	仙台市	(寛永4年) 8月12日	16270812	「伊達政宗書状」	個人蔵	爰元城之土之事、其外若疾ニ申付候	『仙伊』補遺355号	「城」=仙台城か若林城か
99-135	仙台	仙台市	(寛永4年カ) 8月26日	16270826	「上田権左衛門書状」	石母田家文書	新町…三百町…仙台屋敷之内ニかくし置申候由にて候	『石母田』316号	
99-136	仙台	仙台市	寛永4年9月24日	16270924	「伊達政宗伝馬黒印状」	早稲田大学図書館所蔵文書	仙台の藤田迄也	『仙伊』2856号	
99-137	仙台	仙台市	寛永5年4月26日	16280426	「伊達政宗伝馬黒印状」	新井家文書	仙台の駒ヶミね迄	『仙伊』3006号	
99-138	仙台	仙台市	寛永5年5月	16280500	「堀寛浜中諸役御免願状」	石母田家文書	御日春御城并千勝様へ指上申候、折々御西館様へも指上申候…仙台…御町	『石母田』325号	
99-139	仙台	仙台市	(寛永5年) 8月20日	16280820	「伊達政宗書状写」	『月証記』三十二上	仙台の次飛脚ニ而	『仙伊』3043号	

99-140	仙台	仙台市	(寛永5年カ) 9月6日	16280906	「蟻坂善兵衛書状 写」	石母田家文書	仙台之屋敷両所相換… 仙台之屋敷を指上…	『石母田』329号	
99-141	仙台	仙台市	寛永5年9月7 日	16280907	「伊達政宗伝馬印 判状写」	『引証記』三十二上	仙台	『仙伊』3054号	
99-142	仙台	仙台市	(寛永5年) 10月晦日	16281031	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	竹庵と申葉師妻子、仙 台へ下申候	『仙伊』3078号	
99-143	仙台	仙台市	(寛永5年) 11月2日	16281102	「伊達政宗書状」	山本家文書	跡方も仙台へ可有御下 候	『仙伊』3080号	
99-144	仙台	仙台市	(寛永5年) 11月8日	16281108	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	十二三日頃、仙台へ可 相着候	『仙伊』3083号	
99-145	仙台	仙台市	(寛永5年) 11月8日	16281108	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	此鱈昨日七日晒、仙台 ヲ罷出	『仙伊』3084号	
99-146	仙台	仙台市	(寛永5年) 11月15日	16281115	「伊達政宗書状」	高橋誠一郎氏所蔵文 書	無事二十三日ニ仙台へ 罷着候	『仙伊』3085号	
99-147	仙台	仙台市	(寛永5年) 11月(15日)	16281115	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	無事ニ、十二日ニ仙台 へ罷着候	『仙伊』3086号	
99-148	仙台	仙台市	(寛永6年) 3月23日	16290323	「伊達政宗書状」	覚範寺文書	当城仙台之花盛候由、 申付而	『仙伊』3129号	
99-149	仙台	仙台市	寛永6年8月25 日	16290825	「伊達政宗伝馬黒 印状」	東北大学附属図書館 所蔵高柳文庫	仙台ノ気仙□	『仙伊』3141号	
99-150	仙台	仙台市	寛永6年9月27 日	16290927	「伊達政宗伝馬黒 印状」	三浦久志氏所蔵文書	仙台藤田迄	『仙伊』3144号	
99-151	仙台	仙台市	寛永6年10月 10日	16291010	「籠にはいつてい る者名簿」	石母田家文書	同五年七月九日仙台… 御城ノ御くろかミしや うじなど	『石母田』371号	
99-152	仙台	仙台市	(寛永7年カ)	16300000	「兵助子売るにつ いての状断片」	石母田家文書	仙台へ可被為相上由御 意候間	『石母田』391号	
99-153	仙台	仙台市	(寛永7年カ) 7月21日	16300721	「高城外記書状写」	石母田家文書	当年者仙台若林之とお り於御城御見物被成間	『石母田』386号	
99-154	仙台	仙台市	寛永8年6月26 日	16310626	「伊達政宗黒印状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	仙台より江戸まで御早 飛脚之路銭	『仙伊』3185号	
99-155	仙台	仙台市	(寛永8年9月 頃)	16310900	「伊達政宗書状写」	『郷土教育資料我が学 区 第一輯』	舟丁橋下の石牆の事、 並に橋の造作	『仙伊』3202号	

99-156	仙台	仙台市	寛永8年11月14日	16311114	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十三	仙台ニ而棚売仕候ハ、不寄御国商人・他国商人、大町通ニ而之次第	『仙伊』3206号	
99-157	仙台	仙台市	寛永9年4月27日	16320427	「仙台御城御本丸御門番の次第」	石母田家文書	仙台御城御本丸御門番之次第	『石母田』418号	
99-158	仙台	仙台市	寛永9年7月3日	16320703	「伊達政宗申付状写」	伊達家文書	山之根御普請之儀、御下向之上、可被仰付候事	『仙伊』参考90号	「山之根」=仙台城
99-159	仙台	仙台市	寛永9年8月13日	16320813	「伊達政宗黒印状」	『宮城県史2』	仙台南町 桜井次郎兵衛 同町... 大町二丁目	『仙伊』3244号	
99-160	仙台	仙台市	(寛永9年9月カ)	16320900	「上下御役について御定」	石母田家文書	仙台若林助言拾人可申付候	『石母田』441号	
99-161	仙台	仙台市	(寛永9年9月カ)	16320900	「人売買についての覚断片」	石母田家文書	あら町検断御役之御目安...御町中之...	『石母田』442号	仙台城下町の荒町？
99-162	仙台	仙台市	寛永9年9月9日	16320909	「仙台町人等申上状」	石母田家文書	仙台若林両所ニ...北目町...今柳町、袋町、北荒町...	『石母田』437号	
99-163	仙台	仙台市	(寛永9年カ)9月28日	16320928	「中嶋監物・佐々若狭連署書状写」	石母田家文書	上下屋之事仙台若林両所ニ斗候而...仙台若林ニヶ所...	『石母田』439号	
99-164	仙台	仙台市	寛永9年10月	16321000	「石母田大膳・奥山山大学助連署申上状」	石母田家文書	以来重而於仙台ニかうもん仕候	『石母田』444号	
99-165	仙台	仙台市	(寛永9年カ)12月晦日	16321231	「茂庭良綱・奥山常良連署書状」	石母田家文書	白石大河原岩沼仙台ニ御宿一ヶ所ニ三ッ宛造作仕候	『石母田』446号	
99-166	仙台	仙台市	(寛永10年5月カ8月カ10月カ)同11年2月カ)29日	16330029	「伊達政宗書状」	『仙臺』第三号	せんきく事、仙台城見たかり候...かしらをそへ、城近候間	『仙伊』3514号	
99-167	仙台	仙台市	(寛永10年カ)1月29日	16330129	「目付衆申達状」	石母田家文書	居館不及申家中前并町内共ニ火の用心...	『石母田』448号	仙台城関係か、領内全体か
99-168	仙台	仙台市	寛永10年5月18日	16330518	「伊達政宗伝馬黒印状写」	『引証記』三十四	仙台の米谷迄	『仙伊』3244号	

99-169	仙台	仙台市	(寛永10年8月25日)	16330825	「与助申状」	石母田家文書	我等子仁蔵国分町梅津二郎左衛門所へ	『石母田』454号	
99-170	仙台	仙台市	(寛永10年9月カ)	16330900	「某状断片」	石母田家文書	仙台ニ相詰候様ニ…仙台ニ罷在衆ニ候間	『続仙台藩重臣 石母田家文書』23号	
99-171	仙台	仙台市	(寛永10年から12年カ) 10月15日	16331015	「伊達政宗書状」	小野寺正彦氏所蔵文書	従仙台、朝者大義ニ存候間、昼に御越候へと可申候	『仙伊』補遺37号	
99-172	仙台	仙台市	(寛永11年2月・3月)	16340200	「伊達政宗消息」	茂庭文書	西たてゝことハリニ付而…仙台ニ屋敷を持…仙台不断居申衆五六人も	『仙伊』3290号	
99-173	仙台	仙台市	(寛永11年2月)24日	16340224	「伊達政宗書状」	亘理伊達家文書	扱々、不慮之火事出来、無是非候	『仙伊』3285号	
99-174	仙台	仙台市	(寛永11年カ)2月28日	16340228	「火事に付いての覚」	石母田家文書	御当番之時御番組衆…若林御番衆ハ仙台火事在之共	『石母田』486号	
99-175	仙台	仙台市	(寛永11年カ)閏7月5日	163400705	「勤務についでの定案々々」	石母田家文書	御城御番之儀…御町奉行商人へ	『石母田』509号	仙台城か
99-176	仙台	仙台市	寛永11年10月7日	16341007	「伊達政宗伝馬黒印状」	『伝記史料』	仙台より黒川へ	『仙伊』3326号	
99-177	仙台	仙台市	(寛永12年カ)5月6日	16350506	「瀬上景純書状」	石母田家文書	御登城も無御座候…当番衆…当御番衆重而又御番	『石母田』520号	仙台城か
99-178	仙台	仙台市	(寛永12年カ)10月11日	16351011	「藩士に課せられた役についでの覚」	石母田家文書	御御番衆三貫…御役御番共ニ	『石母田』526号	仙台城か
99-179	仙台	仙台市	(寛永12年12月カ)	16351200	「某状断片」	石母田家文書	御町奉行衆被仰家屋敷とも不救召上候者	『続仙台藩重臣 石母田家文書』25号	仙台城下町か
99-180	仙台	仙台市	(寛永13年カ)	16360000	「某状断片」	石母田家文書	仙台へ移候、翌清吉を若林ニ指置候所	『石母田』574号	
99-181	仙台	仙台市	(寛永13年4月)19日	16360419	「伊達政宗消息」	所蔵者不明	今朝茂庭了庵所へ出候て…仙台辺へ者…只今仙台辺へ出申候	『仙伊』3384号	
99-182	仙台	仙台市	(寛永13年)8月27日	16360827	「伊達氏江戸仙台当番人数書」	伊達家文書	虎之間御国御番…中之間御国御番…	『伊』1256号	

99-183	仙台	仙台市	(寛永13年カ) 10月5日	16361005	「石母田大膳願状 写」	石母田家文書	仙台屋敷賄のため二候 間	『石母田』558号	
99-184	仙台	仙台市	寛永13年11月 16日	16361116	「伊達忠宗伝馬定 書写」	伊達家文書	仙台迄伝馬ニ而可為相 上候	『伊』1259号	
99-185	仙台	仙台市	寛永13年11月 20日	16361120	「伊達忠宗書出写」	伊達家文書	一仙台城番、夜牒日帳 申付	『伊』1260号	
99-186	仙台	仙台市	(寛永13年12 月9日カ)	16361209	「仙台藩奉行衆書 状写」	石母田家文書	御番衆ハ…御城御門番 …火之御番ハ	『石母田』567号	
99-187	仙台	仙台市	(寛永14年)2 月5日	16370205	「仙台藩奉行衆連 署書状写」	石母田家文書	御番衆某被申一人…御 番衆我等兩人	『石母田』579号	
99-188	仙台	仙台市	寛永14年2月 28日	16370228	「火事についての 写」	石母田家文書	八番之御番衆御当番之 外…仙台ニ火事候共	『石母田』583号	
99-189	仙台	仙台市	(寛永14年閏3 月28日)	163700328	「博打打について の状写断片」	石母田家文書	大町五丁目博打打申者	『石母田』589号	
99-190	仙台	仙台市	(寛永14年7月 6日カ)	16370706	「伊達氏領内洪水 覚書案」	伊達家文書	仙台城へ之通路之橋落 申候、河近之侍屋敷流 申候	『伊』1265号	
99-191	仙台	仙台市	(寛永14年) 9月22日	16370922	「小堀政一書状」	伊達家文書	御城廻り御家中衆之 家、并在家人馬数多流 申候様子	『伊』1267号	
99-192	仙台	仙台市	(寛永14年) 12月12日	16371212	「石母田大膳ほか 連署書状断片写」	石母田家文書	御城之内へ一切出入… 御城御門番兼而御足輕 衆	『石母田』599号	
99-193	仙台	仙台市	(寛永14年) 12月28日	16371212	「仙台藩奉行衆連 署書状写」	石母田家文書	当御町中ニ錢鑄御座候 間	『石母田』601号	
99-194	仙台	仙台市	寛永15年1月8 日	16380108	「仙台城御所の次 第書」	伊達家文書	仙台於 御城御所の被 仰付次第	『伊』1270号	
99-195	仙台	仙台市	寛永15年3月 13日	16380313	「伊達忠宗書出写」	伊達家文書	五日ニ一度宛城へ可罷 出事…仙台町中、夜道 相停候…	『伊』1273号	
99-196	仙台	仙台市	寛永15年3月 16日	16380316	「伊達忠宗路銭定 書写」	伊達家文書	仙台町之惣場ニ金代物 ニ而可相渡事	『伊』1274号	
99-197	仙台	仙台市	寛永15年4月 21日	16380421	「伊達忠宗書出」	伊達家文書	仙台町人手前不成者ニ ハ	『伊』1275号	

99-198	仙台	仙台市	(寛永15年7月 カ)	16380700	「伊達氏江戸詰奉 行力書状案」	伊達家文書	内々被成 御意候御二 丸之義…御屋敷たて被 成候地形之通…	『伊』1277号	
99-199	仙台	仙台市	寛永15年7月 16日	16380716	「江戸幕府老中奉 書」	伊達家文書	仙台城山下ニ被致屋敷 構作事有之度之由	『仙台市史』特別編7 城館46号。『仙臺市 史』第8巻274号	
99-200	仙台	仙台市	(寛永15年)8 月18日	16380818	「伊達氏江戸詰奉 行運署状案」	伊達家文書	今度 御二丸地割為仕 …	『伊』1278号	
99-201	仙台	仙台市	寛永15年9月 10日	16380910	「伊達忠宗書状」	鍋田家文書	当年ハ其地ニノ丸普請 彼是所用所共ニ有之事ニ 候間…	『仙台市史』特別編7 城館49号。	
99-202	仙台	仙台市	寛永15年9月 10日	16380910	「古内重広書状写」	忠宗君記録引証記二	御二ノ丸之御普請彼是 当年ハ御事多ニ候間…	『仙台市史』特別編7 城館57号。	
99-203	仙台	仙台市	寛永16年1月8 日	16390108	「仙台城御所の覚 書」	伊達家文書	御所の十人なから外な く候	『伊』1280号	
99-204	仙台	仙台市	寛永18年8月 26日	16410826	「田町之者共願状 写」	伊達家文書	先年仙台 御城之御り ね(望楼カ) 御普請ニ 付…	『仙台市史』特別編7 城館13号。『仙臺市 史』第9巻529号	
99-205	仙台	仙台市	寛永19年4月 13日	16420413	「伊達忠宗書出」	伊達家文書	五日ニ一度宛城へ可被 出事…仙台町中夜道相 停候…仙台城番…	『伊』1291号	
99-206	仙台	仙台市	(寛永20年カ)	16430000	「仙台藩奉行來連 署書状」	石母田家文書	中御屋敷御番衆被指置 候御長屋被申候付…	『石母田』672号	
99-207	仙台	仙台市	(寛永年間)		「伊達政宗以下詩 歌文章」	伊達家文書	飲燕于仙台…仙台初見 五城楼之句…徳自仙台 城裡新	『伊』1244号	
99-208	仙台	仙台市	(年月未詳) 21日		「伊達政宗消息」	亙理伊達家文書	于今城に逗留之由、一 段尤ニ候	『仙伊』2951号	
99-209	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗覚書」	亙理家文書	たとへ奥かたこおり候 共…おもてのおうしや 番…両番共ニ可懸御目 候	『仙伊』3520号	仙台城カ
99-210	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息写」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	大はん・こはんしゅ、 なかいの一人	『仙伊』3524号	仙台城カ

99-211	仙台	仙台市	(年未詳) 7月29日		「伊達政宗書状写」	高成田文書	此城に茶のゆあるへく候	『仙伊』3789号	「此城」= 仙台城か 若林城か
99-212	仙台	仙台市	(年月未詳) 2日		「伊達政宗消息」	宮城県図書館所蔵小 西文庫	明朝五前々登城仕候へ と、可申付候	『仙伊』3805号	「登城」= 仙台城か 若林城か
99-213	仙台	仙台市	(年月未詳) 6日		「伊達政宗書付」	『伝記史料』	唯今早々城へ居参候へ と、可申遣候也	『仙伊』3822号	「城」= 仙台城か若 林城か
99-214	仙台	仙台市	(年月未詳) 15日		「伊達政宗消息」	櫻田助作氏所蔵文書	けふハ御しろさまへ も、あかり不申候	『仙伊』3856号	「しろ」= 城 = 仙台 城か若林城か
99-215	仙台	仙台市	(年月未詳) 18日		「伊達政宗消息」	石巻市雄勝硯伝統産 業会館所蔵文書	小性へやへ立より申候 へハ、有人不形義なる 鉢	『仙伊』3863号	仙台城か若林城関 係か
99-216	仙台	仙台市	(年月未詳) 20日		「伊達政宗消息」	仙台市博物館所蔵文 書	下やしきニきやく候 て、くれてかへり候 ま、	『仙伊』3870号	仙台城か若林城関 係か
99-217	仙台	仙台市	(年月未詳) 20日		「伊達政宗消息」	青葉城資料展示館所 蔵湯村家文書	今月者城々右近所へ方 も悪候間、先々可相延 候	『仙伊』3871号	
99-218	仙台	仙台市	(年月未詳) 22日		「伊達政宗消息」	福島美術館所蔵文書	明朝、鶴共鳥屋若鷹、 無残城へすへ罷出候へ と	『仙伊』3879号	仙台城か若林城か
99-219	仙台	仙台市	(年月未詳) 24日		「伊達政宗消息」	高屋家文書	下屋敷ニ居候娘…下屋 敷下々にて以之外咳気	『仙伊』3886号	仙台城か
99-220	仙台	仙台市	(年月未詳) 26日		「伊達政宗消息」	所蔵者不明	城々ハ日々之様ニ便宜 候条	『仙伊』3889号	仙台城か若林城か
99-221	仙台	仙台市	(年月未詳) 26日		「伊達政宗消息」	『伝記史料』	それまでハ、城へ出候 事、無用ニ候	『仙伊』3890号	仙台城か若林城か
99-222	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	高屋家文書	下屋敷ニ置候娘之母ニ 候者、葉先日用候	『仙伊』3901号	仙台城か
99-223	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	『伝記史料』	此中かみたい所までめ しあけ…ともすれは下 たい所へとびではねで	『仙伊』3924号	仙台城か
99-224	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	茂庭文書	国分町之内源兵衛と哉 らん申者	『仙伊』3926号	

99-225	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗条書」	茂庭文書	仙台町之商人共ニ尋候事	『仙伊』3928号	
99-226	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	仙台市博物館所蔵武家文書	昨日城々七つさかりニ吉岡へ遣候飛脚さへ	『仙伊』3932号	「城」=仙台城か
99-227	仙台	仙台市	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	『伝記史料』	二三日中ニせんへかへり申へく候…せんたいの屋しきへわたましたのよし	『仙伊』3939号	
100-1	長命	仙台市	永正3年4月7日	15060407	「留守景宗宛行状写」	大島正隆採訪文書	国分勇者長命別当備を打破	『仙中』編年265号	
100-2	長命	仙台市	天文(正)18年7月10日	15900710	「留守政景宛行状写」	大島正隆採訪文書	国分之勇者長命別当弟庄谷熊太之助討取候	『仙中』編年535号	
101	坪沼	仙台市	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	つほぬま かくしゆん	『仙伊』補遺49号	
102	鶴谷	仙台市	天正2年4月7日	15740407	「留守政景宛行状写」	大島正隆採訪文書	此度於鶴谷之手柄無比類候	『仙中』編年352号	
103-1	富沢	仙台市	(天文6年)12月26日	15371226	「伊達種宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之八下	其註進数到来于富沢	『仙中』編年285号。 『梁』543頁	
103-2	富沢	仙台市	(天正年間カ)	15730000	「伊達輝宗書状写」	『性山公治家記録』附録	栗野モ無兎角候間、定而富沢モ小屋下之事	『仙中』編年384号	
104	根白石	仙台市	(元和4年)7月7日	16180707	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	昨日根之白石へ川原に参	『仙伊』1988号	
105	野尻	仙台市	(天正16年)5月11日	15880511	「伊達政宗書状」	秋保家文書	扨又野尻ノ地、被抱候哉…第一所々普請専用候	『仙伊』3544号。参考7号	
106-1	馬場	仙台市	慶長4年8月19日	15990819	「伊達政宗黒印状写」	『引証記』十八	馬場ノ城ニ可致心付候、自然之時ハ、此城ニ可打寄候、尤城之普請以下於之ハ	『仙伊』1044号	
106-2	馬場	仙台市	(年未詳)10月25日		「留守政景書状」	秋保家文書	仍頃日馬場へ事切候由	『仙中』編年389号	
107	二本	仙台市	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	ふたつき 帯刀	『仙伊』補遺49号	

108-1	舞田(前田)	仙台市	天正14年12月24日	15861224	「留守政景安堵状」	柿沼家文書	まい田之内、たてのゆいしよ一字	『仙中』柿沼家文書2号	
108-2	舞田(前田)	仙台市	天正16年9月17日	15880917	「留守政景安堵状」	柿沼家文書	まいたての在家きけん	『仙中』柿沼家文書3号	
109-1	松森	仙台市	(天文6年)12月26日	15371226	「伊達穂宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之八下	止其地合戦、要与松森通用無違	『仙中』編年285号。『梁』543頁	
109-2	松森	仙台市	(天文11年)11月11日	15421111	「白石実綱書状」	留守家文書	然而国分へ御動、松森被相詰候由承候	『仙中』留守家文書40号	
109-3	松森	仙台市	(天正15年)5月11日	15870511	「留守政景書状」	伊東家文書	近辺懇切之者共引入、実城計取詰候間、盛重切腹	『仙中』編年406号	「実城」= 国分盛重の居城 = 松森か
109-4	松森	仙台市	(天正15年)12月16日	15871216	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	仍松森へ人数籠置候事	『仙伊』163号	
109-5	松森	仙台市	(天正16年)2月10日	15880210	「伊達政宗書状」	茂庭文書	直々松森口より雖事切可及候	『仙伊』190号	
109-6	松森	仙台市	(天正16年)3月1日	15880301	「伊達政宗書状」	桑折文書	国分・小泉警固二候	『仙伊』209号	「国分」= 松森か
109-7	松森	仙台市	(天正16年)3月6日	15880306	「伊達政宗書状」	桑折文書	何様重而松森警固之儀	『仙伊』214号	
109-8	松森	仙台市	(天正16年)4月9日	15880409	「伊達政宗書状」	桑折文書	仍頃日、松森之地在番二被渡候哉	『仙伊』238号	
109-9	松森	仙台市	(天正16年)5月8日	15880508	「伊達政宗書状」	石母田文書	扣々松森番之儀、無際限候得者…松森へ者栗太・同助太郎定番二申付候	『仙伊』259号	
109-10	松森	仙台市	文禄5年9月11日	15960911	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	
109-11	松森	仙台市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以上	『仙伊』1105号	
109-12	松森	仙台市	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	松森 しやうねん	『仙伊』補遺49号	

110	八乙女	仙台市	天正19年9月10日	15910910	「奥州宮城郡実沢村田方御候地帳」	伊達家文書	さねさわ城 西田 下 武敏	『宮』691号	「城」= 八乙女館か
111-1	山村	仙台市	観応2年9月22日	13510922	「吉良貞家書下」	東北大学日本史研究室所蔵白河文書	山村城内人々中	『南東』1081号	
111-2	山村	仙台市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	十五日夜、山村凶徒等出帳之聞…及同山村之向陳於曾沼城、野田七郎太郎令警固	『南東』1179号	
111-3	山村	仙台市	観応3年9月13日	13520913	「和賀義光着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十五日夜、山村御敵当城寄来間	『南東』1174号	
111-4	山村	仙台市	観応3年10月29日	13521029	「吉良貞家推挙状写」	東北大学日本史研究室所蔵白河文書	及宮城郡山村宮以下凶徒、寄来名取郡之時	『南東』1189号	
111-5	山村	仙台市	文和1年12月15日	13521215	「吉良貞経軍勢催促状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	山村・小曾沼以下凶徒対治事	『南東』1201号	
111-6	山村	仙台市	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十九日、山村城御発向之間	『南東』1213号	
111-7	山村	仙台市	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代野田六郎左衛門尉着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十九日、令供奉山村畢	『南東』1214号	
111-8	山村	仙台市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同十三日、自山村為尻攻、御敵出帳間、搦手仁龍向	『南東』1254号	
112	留守	仙台市	(観応2年)2月13日	13510213	「結城顕朝書状」	東北大学日本史研究室所蔵白河文書	岩切城没落事、先立申候畢、留守城去夜又落候	『南東』1044号	多賀城市か
113-1	若林	仙台市	(寛永3年)1月29日	16260129	「奥山大学・石母田大膳連署書状写」	石母田家文書	御屋敷地形ひかせ候事	『石母田』240号	若林城関係か
113-2	若林	仙台市	(寛永4年)力	16270000	「王翼書状」	伊達家文書	若林宝地、新築玉堤金府	『伊』1227号	
113-3	若林	仙台市	寛永4年2月23日	16270223	「土井利勝外三名連署奉書」	伊達家文書	就仙台屋敷構之儀、以絵図被仰上候	『伊』905号	
113-4	若林	仙台市	(寛永4年3月)から5月(力)25日	16270325	「伊達政宗消息」	『伝記史料』	若林城廻屋敷共、町人共置候町々…待共之屋敷ハ	『仙伊』3738号	

113-5	若林	仙台市	(寛永4年) 5月27日	16270527	「伊達政宗若林普請覚書」	伊達家文書	若林所々御普請之覚	『伊』908号	
113-6	若林	仙台市	(寛永4年) 7月13日	16270713	「伊達政宗書状」	鶴田克久氏所蔵文書	当城近所ニ隠居屋敷取立、普請半ニ御座候	『仙伊』補遺281号	
113-7	若林	仙台市	(寛永4年秋カ) 3日	16270003	「伊達政宗消息」	茂庭文書	若林城之普請見廻候て…土居形丈夫ニ出来候へ者…久々普請仕候	『仙伊』2855号	
113-8	若林	仙台市	(寛永4年) 10月6日	16271006	「伊達政宗書状写」	『治家記録』三十三	若林之作事モ申付度候…家共之縄張ヲモ申付度動勞	『仙伊』2857号	
113-9	若林	仙台市	(寛永4年カ) 12月11日	16271211	「王翼書状」	伊達家文書	侯来年五月、即到若林宝地居住	『伊』1226号	
113-10	若林	仙台市	(寛永5年以降カ) 10日	16280010	「伊達政宗消息」	『伝記史料』	いつかたことも若林中あきやしきとらせ候へく候	『仙伊』3485号	
113-11	若林	仙台市	(寛永5年) 5月20日	16280520	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	若林普請之様子…若林北之土居又破損之由候…右土居之普請人足	『仙伊』3010号	
113-12	若林	仙台市	(寛永5年) 8月20日	16280820	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十二上	若林作事ニ付而…普請之小奉行	『仙伊』3043号	
113-13	若林	仙台市	(寛永5年カ) 9月6日	16280906	「蟻坂善兵衛書状写」	石母田家文書	仍若林御城江此度屋敷取移被申候衆…若林二屋敷取被申衆…	『石母田』329号	
113-14	若林	仙台市	(寛永5年11月以降カ) 10日	16281110	「伊達政宗消息」	『伝記史料』	廿八日比にわかはやしへかへり	『仙伊』3492号	
113-15	若林	仙台市	(寛永5年) 11月20日	16281120	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二上	十六日ニ彼屋敷江罷移候	『仙伊』3090号	「彼屋敷」=若林
113-16	若林	仙台市	(寛永6年カ8年カ) 2月20日	16290220	「伊達政宗書状写」	所蔵者不明	於西枢輪、茶可進候	『仙伊』3405号	「西枢輪」=若林城
113-17	若林	仙台市	(寛永6年) 2月27日	16290227	「伊達政宗書状案」	『引証記』三十二下	当地へ罷移有之事ニて、所柄水杯も城中へ山河を…普請も一切成不申候	『仙伊』3112号	

113-18	若林	仙台市	(寛永6年) 閏2月26日	162900226	「伊達政宗消息」	『わしが国さ』第 四十一号	何事もわかはやしゝ可 申候	『仙伊』3123号	
113-19	若林	仙台市	(寛永6年) 閏2月29日	162900229	「伊達政宗書状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	今日若林送参事候	『仙伊』3124号	
113-20	若林	仙台市	(寛永6年) 5月2日	16290502	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十二下	然者爰元本之囲之坐 敷、勝手悪候而、改而 作事申付出来候	『仙伊』3132号	若林城か
113-21	若林	仙台市	(寛永6年か8 年か10年か12 年カ) 7月21日	16290721	「伊達政宗消息」	福島美術館所蔵文書	やかてまた、わか林ら 申へく候	『仙伊』3438号	
113-22	若林	仙台市	寛永6年8月1 日	16290801	「若林米町高礼写」	石母田家文書	若林かすミの目町米町 被相立候付而	『石母田』366号	
113-23	若林	仙台市	(寛永6年カ) 10月9日	16291009	「伊達政宗書状」	アル・スィラージュ 所蔵文書	内々、於西枢輪口切之 心懸に候へ共、普請于 今出来不申	『仙伊』補遺127号	「西枢輪」=若林城
113-24	若林	仙台市	寛永6年10月 10日	16291010	「籠にはいつてい る若名簿」	石母田家文書	同五年九月十九日若は やし之若	『石母田』371号	
113-25	若林	仙台市	寛永6年10月 17日	16291017	「国分寺藤兵衛・ 次郎兵衛申上状」	石母田家文書	若林大町之切付や惣左 衛門藏にてうせもの候 …若林之御さかな町之 …	『石母田』372号	
113-26	若林	仙台市	(寛永6年か8 年カ) 11月3日	16291103	「伊達政宗書状」	留守家文書	於西枢輪、茶可進候	『仙伊』3468号	「西枢輪」=若林城
113-27	若林	仙台市	寛永7年5月28 日	16300528	「伊達政宗黒印状」	佐藤勘三郎家文書	但、若林作事二付而借 被下者也	『仙伊』3162号	
113-28	若林	仙台市	(寛永7年カ) 7月21日	16300721	「高城外記書状写」	石母田家文書	当年者仙台若林之とお り於御城御見物被成間	『石母田』386号	
113-29	若林	仙台市	(寛永7年) 10月25日	16301025	「伊達政宗消息」	工藤恭二氏所蔵文書	わかはやしへハ、霜月 すへにて候へく候と存 候	『仙伊』補遺19号	
113-30	若林	仙台市	(寛永7年カ) 12月9日	16301209	「伊達政宗書状」	涌谷伊達家文書	於西枢茶可進候	『仙伊』3174号	

113-31	若林	仙台市	(寛永8年3月 カ) 6日	16310306	「伊達政宗消息」	登米懷古館所蔵登米 伊達家文書	かふきの衆みなみに しのやしきへよひ候	『仙伊』3176号	
113-32	若林	仙台市	(寛永8年カ) 7月28日	16310728	「伊達政宗消息」	角田市郷土資料館所 蔵和田家文書	白しへうつし申候、 月あひ比、わか林へか へり申へく候	『仙伊』3188号	
113-33	若林	仙台市	(寛永8年) 8月3日	16310803	「伊達政宗書状」	石母田家文書	五日坎六日比若林へ可 端候	『仙伊』3189号	
113-34	若林	仙台市	(寛永8年) 8月8日	16310808	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十三	今月五日に若林江先帰 候処江	『仙伊』3190号	
113-35	若林	仙台市	(寛永8年) 8月21日	16310821	「伊達政宗書状」	茂庭文書	尚々、若林ニ而此通ニ 申付候与覚候得共	『仙伊』3196号	
113-36	若林	仙台市	(寛永8年) 8月23日	16310823	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十三	廿一日ニ若林出候而、 今日郡山江打越候	『仙伊』3197号	
113-37	若林	仙台市	寛永8年11月 14日	16311114	「伊達政宗書状写」	『引証記』三十三	若林へ罷出候時者、絹 布町ニ而棚売可仕事	『仙伊』3206号	
113-38	若林	仙台市	(寛永9年9月 カ) 9日	16320900	「上下御役につい て御定」	石母田家文書	仙台若林助言拾人可申 付候	『石母田』441号	
113-39	若林	仙台市	寛永9年9月9 日	16320909	「仙台町人等申上 状」	石母田家文書	仙台若林両所ニ…北目 町…今柳町、袋町、北 荒町…	『石母田』437号	
113-40	若林	仙台市	(寛永9年カ) 9月28日	16320928	「中嶋監物・佐々 若狭連署書状写」	石母田家文書	上下屋之事仙台若林両 所ニ斗候而…仙台若林 ニヶ所…	『石母田』439号	
113-41	若林	仙台市	(寛永10年カ 年カ) 4月12日	16330412	「伊達政宗書状」	亘理伊達家文書	明日若林へ可為帰城候	『仙伊』3420号	
113-42	若林	仙台市	(寛永10年から12 年カ) 10月15日	16331015	「伊達政宗書状」	小野寺正彦氏所蔵文 書	今廿日に、於西柵輪、 茶可申候	『仙伊』補遺37号	「西柵輪」=若林城
113-43	若林	仙台市	寛永11年2月 19日	16340219	「石母田眼正松茶 代請取状」	石母田家文書	但若林ニて御はうりや ニて請取申候	『石母田』470号	
113-44	若林	仙台市	(寛永11年カ) 2月28日	16340228	「火事に付いての 覚」	石母田家文書	御当番之時御番組衆… 若林御番衆ハ仙台火事 在之共	『石母田』486号	

113-45	若林	仙台市	寛永11年3月27日	16340327	「御触承知連名状」	石母田家文書	若林おり申候	『仙近』23号	
113-46	若林	仙台市	寛永11年3月晦日	16340331	「御法度承知連名状」	石母田家文書	但若林ノ内右合三十 巻人	『石母田』494号	
113-47	若林	仙台市	寛永11年3月晦日	16340331	「御触承知連名状」	石母田家文書	若林之内…	『石母田』495号	
113-48	若林	仙台市	寛永11年3月晦日	16340331	「御触承知連名状」	石母田家文書	若林之日記覚…	『石母田』496号	
113-49	若林	仙台市	(寛永11年カ) 4月9日	16340409	「和田為頼書状」	石母田家文書	若林ニ被成御詰候由御 尤ニ存候	『石母田』497号	
113-50	若林	仙台市	(寛永12年) 10月6日	16351006	「石母田大膳・中嶋監物連署書状写」	石母田家文書	於若林監物相談申候	『石母田』525号	
113-51	若林	仙台市	(寛永13年カ)	16360000	「百人足輕についての状断片」	石母田家文書	若林屋しき普請ニ付而	『石母田』573号	
113-52	若林	仙台市	(寛永13年カ)	16360000	「某状断片」	石母田家文書	仙台へ移候、親清吉を 若林ニ指置候所	『石母田』574号	
113-53	若林	仙台市	(寛永13年カ) 9月20日	16360920	「竹田法印書状」	石母田家文書	我等使若林ニ居申故	『石母田』556号	
113-54	若林	仙台市	寛永13年12月3日	16361203	「仙台藩奉行衆申上状写」	石母田家文書	若林□仮屋之内御隠藏 火□仕候	『仙近』17号	
113-55	若林	仙台市	(寛永13年12月9日カ)	16361209	「某申上状写断片」	石母田家文書	若林御藏火事仕ニ付而	『石母田』564号	
113-56	若林	仙台市	(寛永13年12月9日カ)	16361209	「仙台藩奉行衆書状写」	石母田家文書	若林御城御番之儀…若 林江移昼夜油断不被申 候	『石母田』567号	
113-57	若林	仙台市	(寛永14年カ) 1月24日	16370124	「石田与純書状」	石母田家文書	若林御町奉行境野半右 衛門一人ニ而	『石母田』576号	
113-58	若林	仙台市	(寛永14年カ) 2月6日	16370206	「茂庭良綱書状」	石母田家文書	若林御町奉行柴山又兵 衛ニ相極	『石母田』580号	
113-59	若林	仙台市	寛永14年2月28日	16370228	「火事についての写」	石母田家文書	若林御番衆者仙台ニ火 事候共不罷出わかはや し火事之時計可罷出事	『石母田』583号	

113-60	若林	仙台市	(寛永14年) 12月12日	16371212	「石母田大膳ほか 連署書状断片写」	石母田家文書	若林御城御番之義…若 林移昼夜油断不被申候	『石母田』599号	
113-61	若林	仙台市	(寛永16年カ) 3月13日	16390313	「佐藤伊兵衛・菊 池四郎兵衛連署書 状」	石母田家文書	若林御屋敷仕舞申候事 …若林を仕舞申度由	『石母田』627号	
113-62	若林	仙台市	(寛永年間)		「伊達政宗書状」	松本家文書	西くるわへ取候水之桶 二入候木も	『仙伊』3518号	
113-63	若林	仙台市	(年月未詳) 27日		「伊達政宗消息」	亘理伊達家文書	先々すく二城へ可給候	『仙伊』3510号	仙台か
113-64	若林	仙台市	(年未詳) 2月3日		「奥山常良書状」	前『仙台市史8 資料篇1』	若林御町奉行入ふた可 仕由被仰越候	『仙近』14号。『石母田』 577号	
114	某城	仙台市カ	(天文15年) 5月16日	15460516	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	其地紛乱…於其地不能 安意	『仙中』編年310号	「其地」=宛所の留 守景宗の居所=岩 切か
115	某城	仙台市	(天正15年) 10月9日	15871009	「伊達政宗書状」	小斎俊雄氏所蔵文書	国千台へ堀打入、結句 其外数ヶ所一味之由	『仙伊』139号	「数ヶ所」は仙台 市内か
116	某城	仙台市	(天正16年) 5月11日	15880511	「伊達政宗書状」	秋保家文書	第一所々普請専用	『仙伊』3544号。参考 7号	秋保地域の諸城館 か
117	某城	仙 台 市・ 名取市周 辺カ	(年未詳) 6月25日		「伊達輝宗黒印状」	遠藤（一雄）家文書	先々たかいかいこよりゐこ やあけなと申候を	『仙中』編年385号	「よりゐこや」=寄 居・小屋か
118-1	黒川	大和町	(天文10年カ) 8月12日	15410812	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之八下	至十八日進陣黒川、廿 日必到岩手山	『石』256号。『梁』 542頁	御所館と関係か
118-2	黒川	大和町	(天文10年カ) 8月12日	15410812	「伊達晴宗書状」	個人蔵	去九日当地迄罷出候、 十八日黒河へ進陣	『古』302号	御所館と関係か
118-3	黒川	大和町	(天正18年) 11月3日	15901103	「伊達政宗書状」	湯目家文書	くろ川へおしかけ…く ろ川とうほうのか、へ にて候間…くろ川のも のとも	『宮』655号。『仙伊』 779号	鶴巣館と関係か
118-4	黒川	大和町	(天正18年) 11月13日	15901113	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	政宗黒川江御陣替之由 二候	『伊』540号	鶴巣館と関係か
118-5	黒川	大和町	(天正19年) 1月13日	15910113	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	少々黒川へ可打越之由 候キ、然共彼地二ハ無 用所候間	『仙伊』3592号	鶴巣館と関係か

118-6	黒川	大和町	(天正 19 年) 1 月 17 日	15910117	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	今月晦日ニ、黒川へあ い着候やう…必々黒川 へ着陣	『仙伊』 798 号	鶴巣館と関係か
118-7	黒川	大和町	(天正 19 年) 1 月 17 日	15910117	「伊達政宗書状写」	木村一是氏所蔵文書	今月晦日黒川へ着陣候 様ニ…黒川へ可越候	『仙伊』 799 号	鶴巣館と関係か
118-8	黒川	大和町	(天正 19 年) 1 月 17 日	15910117	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	今月晦日ニ、黒川へあ い着候やうニ…黒川へ 必々可打越候	『仙伊』 800 号	鶴巣館と関係か
118-9	黒川	大和町	(天正 19 年) 1 月 17 日	15910117	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	今月晦日ニ、黒川へ相 着候様ニ…黒川へ可打 越候	『仙伊』 801 号	鶴巣館と関係か
118-10	黒川	大和町	(天正 19 年) 1 月 17 日	15910117	「伊達政宗書状」	高桑健太郎氏所蔵文 書	今月晦日ニ黒川へあひ 着候やに可有之候…黒 川へ必々可打越候	『仙伊』 3593 号	鶴巣館と関係か
118-11	黒川	大和町	(天正 19 年) 5 月 27 日	15910527	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	黒川へ可為着陣候	『仙伊』 831 号	鶴巣館と関係か
118-12	黒川	大和町	(天正 19 年) 5 月 27 日	15910527	「伊達政宗書状」	伊達家文書	黒川之地へ可為着陣候	『仙伊』 832 号	鶴巣館と関係か
118-13	黒川	大和町	(天正 19 年) 5 月 27 日	15910527	「伊達政宗書状写」	『石母田正統家譜考証 類聚』	黒川着陣尤ニ候	『仙伊』 833 号	鶴巣館と関係か
118-14	黒川	大和町	(天正 19 年) 5 月 27 日	15910527	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	黒川へ着陣尤候	『仙伊』 834 号	鶴巣館と関係か
118-15	黒川	大和町	(天正 19 年) 5 月 27 日	15910527	「伊達政宗書状」	秋保家文書	黒川へ可為着陣候、陣 廿日之可有支度候	『仙伊』 3597 号	鶴巣館と関係か
118-16	黒川	大和町	(天正 19 年) 6 月 8 日	15910608	「伊達政宗書状」	佐々木繁吉氏所蔵文 書	於黒河可達会□候	『仙伊』 3598 号	鶴巣館と関係か
118-17	黒川	大和町	(天正 19 年) 6 月 19 日	15910619	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十五	明日廿日黒川へ打越候	『仙伊』 840 号	鶴巣館と関係か
118-18	黒川	大和町	(天正 19 年) 12 月晦日	15911231	「伊達政宗軍勢催 促状」	『引証記』 十六	黒川ニおゐて六日ニ山 追…黒川まで可致供者 也	『仙伊』 873 号	鶴巣館と関係か
118-19	黒川	大和町	(天正 20 年) 1 月 7 日	15920107	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十七	いわて山五日ニ相た ち、六日ニハくろかわ にて、彼山おい候処ニ	『仙伊』 905 号	鶴巣館と関係か

118-20	黒川	大和町	文禄4年7月17日	15950717	「伊達政宗過所黒印状」	佐藤文書	利符 黒川 中新田	『仙伊』1008号	鶴巣館と関係か
118-21	黒川	大和町	文禄5年9月11日	15960911	「伊達政宗伝馬黒印状」	半澤家文書	中新田 黒河 松森 国分 北目 まし田 宮沢 四保 大河原 以上	『仙伊』補遺193号	鶴巣館と関係か
118-22	黒川	大和町	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 上	『仙伊』1105号	鶴巣館と関係か
118-23	黒川	大和町	慶長9年10月13日	16041013	「伊達政宗書状」	弥生美術館所蔵文書	くろ川又よし丸やしき 之事、申付候由	『仙伊』1217号	
118-24	黒川	大和町	(慶長11年頃か 14年力) 2月8日	16060208	「伊達政宗書状」	個人蔵	明日黒河へ参候間、明 後日七つ森にて	『仙伊』補遺8号	鶴巣館と関係か
118-25	黒川	大和町	(慶長20年) 5月8日	16150508	「伊達政宗書状写」	鈴木(格)家文書	摂津守為始、黒川・岩 出山其外へも可為申聞 候	『仙伊』1648号	下草城と関係か
118-26	黒川	大和町	元和1年12月16日	16151216	「伊達政宗書状写」	『引証記』二十五下	森之鹿とも黒川江さか り、河内迷窓のよし	『仙伊』1668号	
118-27	黒川	大和町	(元和6年) 9月15日	16200915	「米沢藩家老衆連 署書状写」	石母田家文書	御領分黒川二居申候雅 楽丞と申者	『石母田』43号	
118-28	黒川	大和町	寛永11年10月7日	16341007	「伊達政宗伝馬黒印状」	『伝記史料』	仙台より黒川へ	『仙伊』3326号	
119	宮床	大和町	(慶長11年頃か 14年力) 2月8日	16060208	「伊達政宗書状」	個人蔵	仍而明晩之泊、ミヤと こと申所にて候	『仙伊』補遺8号	
120-1	吉岡	大和町	(元和6年) 9月8日	16200908	「仙台藩奉行衆連 署書状写」	石母田家文書	仍当頼吉岡町大窪弥惣 下人二	『石母田』42号	
120-2	吉岡	大和町	(元和末期から 寛永年間) 7月3日	16240703	「伊達政宗消息」	佐藤久一郎氏所蔵文 書	従吉岡、夜前帰候由、 大義候	『仙伊』3786号	
120-3	吉岡	大和町	(年未詳) 10月6日		「伊達政宗書状写」	『中島家記録』	吉岡へ之代官ニハ、け つしよなと仕つけ候衆	『仙伊』3793号	

120-4	吉岡	大和町	(年月日未詳)		「伊達政宗消息」	仙台市博物館所蔵武 市家文書	昨日城ち七つさかりニ 吉岡へ遣候飛脚さへ	『仙伊』3932号	
120-5	吉田	大和町	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代某軍 忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同廿日、黒川郡吉田城 御共仕之處	『南東』1213号	
120-6	吉田	大和町	文和2年1月日	13530100	「和賀義綱代野田 六郎左衛門尉着到 状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	翌廿日、黒河郡吉田城 令御共仕…如此於所々 痛々	『南東』1214号	
121	こま崎	多賀城市	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	留守殿在城こまさきへ 出仕ス…吉良殿ハこま 崎ニ控給ふ、島山殿、 長岡郡沢田要害へ打入 給ふ	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立。塩竈市説、 栗原市説も
122-1	南宮	多賀城市	(天文10年) 3月2日	15410302	「留守景宗恩賞宛 行状写」	須田系図	此度須田伊賀守南宮ニ 而盜賊山田	『仙中』編年288号	
122-2	南宮	多賀城市	(年未詳) 8月2日		「留守政景感状写」	大島正隆採訪文書	此度南宮ニ而、国分よ り翔落之加藤次郎ヲと らい	『仙中』編年338号	
123	南部	多賀城市	正平7年3月25 日	13520325	「和賀義勝代野田 盛重着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同廿五日、於持渡津馳 属御手、押寄府中南部 城	『南東』1133号	
124	新田	多賀城市	観応2年1月28 日	13510128	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城飯野文書	岩切・新田両城之間、 連日合戦最中也	『南東』1038号	
125-1	府中	多賀城市	観応2年4月日	13510400	「伊賀盛光代子息 光長着到状」	磐城飯野文書	当大將自奥州府中於御 立之時分	『南東』1066号	
125-2	府中	多賀城市	観応2年5月日	13510500	「真壁政幹代薄国 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	將又府中參、致于今警 固候筆	『南東』1068号	
125-3	府中	多賀城市	正平6年10月 18日	13511018	「某袖判平景宗奉 書」	磐城相馬文書	早相催一族、府中対治 以前	『南東』1088号	
125-4	府中	多賀城市	正平7年3月26 日	13520326	「吉良貞家感状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	云奥方、云府中、致軍 忠之条	『南東』1134号	
125-5	府中	多賀城市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	三月十一日府中馳參…道 庭口散々合戦…府中御 城南門警固令勤仕上者	『南東』1179号	
125-6	府中	多賀城市	観応3年9月13 日	13520913	「和賀義光着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	三月十一日府中馳參… 当城寄来聞…道庭口出 候…府中城南門警固	『南東』1174号	

125-7	府中	多賀城市	觀応3年10月2日	13521002	「吉良貞家推挙状案」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	馳上多賀国府、数々度抽軍功、于今致警固之忠之間	『南東』1181号	
125-8	府中	多賀城市	觀応3年11月22日	13521122	「吉良貞家推挙状」	磐城相馬文書	府中襲下之処、同十月廿二日、馳向柴田郡倉本河	『南東』1193号	
125-9	府中	多賀城市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	府中之凶徒為対治御発向之時…推寄府中城…押寄府中城	『南東』1254号	
125-10	府中	多賀城市	文和3年6月24日	13540624	「吉良満家軍勢催促状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	石塔左衛門佐義憲相語野心之輩并凶徒等、寄来府中之間…可令発向府中也	『南東』1295号	
125-11	府中	多賀城市	貞治2年9月31日	13630931	「伊賀盛光代光政着到状」	磐城飯飯野文書	名取御陣馳參候、府中并高清水御下向供奉仕候者也	『南東』1476号	
126	二ノ関	富谷市	(天正15年カ)8月14日	15870814	「黒川晴氏書状」	細川芳久氏所蔵文書	永二関・矢本其外へも申越候	『大和町史』上巻487頁	「二関」=門前城か
127	石森	登米市	(文明元年)12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	佐沼刃御発向候者、向加賀野張陣	『石』505号	加賀野=登米市中田町石森字加賀野で石森城か
128	鼬沢	登米市	(室町期)	14500000	「奥州余目記録」	余目家文書	登米いたち沢といふ所二、かさい衆・桃生・深谷	『仙中』余目家文書16号	永正11年(1514)成立
129-1	狼河原	登米市	暦応2年5月日	13390500	「板崎為重軍忠状」	国立公文書館内閣文庫所蔵朽木文書	本良郡押寄、大犬河原桶、一迫不掌一族相共、為大手合戦致忠節処…次加羅目手馳向致忠節	『南東』460号	
129-2	狼河原	登米市	暦応2年5月日	13390500	「佐藤清親軍忠状」	石水博物館所蔵佐藤文書	欲早当国本吉庄内大犬尾桶御新発刻…当城大手・中手・搦手、致至姫合戦…於彼桶前後、致散々軍功之条	『南東』462号	
129-3	狼河原	登米市	文禄3年9月24日	15940418	「伊達政宗過所黒印状」	永沢家文書	みやさハ 高清水さおぬま にしこほり いぬかハら すり沢	『仙伊』984号	

129-4	狼河原	登米市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	「葛西晴信知行宛行状写」	北海道開拓記念館所蔵 蔵方藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや いぬ川原	『仙伊』1329号	
130-1	北沢	登米市	天正2年3月29日	15740329	「葛西晴信知行宛行状写」	「日形増子文書」		此度元吉大膳大夫逆意、加沢二而及一戦候所	『岩戦』2、10号	要検討。加沢＝北沢か
130-2	北沢	登米市	天正2年4月2日	15740402	「葛西晴信知行宛行状写」	大原千葉文書		此度元吉大膳大夫逆意、元吉郡於北沢及一戦候処	『岩戦』2、11号	要検討
130-3	北沢	登米市	天正2年4月2日	15740402	「葛西晴信知行宛行状写」	本吉小野寺文書		此度本吉大膳大夫逆意、北沢一戦候処	『岩戦』2、12号	要検討
130-4	北沢	登米市	天正2年4月7日	15740407	「葛西晴信知行宛行状写」	登米千葉文書		此度元吉大膳大夫逆意、同郡北沢二而及一戦候処	『岩戦』2、13号	要検討
131	黒沼	登米市	(文明元年)12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書		以新田・黒沼寄来、二城無曲罷成候上者	『石』505号	
132-1	佐沼	登米市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書		葛西伯耆守桶龍之間、馳向佐沼橋本	『南東』1135号	
132-2	佐沼	登米市	(文明元年)12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書		取分親候者、佐沼城責落	『石』505号	
132-3	佐沼	登米市	元亀2年7月7日	15710707	「葛西晴信知行宛行状」	若柳千葉文書		此度栗原郡佐沼二而大崎と及一戦候処二	『岩戦』2、6号	要検討
132-4	佐沼	登米市	天正18年6月12日	15900612	「葛西晴信書状」	松川小野寺文書		先以其許事、佐沼在陣之折柄、長坂窪江一味被致候旨	『岩戦』2、106号	要検討
132-5	佐沼	登米市	(天正18年)11月3日	15901103	「伊達政宗書状」	湯目家文書		又いまにさぬまにも可在之	『仙伊』779号	
132-6	佐沼	登米市	(天正18年)11月6日	15901106	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四		木伊勢父子、于今堅固二候…落城歴然二候	『仙伊』780号	木村吉清らが籠城する佐沼
132-7	佐沼	登米市	(天正18年)11月24日	15901124	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書		佐沼江御手合之由、御手柄共無是非存候	『伊』547号	
132-8	佐沼	登米市	(天正18年)11月27日	15901127	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四		木村伊勢守籠城引出	『仙伊』787号	木村吉清らが籠城する佐沼

132-9	佐沼	登米市	(天正18年) 11月28日	15901128	「蒲生氏郷起請文」	伊達家文書	一、今度佐沼後巻仕付 面、政宗無二以御覚悟	『伊』550号	
132-10	佐沼	登米市	(天正18年) 11月29日	15901129	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	佐沼之儀、一刻も急可 相究候	『伊』554号	
132-11	佐沼	登米市	(天正18年)	15900000	「伊達政宗起請文 案」	仙台市博物館所蔵伊 達家文書	佐沼後巻仕、伊勢守親 子助申儀	『仙伊』788号。『伊』 551号	
132-12	佐沼	登米市	(天正18年)	15900000	「伊達政宗内覚書 状」	伊達家文書	佐沼手合仕、伊勢守本 意之分二頼成申候	『伊』557号	
132-13	佐沼	登米市	(天正19年) 6月26日	15910626	「伊達政宗書状」	今井善次郎氏所蔵文 書	佐沼へ調義可仕候…佐 沼迄二候	『仙伊』842号	
132-14	佐沼	登米市	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	『豊臣記』	一佐沼ノ城主去春令進 首候キ	『仙伊』843号	
132-15	佐沼	登米市	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	水府明徳会所蔵『名 将之消息録』	一佐沼城主、去春首令 進上候	『仙伊』3601号	
132-16	佐沼	登米市	(天正19年) 7月14日	15910714	「徳川家康書状」	伊達家文書	宮崎・佐沼両地、即刻 被乗崩	『伊』598号	
132-17	佐沼	登米市	(天正19年) 7月20日	15910720	「豊臣秀吉朱印状」	伊達家文書	宮崎之城責崩、自其陣 佐沼城へ押詰、即責崩	『伊』603号	
132-18	佐沼	登米市	(天正19年) 7月20日	15910720	「浅野長継書状」	伊達家文書	其陣々佐沼之地江被押 寄、如尊意之、城主之 事は去春京都へ首被指 上	『伊』605号	
132-19	佐沼	登米市	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状」	伊達家文書	今月朔日二佐沼之地取 詰…城主兄弟為始	『仙伊』854号。『伊』 607号	
132-20	佐沼	登米市	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	左沼之地取詰、無油断 責候而	『仙伊』855号	
132-21	佐沼	登米市	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状」	渥美輝雄氏所蔵文書	残党等於佐沼・宮崎、 悉打果申二付而	『仙伊』3603号	
132-22	佐沼	登米市	(天正19年) 8月7日	15910807	「浅野正勝書状」	伊達家文書	拙者今度奥へ政宗就 働、二ヶ所之城責二、 随分出勢	『伊』609号	「二ヶ所」= 宮崎 城・佐沼城

132-23	佐沼	登米市	(天正19年) 8月31日	15910831	「徳川家康書状」	牛込家文書	仍此方之普請之儀も、 無油断申付候間、過半 出来申候	大藪海「奥州再仕置 に關わる新出の徳川 家康書状」(『戦国史 研究』第77号)	岩出山の可能性も
132-24	佐沼	登米市	(天正19年) 9月10日	15910910	「徳川家康書状」	伊達家文書	仍佐沼之儀も、人数差 遺候之間、普請定應而 可為出来候	『伊』618号	
132-25	佐沼	登米市	文禄3年9月24 日	15940924	「伊達政宗過所黒 印状」	永沢家文書	みやさハ 高清水 さ ぬまにしこほり お いぬかひら すり沢	『仙伊』984号	
132-26	佐沼	登米市	慶長6年1月10 日	16010110	「伊達政宗伝馬黒 印状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 中新田 黒川 松森 国分 以 上	『仙伊』1105号	
132-27	佐沼	登米市	慶長6年10月 24日	16011024	「伊達政宗黒印状」	天理図書館所蔵伊達 家文書	佐沼へ橋板相のほせ候 二申付候間	『仙伊』1173号	
132-28	佐沼	登米市	(元和4年6月 カ)	16180600	「人返についての 書状断片」	石母田家文書	当領佐沼村ニ居申候由	『石母田』15号	
132-29	佐沼	登米市	元和7年10月 26日	16211026	「伊達政宗黒印状」	関家文書	先年さぬまにて、討死 仕候大倉蔵人居屋敷	『仙伊』2289号	
132-30	佐沼	登米市	(寛永4年カ) 2月18日	16270218	「津田景康書状」	石母田家文書	仍さ沼より内之もの共 如此状こし申候	『石母田』296号	
133-1	登米(寺 池)	登米市	(天文10年) 9月25日	15410925	「富塚仲綱書状」	首藤石川文書	仍葛西殿去月廿七帰城 候	『石』257号	「帰城」=寺池か
133-2	登米(寺 池)	登米市	(天文17年) 1月18日	15480118	「留守景宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』九 下	今奉向寺池勅一戦	『仙中』編年316号	
133-3	登米(寺 池)	登米市	(永禄10～元亀 1年)8月10日	15670810	「黒川景氏・晴氏 運署書状」	伊達家文書	晴胤帰陣候間、為御届、 晴氏登米へ罷下	『仙中』編年336号	
133-4	登米(寺 池)	登米市	(天正18年) 11月29日	15901129	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	仍登米鷹之儀、早々居 二被遣尤ニ存候	『伊』552号	
133-5	登米(寺 池)	登米市	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	必々登米・名生之番、 可為窮屈候	『仙伊』823号	
133-6	登米(寺 池)	登米市	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	追而、名生城・登米番 返々不可有油断候	『仙伊』824号	

133-7	登米(寺池)	登米市	慶長6年1月10日	16010110	「伊達政宗伝馬黒印状」	天理図書館所蔵伊達家文書	登米 佐沼 高清水 宮沢 岩出山 黒川 松森 国分 以上	『仙伊』1105号	
133-8	登米(寺池)	登米市	(慶長9年)8月12日	16040812	「伊達政宗書状」	古内重義氏保管古内家文書	白石をハ、以前如申付、とよまへこそせ候へく候	『仙伊』補遺70号	
133-9	登米(寺池)	登米市	慶長9年10月7日	16041007	「伊達政宗書状」	亙理家文書	今度とよまけん地之様申越候、白石事	『仙伊』1216号	
133-10	登米(寺池)	登米市	(年未詳)6月晦日		「葛西晴胤書状写」	『阿曾沼興庵記』所収文書	六郎・柏山伊勢守以同心被為荷担、当城え可行之由	『石』284号	「当城」=寺池か
134	新田	登米市	(文明元年)12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	以新田・黒沼寄来、二城無曲罷成候上者	『石』505号	品ノ浦館か新井田城か
135	錦織	登米市	文禄3年9月24日	15940924	「伊達政宗過所黒印状」	永沢家文書	みやさハ 高清水 ぬま にしこほり おいぬかハハら すり沢	『仙伊』984号	
136	西野	登米市	(元亀・天正初期力)7月9日	15700709	「葛西晴胤書状」	菊池文書	今日九日向西野要害及行、外城追落、悉遠軍放火候	『古』353号。『石』285号	
137	長谷	登米市	(文明元年)12月13日	14691213	「薄衣状」	仙台市博物館所蔵文書	登米之軍兵数百余人、長谷城引籠	『石』505号	
138-1	日根牛	登米市	(天文11~17年力)11月晦日	15421131	「伊達植宗書状」	留守家文書	葛西日根牛之地ニ于今致在留候	『仙中』留守家文書39号	
138-2	日根牛	登米市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斎藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大いぬ川原	『仙伊』1329号	
139	袋中	登米市	(天文5年)6月25日	15360625	「伊達植宗書状」	伊達家文書	袋中へ之行可被相待事肝要之由存斗候	『伊』134号	「袋中」=登米市中田町の城館か
140-1	米谷	登米市	(天正6年頃)12月2日	15781202	「葛西義重書状」	本間美術館所蔵文書	于今米谷雖相支候、本意不可有程候	『石』304号	
140-2	米谷	登米市	(文禄1年)4月19日	15920419	「石母田景頼書状」	秋保家文書	在所まいや□書中さし越申候	『仙中』編年560号	

140-3	米谷	登米市	慶長3年3月15日	15980315	「入間田五郎左衛門送状写」	藤沢町教育委員会編『大蔵の切支丹と製鉄』所収	明日狼河原通り米谷江可相送候也	『柴田町史』資料篇1、中世Ⅱ85号	
140-4	米谷	登米市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斎藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大いぬ川原	『仙伊』1329号	
141	水越	登米市	暦心2年5月日	13390500	「板崎为重軍忠状」	国立公文書館内閣文庫所蔵朽木文書	彼手負五月六日為水越宿死去仕了	『南東』460号	
142	柳津	登米市	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斎藤家文書	高城 ふかや ぬか塚 かん取 寺崎 柳津 ひねうし まいや 大いぬ川原	『仙伊』1329号	
143	某城	登米市カ	(天文17年)1月18日	15480118	「留守景宗書状取意文」	『伊達正統世次考』九下	葛西殿見発軍於新城者	『仙中』編年316号	「新城」=寺池城か
144	鬼屋宿	名取市付近カ	観心2年12月日	13511200	「標葉清隆着到状写」	海東家文書	去十月十一日於鬼屋宿進代官彦五郎秀春	『相』海3号	
145	高館	名取市	(年未詳)6月25日		「伊達輝宗黒印状」	遠藤(一雄)家文書	又北日と高館間の事も、加下知候間	『仙中』編年385号	
146-1	名取	名取市	(観心2年)11月25日	13511125	「吉良貞家書状」	白河集古苑所蔵白河結城文書	抑名取要害堅固未作之間、依用心難儀、遷伊具館候了	『南東』1098号	高館城と関係か
146-2	名取	名取市	貞治2年9月31日	13630931	「伊賀盛光代光政着到状」	磐城飯野文書	名取御陣馳参候、府中并高清水御下向供奉仕候者也	『南東』1476号	高館城と関係か
146-3	名取	名取市	天正17年5月11日	15890511	「伊達政宗過所黒印状」	高橋鉄郎氏所蔵文書	名取 奉行へ	『仙伊』423号	
146-4	名取	なとり	(天正19年)11月13日	15911113	「伊達政宗書状」	遠藤(廣)家文書	先達名取迄、代官衆指越候…とうねん中なとりのふ丸をつかいたく	『仙伊』864号	
146-5	名取	名取市	(天正年間カ)		「伊達輝宗書状写」	『性山公治家記録』附録	名取訖可移馬之由存候	『仙中』編年384号	高館城と関係か
147	羽黒	名取市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同三月一日、名取郡羽黒城取陣	『南東』1254号	高館城と関係か

148	物響	名取市	観 応 2 年 12 月 日	13511200	「標葉清隆着到状 写」	海東家文書	同十一月八日一族相共 馳参名取郡物響御植	『相』海3号	高館城と関係か
149	増田	名取市	観 応 3 年 4 月 29 日	13520429	「吉良貞家書下」	陸前名取熊野神社文 書	於 名 取 郡 「 益田宿居閤所…可被致 警固之状如件	『南東』1149号	
150-1	深谷 (小野)	東松島市	(天正18年) 4月14日	15900414	「伊達政宗書状」	八槻神社文書	近日中深谷へ大桑越前 守・宮河四郎左衛門□ 可相下由存候	『仙伊』668号	
150-2	深谷 (小野)	東松島市	天 正 18 年 7 月 29日	15900729	「葛西晴信書状」	大籠首藤文書	桃生郡深谷可打出候之 次第	『岩戦』2、109号	要検討。「深谷」= 小野か
150-3	深谷 (小野)	東松島市	慶 長 10 年 9 月 26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正栄寺文書	おの、豊前守	『仙伊』補遺49号	東松島市小野か
150-4	深谷 (小野)	東松島市	慶 長 17 年 9 月 14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒 印状」	北海道開拓記念館所 蔵斉藤家文書	仙台ふはらの町 りふ 高城 ふかや	『仙伊』1329号	
150-5	深谷 (小野)	東松島市	寛永9年7月13 日	16320713	「正右衛門申状」	石母田家文書	おの町に而にせ金遣申 候由にてなわをかけ	『石母田』424号	東松島市ではない か
150-6	深谷 (小野)	東松島市	(寛永11年2月 力) 25日	16340225	「伊達政宗書状」	茂庭文書	伊藤肥前二申付、深谷 へ遣	『仙伊』3286号	
151	矢本	東松島市	(天正15年力) 8月14日	15870814	「黒川晴氏書状」	細川芳久氏所蔵文書	犬二関・矢本其外へも 申越候	『大和町史』上巻487 頁	別の場所の可能性 も
152-1	高城	松島町	(天正16年) 2月28日	15880228	「伊達政宗書状」	針生寅次郎氏所蔵片 倉家文書	松山・大まつさハ・た かきももちかね候て、 おのおのミヤきへとり のき候	『仙伊』205号	「高城」=館山館か 大日山館か
152-2	高城	松島町	天 正 18 年 7 月 29日	15900729	「葛西晴信書状」	大籠首藤文書	今度利府表出張之所、 盛重以下松島高木郷出 張之由	『岩戦』2、109号	要検討
153-1	長田	松島町	(応安6、7年前 後)	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	竹城保之内、長田ニ築 城…なかつたの城二こも る…役所をこらへ…明 日彼城責られへし…三 間ハ海也	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514) 成立。館ヶ崎城か
153-2	長田	松島町	(天文14年) 11月2日	15451102	「伊達種宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』巻 之九上	去年於立馬於長田之時	『梁』565頁	館ヶ崎城と関係か

154	某城	松島町力	(永享年間力)	14290000	「奥州余目記録」	余目家文書	竹城保宮沢大利八郎とて有、其在城せめおとし	『仙中』余目家文書16号	永正11年(1514)成立。館山館と関係か
155	伊具	丸森町(角田市)力	(観応2年)11月25日	13511125	「吉良貞家書状」	白河集古苑所蔵白河結城文書	抑名取要害堅固未作之間、依用心難儀、遷伊具館候了	『南東』1098号	
156-1	金山	丸森町	(天文17年)2月24日	15480224	「葛西晴胤書状」	盛岡葛西文書	兼又南方之儀、金山落居之上、穂宗擧取…晴宗異日右地被立馬候	『石』270号	
156-2	金山	丸森町	(天正5年)5月15日	15770515	「伊達輝宗書状取意文」	性山公治家記録巻之三	翌日向金山・円森及搦両城麓之麦作無残	『石』302号	
156-3	金山	丸森町	(天正5年力)10月16日	15771016	「相馬義胤書状」	東京大学史料編纂所蔵文書	向金山之地可被及張陣之由候之条…金山・小斎両地	『相』編491号	
156-4	金山	丸森町	(天正11・12年力)3月28日	15830328	「伊達真元書状写」	『歴代古案』	兼日向金山構地利	『歴代古案』第2、398号	
156-5	金山	丸森町	(天正11・12年力)4月5日	15830405	「伊達政宗書状写」	『歴代古案』	宇田・金山之通路江構地利候上	『仙伊』885号	
156-6	金山	丸森町	(天正12年)4月26日	15840426	「相馬義胤書状写」	個人蔵	然者金山之地伊へ返置可令甚深之由	『相』編507号	
156-7	金山	丸森町	(天正15年)6月15日	15870615	「伊達政宗書状」	伊達家文書	其口境目二候間、無油断意得	『仙伊』114号	「其口」=金山
156-8	金山	丸森町	(天正15年)6月26日	15870626	「伊達政宗書状」	伊達家文書	其地下々共二、宿所も相定候哉	『仙伊』117号	「其地」=金山
156-9	金山	丸森町	(天正16年)1月晦日	15880131	「伊達政宗書状」	伊達家文書	黒森普請之事、門垣計之義二候者…堀切所坏二候間	『仙伊』182号。『伊』357号	「黒森」=金山城の一部
156-10	金山	丸森町	(天正16年)2月14日	15880214	「伊達政宗書状」	伊達家文書	其口用心、肝要第一二候	『仙伊』192号	「其口」=中島宗求の居所=金山
156-11	金山	丸森町	(天正16年)2月15日	15880215	「伊達政宗書状」	伊達家文書	其地普請之儀、近日東根之人数を以、一廉可相拵候、惣別名地号云…	『仙伊』193号。『伊』359号	「其地」=金山

156-12	金山	丸森町	(天正16年) 3月18日	15880318	「伊達政宗書状」	佐藤健一氏所蔵文書	随而其地普請之事…如 形も普請可申付候…其 身其地ニ指置	『仙伊』225号。『伊』 361号	「其地」=金山城
156-13	金山	丸森町	(天正16年) 3月24日	15880324	「伊達政宗書状」	伊達家文書	就其地普請ニ、乍少々、 人足指遣候	『仙伊』229号。『伊』 364号	「其地」=金山城
156-14	金山	丸森町	(天正16年) 5月2日	15880502	「伊達政宗書状」	伊達家文書	乍勿論、円森・金山へ 相談之上	『仙伊』256号	
156-15	金山	丸森町	(天正16年) 5月3日	15880503	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』四	丸森・金山・小齋・亘 理相談、油断ナキ刷ヒ 肝要ナリ	『仙伊』参考5号	
156-16	金山	丸森町	(天正16年5月) 26日	15880526	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』四	同クハ金山口異議ナキ ニ於テハ	『仙伊』参考9号	
156-17	金山	丸森町	(天正16年) 閏5月16日	158800516	「伊達政宗書状」	大石浩氏所蔵文書	此刻自其元も、各々相 談之上	『仙伊』277号	「其元」=金山
156-18	金山	丸森町	(天正16年) 閏5月18日	158800518	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』五	兼テ又其境中小齋・金 山相談アリテ	『仙伊』参考14号	
156-19	金山	丸森町	(天正16年) 6月24日	15880624	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』五	伊具ノ金山ニ於テ草調 議シ	『仙伊』参考25号	
156-20	金山	丸森町	(天正17年) 5月11日	15890501	「伊達政宗書状」	伊達家文書	日理・金津・円森・小 齋五六ヶ所へ其元住進 可然候	『仙伊』418号。『伊』 414号	「其元」=金山
156-21	金山	丸森町	(天正17年) 5月16日	15890516	「伊達政宗書状」	茂庭文書	かな山すしまてもこし 候べく候	『仙伊』428号	
156-22	金山	丸森町	(天正17年) 5月24日	15890524	「伊達政宗書状」	登米郷古館所蔵登米 伊達家文書	明日者金山訖令納馬	『仙伊』433号	
156-23	金山	丸森町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	中島家文書	如只今金山ニ可指置候	『仙伊』876号	
156-24	金山	丸森町	文禄4年2月吉 日	15950200	「金原之郡金山之 郷候地帳」	伊達家文書	むかいまち…本町…坂 町…横町…うちやらい …上やらい…とやらい …中やらい…あら町	『宮』692号	金山城下町の地名
156-25	金山	丸森町	(慶長5年) 7月22日	16000722	「直江兼続書状」	大津文書	徒金山伏置打取候処	『相』編631号	
156-26	金山	丸森町	寛永6年10月 10日	16291010	「籠にはいってい る者名簿」	石母田家文書	同五年十二月六日金山 ノ者	『石母田』371号	丸森町金山か

157-1	小斎	丸森町	(天正4年) 10月9日	15761009	「伊達輝宗書状写」	性山公治家記録巻之三	自此方モ今日九、小斎江及攝候	『相』編488号	
157-2	小斎	丸森町	(天正5年カ) 10月16日	15771016	「相馬義胤書状」	東京大学史料編纂所蔵文書	金山・小斎両地、永当方有相拘而和融可然之由候	『相』編491号	
157-3	小斎	丸森町	(天正5年) 11月16日	15771116	「留守政景書状写」	『性山公治家記録』三	当地小斎ニ在陣セシムレハ無其義心外ノ至ナリ	『仙中』編年376号	
157-4	小斎	丸森町	(天正9年) 4月13日	15810413	「蘆名盛隆書状」	遠藤家文書	小斎之仕合其間候	『相』編499号	
157-5	小斎	丸森町	(天正9年) 4月18日	15810418	「金上盛満書状写」	遠藤家文書	今般小斎之地属御手候ニ付	『相』編500号	
157-6	小斎	丸森町	(天正10年) 4月13日	15820413	「大内定綱書状」	伊達家文書	仍小斎之地被入御手之由申来候	『伊』315号	
157-7	小斎	丸森町	(天正10年カ) 9月3日	15820903	「伊達輝宗書状」	甘柿舎コレクシヨン(個人蔵)	当地小斎ニ令在城、追日敵地取話候間	菅野正道「資料紹介戦国期伊達氏関連未紹介資料」(『仙台市博物館調査研究報告』第38号、95頁)	
157-8	小斎	丸森町	(天正12年) 6月12日	15840612	「伊達政宗書状」	兵庫県立歴史博物館所蔵喜田文庫	小斎之地ニ令出馬候砌ニモ	『仙伊』3527号	
157-9	小斎	丸森町	(天正16年) 5月2日	15880502	「伊達政宗書状」	伊達家文書	丸森・小斎・亙理江も相談之上	『仙伊』255号。『伊』368号	
157-10	小斎	丸森町	(天正16年) 5月3日	15880503	「伊達政宗書状取意文」	『治家記録』四	丸森・金山・小斎・亙理相談、油断ナキ刷ヒ肝要ナリ	『仙伊』参考5号	
157-11	小斎	丸森町	(天正16年) 5月11日	15880511	「伊達政宗書状」	伊達家文書	小斎へも相談候而、毛頭不可有油断候	『仙伊』260号。『伊』369号	
157-12	小斎	丸森町	(天正16年) 閏5月18日	15880518	「伊達政宗書状取意文」	『治家記録』五	兼テ又其境中小斎・金山相談アリテ	『仙伊』参考14号	
157-13	小斎	丸森町	(天正16年) 6月19日	15880619	「伊達政宗書状」	丸森町金山図書館所蔵文書	円森・小斎より助之義、尤可及其理候	『仙伊』289号	
157-14	小斎	丸森町	(天正17年) 4月21日	15890421	「伊達政宗書状」	伊達家文書	圓森・小斎・同者日理、以相談候彼一儀…圓小二而	『仙伊』412号。『伊』413号	

157-15	小斎	丸森町	(天正17年) 5月1日	15890501	「伊達政宗書状」	伊達家文書	此由日理・金津・圓森・小斎五六ヶ所へ	『仙伊』418号。『伊』414号	
157-16	小斎	丸森町	(慶長5年) 11月13日	16001113	「伊達政宗消息写」	『引証記』二十	高巻・角田・こさいなと申あわせ	『仙伊』1099号	
157-17	小斎	丸森町	(寛永6年) 10月3日	16291003	「石母田大膳ほか書状写」	石母田家文書	小斎丸森へ為相上可被申候	『石母田』369号	正誤表による
157-18	小斎	丸森町	寛永8年5月20日	16310520	「伊達政宗黒印状」	『ふるさと小斎の歴史』上	小斎計二而抱候事、不成候由申間	『仙伊』3181号	
157-19	小斎	丸森町	(年月日未詳)		「村田政義・白石宗実・亙理元宗連署状」	伊達家文書	従小斎少々舞山迄罷出候間、其儘差置候事	『伊』241号	
158	さいかち沢	丸森町	(天正16年) 2月15日	15880215	「伊達政宗書状」	伊達家文書	又さいかち澤之事、以見合相抱可然地形二候	『仙伊』193号。『伊』359号	不明
159	鳥屋	丸森町	(年月日未詳)		「丸森領知日記」	伊達家文書	一とりや居やしき并てさく三千七百疇	『伊』1237号	慶長期頃か。
160-1	筆甫	丸森町	(天文13年) 3月27日	15440327	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	雖辛勞上往於梁川、以相馬窺望筆甫之事	『梁』556頁	大柵館・高橋古館と関連か
160-2	筆甫	丸森町	(天正17年) 10月22日	15891022	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	追而、筆甫之事二付而、自相重而注進も	『仙伊』525号	大柵館・高橋古館と関連か
161	舞山	丸森町カ	(年月日未詳)		「村田政義・白石宗実・亙理元宗連署状」	伊達家文書	従小斎少々舞山迄罷出候間、其儘差置候事	『伊』241号	丸森町久入前山か
162-1	丸森	丸森町	(永禄8年) 5月12日	15650512	「伊達輝宗書状取意文」	『性山公治家記録』一	仍テ佐藤土佐円森ヨリ奥口へ差越サル	『仙中』編年329号	
162-2	丸森	丸森町	(永禄8年カ) 5月12日	15650512	「伊達晴宗書状」	伊達家文書	仍まるもりへ申上候彼書中	『伊』228号	
162-3	丸森	丸森町	(永禄8年) 5月12日	15650512	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之十下	故啓有告於円森之事以獻書	『梁』605頁	
162-4	丸森	丸森町	(天正5年) 5月15日	15770515	「伊達輝宗書状取意文」	性山公治家記録卷之三	翌日向金山・円森及揺阿城麓之麦作無残	『石』302号	
162-5	丸森	丸森町	(天正5年カ) 10月16日	15771016	「相馬義胤書状」	東京大学史料編纂所所蔵文書	去輝輝宗丸森之地へ下着	『相』編491号	

162-6	丸森	丸森町	(天正12年) 7月24日	15840724	「相馬義胤書状写」	別本歴代古案巻八	兼又円森之地、于今相 支候、雖然、墨木口 候	『相』編514号	
162-7	丸森	丸森町	(天正16年) 2月14日	15880214	「伊達政宗書状」	高橋靖夫氏所蔵文書	其口用心、肝要第一二 候	『仙伊』191号	「其口」=黒木宗元 の居所=丸森
162-8	丸森	丸森町	(天正16年) 5月2日	15880502	「伊達政宗書状」	伊達家文書	丸森・小斎・亘理江も 相談之上	『仙伊』255号。『伊』 368号	
162-9	丸森	丸森町	(天正16年) 5月2日	15880502	「伊達政宗書状」	遠藤正助氏所蔵文書	乍勿論、円森・金山へ 相談之上	『仙伊』256号	
162-10	丸森	丸森町	(天正16年) 5月3日	15880503	「伊達政宗書状取 意文」	『治家記録』四	丸森・金山・小斎・亘 理相談、油断ナキ刷と 肝要ナリ	『仙伊』参考5号	
162-11	丸森	丸森町	(天正16年) 6月19日	15880619	「伊達政宗書状」	丸森町金山図書館所 蔵文書	円森・小斎より助之義、 尤可及其理候	『仙伊』289号	
162-12	丸森	丸森町	(天正17年) 4月21日	15890421	「伊達政宗書状」	伊達家文書	円森・小斎・同者曰理 以相談候…円・小ニ而 述懐	『仙伊』412号。『伊』 413号	
162-13	丸森	丸森町	(天正17年) 5月1日	15890501	「伊達政宗書状」	伊達家文書	此由曰理・金津・圓森・ 小斎五六ヶ所へ	『仙伊』418号。『伊』 414号	
162-14	丸森	丸森町	(慶長5年8月)	16000800	「伊達政宗書状」	留守家文書	白石筋・丸森口へ動可 有様申来候	『仙伊』1058号	
162-15	丸森	丸森町	(慶長5年) 11月13日	16001113	「伊達政宗消息写」	『引証記』二十	高巻・角田・こさいな と申あわせ	『仙伊』1099号	「高巻」=高野老岐 守の居所=丸森か
162-16	丸森	丸森町	(寛永6年) 10月3日	16291003	「石母田大膳ほか 書状写」	石母田家文書	小斎丸森へ為相上可被 申候	『石母田』369号	
162-17	丸森	丸森町	(年未詳) 10月2日		「牧野宗仲書状」	留守家文書	然者来春円森警固之儀 頼御申候	『仙中』留守家文書 48号	
162-18	丸森	丸森町	(年未詳) 11月24日		「岩城頼隆書状取 意文」	『伊達正統世次考』巻 之十下	因以書告之於円森亘理	『梁』601頁	
163-1	某城	丸森町	(天正11・12年 力) 3月28日	15830328	「伊達真元書状写」	『歴代古案』	兼日向金山構地利	『歴代古案』第2、 398号	明護山館か
163-2	某城	丸森町	(天正11・12年 力) 4月5日	15830405	「伊達政宗書状写」	『歴代古案』	宇田・金山之通路江構 地利候上	『仙伊』885号	明護山館か

164	某城	丸森町カ	(天正12年カ) 5月12日	15840512	「氏家守棟書状」	砂金家文書	随而御陳所へ長々御在留之由	『仙中』編年 393号	相馬攻めの際の陣所か
165	鉢森	美里町	(応安6、7年前後)	13730000	「奥州余日記録」	余目家文書	すて二長世保州番神二築館給ふ、徒大崎勢鉢森二取陣	『仙中』余目家文書 16号	永正11年(1514)成立。彫堂七館か
166-1	不動堂	美里町	(天文5年) 6月25日	15360625	「伊達植宗書状」	伊達家文書	兼又大森・中島之事、不動堂落居以来、彼地箱籠候凶徒	『伊』134号	
166-2	不動堂	美里町	(天文13年カ16年カ) 7月29日	15440729	「伊達晴宗書状」	中津川英夫氏所蔵文書	奥口之事者、義直不動堂被攻責	『古』316号	
166-3	不動堂	美里町	(天正16年) 1月6日	15880106	「伊達政宗書状」	箕進氏所蔵文書	扨々不動堂・中目へも惣衛門尉下候刻	『仙伊』166号	
167	小泉	村田町	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	因是十五日可攻小泉	『梁』566頁	
168	菅生	村田町	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	すかうの 左衛門太郎	『仙伊』補遺 49号	
169-1	村田	村田町	(天文14年) 2月22日	15450222	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九上	六村田急迫衆、皆請遣中野常陸	『梁』561頁	
169-2	村田	村田町	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	平沢入手之時、村田亦打入	『梁』566頁	
169-3	村田	村田町	(天文16年) 2月17日	15470217	「伊達植宗書状取意文」	『伊達正統世次考』卷之九下	藤中中村將監在城自村田密諭	『梁』571頁	
169-4	村田	村田町	(元和8年頃以降カ) 17日	16220017	「伊達政宗消息」	菅野郁男氏所蔵文書	此文はこ、明日夜明候而、村田右衛門太輔所へ…尚々、村田へつかハし候へく候	『仙伊』補遺 89号	
169-5	村田	村田町	(寛永11年カ) 11月17日	16241117	「仙台藩奉行衆連署書状写」	石母田家文書	村田本町二居候遠山弥平と申者	『石母田』180号	
169-6	村田	村田町	寛永11年11月26日	16241126	「遠山三七申状写」	石母田家文書	十月朔日に村田へ弥蔵参候而	『石母田』188号	
169-7	村田	村田町	(寛永11年カ) 12月17日	16241217	「孫左衛門申状写」	石母田家文書	村田の一条雅楽助ト申者ニ亮申候…村田のかい主…	『石母田』189号	

169-8	村田	村田町	(寛永3年)	16260000	「伊達宗高葬礼覚書」	伊達家文書	伊達家文書	去廿九日村田へ参	『伊』 879号	
169-9	村田	村田町	寛永3年8月17日	16260817	「石母田大膳書状写」	石母田家文書	石母田家文書	早々村田江三人相談被申へきよし御意候	『石母田』 283号	
169-10	村田	村田町	(寛永3年) 8月28日	16260828	「遠藤玄信外二名連署状」	伊達家文書	伊達家文書	於村田ニ御葬礼可申由…三人共ニ村田へ参事ニ候	『伊』 876号	
169-11	村田	村田町	(寛永3年) 9月8日	16260908	「遠藤玄信外二名連署状」	伊達家文書	伊達家文書	此方村田へ御着被成候間	『伊』 877号	
169-12	村田	村田町	(寛永3年) 9月8日	16260908	「武山重信・堀越重治連署状」	伊達家文書	伊達家文書	今月六日ニ村田へ御着被成候	『伊』 878号	
170-1	坂元	山元町	(天文17年) 3月4日	15480304	「伊達晴宗書状」	伊達家文書	伊達家文書	号坂本・谷地小屋両地属本意、先々返馬候	『伊』 3232号	
170-2	坂元	山元町	(天正4年) 4月16日	15760416	「相馬義胤書状」	田村月斎家文書・福聚寺所蔵	田村月斎家文書・福聚寺所蔵	翌日者向坂本之地及行、塞小口取刷候	『相』 編484号	
170-3	坂元	山元町	(天正5年) 11月25日	15771125	「亘理重宗書状」	伊達家文書	伊達家文書	坂本之仕置等申付候間、令遅々候	『伊』 304号	
170-4	坂元	山元町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	伊達家文書	伊達家文書	さかへ使者つかハし候哉、可然候	『仙伊』 874号	
170-5	坂元	山元町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	中島家文書	中島家文書	仍而曰理・坂本之知行不安内候…坂本ヲはしめ、さかもと近辺之地…坂本へ相付可然所を	『仙伊』 876号	
170-6	坂元	山元町	(慶長5年) 9月1日	16000901	「伊達政宗書状写」	『引証記』 十九	『引証記』 十九	駒ヶ峯両地共ニ、坂元へ可相移候	『仙伊』 1061号	
170-7	坂元	山元町	(慶長5年) 10月3日	16001003	「伊達政宗書状写」	『引証記』 二十	『引証記』 二十	坂元之地ニ、在陣可仕候	『仙伊』 1087号	
170-8	坂元	山元町	慶長6年8月11日	16010811	「伊達政宗佐馬黒印状」	永沢家文書	永沢家文書	四保 曰理 坂本 駒嶺	『仙伊』 1156号	
170-9	坂元	山元町	(慶長9年) 8月12日	16040812	「伊達政宗書状」	古内重義氏保管古内家文書	古内重義氏保管古内家文書	尚々、坂本ニ置申候両人之衆、御身上すミ候由	『仙伊』 補遺70号	
170-10	坂元	山元町	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正楽寺文書	正楽寺文書	さかもとの するが	『仙伊』 補遺49号	

170-11	坂元	山元町	(慶長年間) 13日	16000013	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	坂本八郎・唯今参着之由、宗是台申来候	『仙伊』補遺44号	
170-12	坂元	山元町	元和7年9月1日	16210901	「奥山大学他連署札写」	石母田家文書	於坂本二市被相立候日	『石母田』70号	
171	稲沢	利府町カ	(室町期)	14500000	「奥州余目記録」	余目家文書	いな沢へ来間…稻沢西城をつくへきよし…遠州の代ニ西館をゆるす	『仙中』余目家文書16号	永正11年(1514)成立
172-1	利府(村岡)	利府町	永和2年10月9日	13761009	「石橋棟義軍勢催促状」	奥州市水沢図書館所蔵留守文書	村岡城警固事、勤原致其沙汰候者	『南東』1975号	
172-2	利府(村岡)	利府町	(永享年間カ)	14290000	「奥州余目記録」	余目家文書	其後ハ村岡城、おと森へおり給ひて	『仙中』余目家文書16号	永正11年(1514)成立
172-3	利府(村岡)	利府町	(永禄12・13年カ)7月2日	15700702	「伊達輝宗黒印状」	三分一所家文書	仍政景村岡□□被乗取候	『仙中』編年335号	村岡城カ
172-4	利府(村岡)	利府町	(天正15年)3月25日	15870325	「伊達政宗書状」	斎藤家文書	二本松より宮城迄上下	『仙伊』99号	「宮城」=利府
172-5	利府(村岡)	利府町	(天正16年)2月28日	15880228	「伊達政宗書状」	針生重次郎氏所蔵片倉家文書	松山・大まつさハ・たかきももちかね候て、おのおのミやきへとり候	『仙伊』205号	「宮城」=利府カ
172-6	利府(村岡)	利府町	天正18年7月29日	15900729	「葛西晴信書状」	大籠首藤文書	今度利府表出張之所、盛重以下松島高木郷出張之由…早々利府寺崎民部少輔改可被渡…利府江可被渡	『岩戦』2、109号	要検討
172-7	利府(村岡)	利府町	(天正18年)10月29日	15901029	「伊達政宗書状」	日本学士院所蔵『群鳥蹟』	年人之上ノ年太義、宮城へ来五日ニ出合	『仙伊』3588号	
172-8	利府(村岡)	利府町	(天正18年)11月3日	15901103	「伊達政宗書状」	湯目家文書	まつまつミミやきへんニ鳥をたて候へく候	『仙伊』779号	「宮城」=利府
172-9	利府(村岡)	利府町	(天正18年)11月6日	15901106	「伊達政宗書状写」	『引証記』十四	当号宮城令着馬候	『仙伊』780号	「宮城」=利府
172-10	利府(村岡)	利府町	文禄4年6月吉日	15950600	「宮城之郡利府之郷検地名寄帳」	伊達家文書	中町検断…三日町…大町検断…南町けんたん…八幡町けん断…東町けんたん	『宮』692号	利府城下町の地名

172-11	利府 (村岡)	利府町	文禄4年7月17日	15950717	「伊達政宗過所黒印状」	佐藤文書	利符 黒川 中新田	『仙伊』1008号	
172-12	利府 (村岡)	利府町	慶長10年9月26日	16050926	「伊達政宗黒印状」	正栄寺文書	りふの 弥四郎	『仙伊』補遺49号	
172-13	利府 (村岡)	利府町	慶長17年9月14日	16120914	「伊達政宗伝馬黒印状」	北海道開拓記念館所蔵斎藤家文書	仙台ふはらの町りふ高城 ふかや	『仙伊』1329号	
172-14	利府 (村岡)	利府町	(元和2年)3月5日	16160305	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	利府之あたり二而うたせ候へく候	『仙伊』1886号	
172-15	利府 (村岡)	利府町	(元和3年力)11月4日	16161104	「伊達政宗書状」	亙理家文書	利府之とちめ候百姓二	『仙伊』1950号	
173	持渡津	涌谷町	正平7年3月25日	13520325	「和賀義勝代野田盛重着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同廿五日、於持渡津馳馬御手、押寄府中南部城	『南東』1133号	石巻市河北町説も
174	小堤	亙理町	(天正4年)4月16日	15760416	「相馬義胤書状」	田村月斎家文書・福聚寺所蔵	去十三向小堤打越、在々所々放火	『相』編484号	
175	壹野浜	亙理町力	康永2年9月17日	13430917	「岡本隆弘着到状写」	秋田藩家蔵文書十	岡本三郎四郎隆弘馳参渡郡壹野浜候畢	『南東』685号	
176-1	河名宿	亙理町力	建武4年1月1日	13370100	「相馬松鶴丸着到状」	磐城相馬文書	発向于渡郡河名宿	『南東』281号	柴田町説も
176-2	河名宿	亙理町力	建武4年4月17日	13370417	「相馬乙鶴丸代妙連申状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	一族相共馳参河名宿、令対治所々城郭	『南東』303号	
177-1	亙理	亙理町	建武4年11月12日	13371100	「国近行泰軍忠状」	山名隆弘氏磐城国魂文書	同五月中、馳向于渡城	『南東』357号	「渡城」=亙理か
177-2	亙理	亙理町	(天文13年)閏11月26日	154401126	「伊達植宗書状」	亙理伊達家文書	仍自其口曰理へ糧米不被通候哉…彼地統候見扱	『仙中』編年306号	
177-3	亙理	亙理町	(天正14年)12月15日	15861215	「伊達政宗書状」	『引証記』二	亙理より、近日祝言之由、承候	『仙伊』88号	
177-4	亙理	亙理町	(天正16年)5月2日	15880502	「伊達政宗書状」	伊達家文書	丸森・小斎・亙理江も相談之上	『仙伊』255号。『伊』368号	
177-5	亙理	亙理町	(天正16年)5月3日	15880503	「伊達政宗書状取意文」	『治家記録』四	丸森・金山・小斎・亙理相談、油断ナキ刷ヒ肝要ナリ	『仙伊』参考5号	

177-6	亙理	亙理町	(天正16年)閏5月23日	158800523	「伊達政宗書状」	志間泰治氏所蔵文書	仍日理相談之上…日理へも相理候間	『仙伊』281号	
177-7	亙理	亙理町	(天正17年)4月21日	15890421	「伊達政宗書状」	伊達家文書	日理へ之理も不入候…圓森・小斎・同者日理	『仙伊』412号。『伊』413号	
177-8	亙理	亙理町	(天正17年)4月21日	15890421	「伊達政宗書状」	伊達家文書	日理へ之理も不入候…同者日理以相談候	『仙伊』412号	
177-9	亙理	亙理町	(天正17年)5月1日	15890501	「伊達政宗書状」	伊達家文書	此由日理・金津・圓森・小斎五六ヶ所へ	『仙伊』418号。『伊』414号	
177-10	亙理	亙理町	(天正17年)5月24日	15890524	「伊達政宗書状」	登米懷古館所蔵登米伊達家文書	箕頭山二者、日理より坂本方被相定候	『仙伊』433号	
177-11	亙理	亙理町	(天正17年)6月1日	15890601	「伊達政宗書状」	伊達家文書	日理へも談合候て、番可被申付候	『仙伊』441号。『伊』418号	
177-12	亙理	亙理町	(天正17年)10月26日	15891026	「伊達政宗書状」	伊達家文書	日理へ及便書候	『仙伊』536号	
177-13	亙理	亙理町	(天正18年)6月11日	15900611	「伊達政宗書状写」	『引証記』九	今度自亙理被及注進候	『仙伊』702号	
177-14	亙理	亙理町	(天正18年)10月9日	15901009	「白戸隆良書状写」	秋田藩家蔵文書 卷十一	佐竹御人数之事者、亙理敷相馬二被殘置	『相』編618号	天正19年カ
177-15	亙理	亙理町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	中島家文書	仍而日理・坂本之知行不安内候…小十郎日理二指置候へ共	『仙伊』876号	
177-16	亙理	亙理町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	涌谷伊達家消息	尚々日理之事者、水損十損…ましてや日理者遠々之事二候条	『仙伊』877号	
177-17	亙理	亙理町	(天正19年末カ)	15911200	「伊達政宗消息」	仙台市博物館所蔵片倉家文書	此ころまで重宗被相抱候わたりのうち	『仙伊』878号	
177-18	亙理	亙理町	(天正20年)1月7日	15920107	「伊達政宗書状写」	『引証記』十七	明日ハわたりへよるへく候	『仙伊』905号	
177-19	亙理	亙理町	文禄2年8月14日	15930814	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	せうなこん事、わたりへあつけ候間	『仙伊』948号	
177-20	亙理	亙理町	慶長6年8月11日	16010811	「伊達政宗伝馬黒印状」	永沢家文書	四保 日理 坂本 駒嶺	『仙伊』1156号	

177-21	亶理	亶理町	(慶長7年) 12月晦日	16021231	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵片 倉家文書	日理二者、安房守可被 相移由	『仙伊』1198号	
177-22	亶理	亶理町	(慶長7年) 12月晦日	16021231	「伊達政宗書状」	亶理伊達家文書	其方之義、日理へ可有 御越候	『仙伊』1199号	
177-23	亶理	亶理町	慶長9年12月3 日	16041203	「伊達政宗伝馬黒 印状」	猪狩家文書	日理の水沢通也、以上	『仙伊』補遺71号	
177-24	亶理	亶理町	(元和6年) 9月1日	16200901	「伊達政宗書状案」	『引証記』二十八	初夢喰兼而仰付候哉、 日理の打候而參候	『仙伊』2214号	
177-25	亶理	亶理町	(寛永11年) 11月26日	16241126	「半沢伊予書状写」	石母田家文書	伊予申分正三郎召遣申 候二付亶理へ弥藏參候	『石母田』187号	
177-26	亶理	亶理町	寛永11年11月 26日	16241126	「遠山三七申状写」	石母田家文書	日理へ參候…日理へ參 御町の九郎兵衛と申者 …日理へ罷越	『石母田』188号	
177-27	亶理	亶理町	(寛永2年以降) 4月1日	16250401	「伊達政宗書状」	売立目録	来十一日其元へ治部大 輔移初仕二付而、為休 息二之丸二別而家共数 多被立置之由	『仙伊』2910号	
177-28	亶理	亶理町	(寛永4年) 2月26日	16270226	「伊達政宗書状」	亶理伊達家文書	疾二可為堀城存候処、 昨日其地へ被歸候由	『仙伊』2845号	「其地」=伊達成実 の最初=亶理
177-29	亶理	亶理町	(寛永4年か6 年か8年) 5月28日	16270528	「伊達政宗書状」	亶理伊達家文書	漸明日刃日理へ可有堀 城之由…日理へ可申越 候	『仙伊』3425号	
177-30	亶理	亶理町	(寛永5年か7 年) 9月2日	16280902	「伊達政宗書状」	中村文書	夢喰者、徒角田・日理 一両度来候得共	『仙伊』3446号	
177-31	亶理	亶理町	(寛永4年か6 年) 9月10日	16280910	「伊達政宗書状」	亶理伊達家文書	早々明日日理へ御越、 可然候	『仙伊』3449号	
177-32	亶理	亶理町	(寛永12年) 7月4日	16350704	「伊達政宗書状」	亶理伊達家文書	一両日中二其元へ下着	『仙伊』3363号	「其元」=亶理か
177-33	亶理	亶理町	(年月日未詳)		「亶理元安斎元宗 書状」	伊達家文書	当地之事、尚以由断申 間布候間	『伊』295号	「当地」=亶理か
177-34	亶理	亶理町	(年未詳) 2月晦日		「伊達成実書状」	東和菊池文書	日理へ可被御立寄候	『岩戦』2、207号	

177-35	亘理	亘理町	(年未詳) 11月24日		「岩城親隆書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之十下	因以書告之於円森亘理	『梁』601頁	
178	石塔 入道桶	宮城県カ	(興国3年) 5月26日	13420526	「北島親房御教書 写」	肥後阿蘇文書写第四	凶徒方大將石塔入道桶 被打落候了	『南東』624号	
179	某城	宮城県	(天文10年カ) 8月12日	15410812	「伊達晴宗書状」	個人蔵	去九日当地迄罷出候、 十八日黒河へ進陣	『古』302号	「当地」=宮城県内 か
180	某城	宮城県	(天文15年) 3月13日	15460313	「伊達晴宗書状取 意文」	『伊達正統世次考』卷 之九下	於其地日々夜夜辛勞不 勝言	『梁』566頁	「其の地」=宛所の 飯野孫右衛門の居 所
181	某城	宮城県カ	(永禄・元亀年 間カ) 8月23日	15700823	「白石宗美書状」	伊達家文書	当地御再興之時分候之 間	『仙中』編年337号。 『伊』250号	「当地」=不明
182	某城	宮城県	(天正5年) 5月2日	15770502	「伊達輝宗書状」	佐竹文書	仍当表之事、追日敵地 取詰候	『福』873頁	
183	某城	宮城県	(天正15年) 10月16日	15871016	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	彼飛脚于今在番、幸候 馬	『仙伊』146号	「在番」=不明
184	某城	宮城県カ	(天正16年) 2月16日	15880216	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	今度其元へ早打之儀	『仙伊』195号	大町民部大輔の居 所か
185	某城	宮城県カ	(天正16年) 2月16日	15880216	「伊達政宗書状」	『引証記』三	今度其元へ早打之儀	『仙伊』196号	霧窪治部少輔の居 所か
186	某城	宮城県	(天正16年) 4月6日	15880406	「伊達政宗書状」	白土文書	無指義、各々令帰城候	『仙伊』235号	新沼城から退城し た大松沢・高城・ 長江氏らの帰城の こと
187	某城	宮城県	(天正16年) 閏5月16日	158800516	「伊達政宗書状」	所蔵者不明	尤其元境々無油断様任 入候	『仙伊』278号	「其元」=中島宗意 の居所
188	某城	宮城県	(天正16年カ) 9月20日	15880920	「伊達政宗書状写」	多賀城市教育委員会 所蔵天童家文書	其地江被打越候二付而	『仙伊』補遺99号	「其地」=利府か
189	某城	宮城県	(天正16年) 10月4日	15881004	「伊達政宗書状」	白井節子氏所蔵文書	又於自分も其地通信之 義、可為本望候	『仙伊』補遺293号	「其地」=葛西重俊 の居所
190	某城	宮城県	(天正18年) 11月20日	15901120	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	一、其城いかやうにも 候て城を御請取候か… 其城御済可然候…明後 我等其地へ参候まで	『伊』543号	

191	某城	宮城県	(天正18年) 11月20日	15901120	「蒲生氏郷書状」	伊達家文書	かたはし二理申城など ハ…城々證人等におよ はす、城わたし候ハ ならハ	『伊』544号	
192	某城	宮城県	(天正18年) 12月26日	15901226	「和久宗是書状」	伊達家文書	一揆もち候城々ニ…い つれの敵城にも	『伊』569号	
193	某城	宮城県	(天正19年) 1月11日	15910111	「伊達政宗書状」	渋谷和邦氏所蔵文書	大…揆城々明渡義、不 通…此度城請取事相澄 候者	『仙伊』補遺141号	
194	某城	宮城県	(天正19年) 1月14日	15910114	「新山胤治書状」	伊達家文書	不限其地御抱立者罷成 間敷候	『伊』575号	岩出山か
195	某城	宮城県	(天正19年) 3月8日	15910308	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	城ヲ拵、館ヲ築、可有 其構候哉	『仙伊』824号	大崎・葛西一揆関 係
196	某城	宮城県	(天正19年) 6月8日	15910608	「伊達政宗書状」	佐々木繁吉氏所蔵文 書	自其地直ニ出陣尤ニ候	『仙伊』3598号	「其地」=白石宗実 の居所
197	某城	宮城県	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	『豊臣記』	大崎中過半城々逃明候 内…葛西過半城々開逃 仕候間	『仙伊』843号	
198	某城	宮城県	(天正19年) 7月3日	15910703	「伊達政宗書状写」	水府明徳会所蔵『名 将之消息録』	大崎中過半城々逃開候 内…葛西過半城々開退 候間	『仙伊』3601号	
199	某城	宮城県	(天正19年) 7月15日	15919715	「浅野長吉書状」	伊達家文書	次所々城々之儀は、何 も御わらせ候て可然存 候	『伊』599号	
200	某城	宮城県	(天正19年カ) 7月18日	15910718	「伊達政宗書状」	個人蔵	其地□越已後、内々無 心元候刻	『仙伊』3602号	「其地」=石母田景 頼の居所
201	某城	宮城県	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状」	伊達家文書	依之葛西之殘党等、 城々退散候之間	『仙伊』854号。『伊』 607号	
202	某城	宮城県	(天正19年) 7月28日	15910728	「伊達政宗書状写」	『引証記』十五	葛西之殘党等城々退散 候間	『仙伊』855号	
203	某城	宮城県	(天正19年) 8月7日	15910807	「浅野正勝書状」	伊達家文書	城々破却被申付候	『伊』609号	
204	某城	宮城県	(天正19年) 11月7日	15911107	「蒲生氏郷書状」	松藩搜古所収文書	木伊勢父子上洛之由、 城受取之尤ニ而候	『福』623頁	

205	某城	宮城県	(天正年間カ)		「伊達政宗消息」	針生寅次郎氏所蔵片倉家文書	やうかいせめなとニハわれ人身ニかけはぢニ成事	『仙伊』890号	
206	某城	宮城県	(天正年間カ)		「伊達政宗消息」	中島家文書	今度替番めしよせ候 条、今般返し候	『仙伊』896号	
207	某城	宮城県	(慶長5年7月・8月) 28日	16000728	「伊達政宗書状」	高橋由紀子氏所蔵文書	ちんやゆたんにて雨も り候ハんと	『仙伊』1103号	
208	某城	宮城県	(慶長5年8月)	16000800	「伊達政宗書状」	留守家文書	爰元陣屋察入存候	『仙伊』1058号	「陣屋」=北目城か 白石城か
209	某城	宮城県	(慶長5年) 9月日	16000900	「伊達政宗書状取 意文」	『聞老遺事』	今度其許為加勢…境目 之事者…其地之儀、内 外陣隊有之様	『仙伊』参考39号	
210	某城	宮城県	(慶長5年) 9月14日	16000914	「伊達政宗書状」	魚澄俊行氏所蔵文書	我等手前之城々、何も 堅固候	『仙伊』補遺108号	
211	某城	宮城県	(慶長5年) 10月5日	16001005	「伊達政宗消息写」	『弓証記』二十	早々其地へうつし候 由、可然候	『仙伊』1088号	片倉景綱の居所
212	某城	宮城県	(慶長5年) 10月9日	16001009	「伊達政宗書状」	登米歴史館所蔵登米 伊達家文書	乍勿論、其地番、油断 有間敷候	『仙伊』1091号	桑折宗長・白石宗 直らの居所
213	某城	宮城県	(慶長5年) 12月15日	16001215	「伊達政宗書状」	慈光明院所蔵文書	乍去当地辺者、雪も浅 御坐候	『仙伊』1101号	
214	某城	宮城県	(慶長6年) 2月19日	16010219	「伊達政宗書状」	我妻建治氏所蔵文書。 『片倉代々記』六	山中取出ハいかゝ、かた まり候や	『仙伊』3634号。1112 号	宮城県か福島県
215	某城	宮城県	(慶長6年) 3月20日	16010320	「伊達政宗書状」	留守家文書	手前之普請構計を専一 可仕候	『仙伊』1126号	
216	某城	宮城県	(慶長6年) 3月22日	16010322	「伊達政宗書状」	土井文書	面々城なと丈夫ニ拵候 者	『仙伊』1127号	